



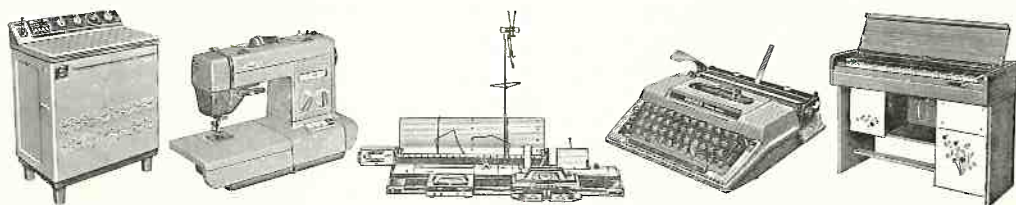
## 練習が技術をつちかい 技術が信頼を支える

きょうの反省を、あすの練習に、試合に結びつける……スポーツマンにとって、大切な心がまえです。常により高度な技術をめざしてチャレンジする——それはブラザーが目ざ

しているものと一致します。技術がチームメートの信頼を支えるように、お客さまの信頼に応えるのは、高度な技術に支えられた品質以外にないのですから——。

**BROTHER**  
**ブラザー**

ブラザー工業株式会社  
ブラザーマシン販売株式会社



あす、日本ハンドボール協会は、40回目の「誕生日」を迎える。

大正11年(一九二二)、大谷武一氏(故人)によって、我が国へ伝えられたハンドボールは、教材として高い評価をうけ、いちはやく学校体育に採り入れられるなどしたが、競技スポーツとしては伸びぬままに過ぎた。

昭和13年2月2日、それまでの眼りを破り競技団体として発足したのは、15年(一九四〇)に予定された東京オリンピックへ備えてのものであった。

不幸にも、この大会は開かれず、新生・日本協会は苦難の道を歩むことになる。

10年、20年、30年……。灯された小さな火を、多くの人々が懸命に守りつづけた。  
果てしない大海原に浮かんだ小舟を多くの人々が必死に漕ぎつづけた。

いま、日本ハンドボール界はようやくにして、守りつづけた火が消えぬ確信と、漕ぎつづけた舟が沈まぬ自信を得たところである。

改めて、これまでハンドボールに関係されたすべてのかたがたに深い敬意を表したい。

さて、日本協会はミュンヘン(一九七二)、モントリオール(一九七六)と二つのオリンピックを経験したことで大きなステップを踏み出し、前途への希望を、いちだんと高めているが、今ほど「難しい時期」もかつてない。

## 日本協会、40回目の「誕生日」迎う

一方で、国際競技会などに参加するのを意義としていた時代が過ぎ去りつつあること、一方でスポーツが人々の日常生活に関りあいを、いっそう深めていることである。

競技団体は、この二つの流れに対応できる力を否応なしに求められることとなる。

個人々々の情熱は、もちろん飛躍の根源であるが、卒直に云うなら、それだけに頼る時代は終わった。今後は、いかに組織として行動できるか、だ。

日本協会は、いつときたりとも現状に足踏みすることは許されない。  
これまでの40年に示した以上のエネルギーを燃やし、新しい体制による、新しい路線を切り開き、力強い前進の姿勢をとる時期も、今をおいて他にないものである。

40年前の一点の火が、やがて大きな炎となることを信じ、新たな決意を固める日―それが昭和52年2月2日ではなからうか。

正直のところ、創刊した当時(昭和35年5月)、本誌が、これほど長く、しかも、極めて順調につづくとは思っていなかった。競技団体の機関誌というのはどちらかと云えば官報的で、面白味に乏しく、愛好者なら誰でもとびつく、といった内容にはしにくいからである。

にも拘らず、年ごとに読者が増え、支持が高まったのは、いかにハンドボール界の人たちがハンドボールのニーズで埋まった刊行物を待ち望んでいるかを示すものであろう。

しかし、その背景に、いぜんとして、ハンドボールが、マスコミの扱いに恵れぬという淋しさがかくされていることを見落してはなるまい。

もし仮に、ハンドボールが新聞紙上に大きなスペースで伝えられ、テレビに華々しく登場し商業ベースに乗った専門誌が刊行されていたとしたら、本誌が150号にたどりつく年月は、かなり遅れたと思う。胸中は複雑である。

そういった意味で、本誌は関係者、愛好者に代表される内部への情報機関として活動する一方、外部に対してPR誌的な役割を果たすような内容を、今後はいっそう盛りこんでいかなければならぬだろう。

## 本誌 150号にあたって

「この話を機関誌に……」というムードを、これまで以上に高めたいし、審判部のような全国ネットワークを設け、通信網情報網を充実させることも手がけなければなるまい。

また、球界の論壇としての活用も推し進めたい。

過去の149冊を読みかえした時執筆者が限られていることに気づく。読者の発言も、起きたこととがらへの批判、注文に片寄り新しい道を示すたくましい提案が少ない。

本誌も「新しい時代」に入るべきであろう。

最後にわたがこの17年間、歴代の編集委員を勇気づけて下さった全読者、多忙のなか無理な注文にも拘らず寄稿して下さる記者クラブ各位、貴重な写真を提供していただいた各社写真部、フォート・キシモト、山田真市氏に感謝の意を表したい。

また、専門知識の乏しい編集陣にもかかわらず、毎号、みごとにまとめあげて下さる高橋浩版所(学術社)、一冊々々の仕事になる発送をお願いしている日本協会事務局の皆さんにも、この場をお借りしてお礼申しあげたい。

### 次代になる若い力躍動!

(表紙写真)

40年の歴史を刻んだ日本ハンドボール界。次代になろう若い力の躍動こそ明日への光だ―昭和51年8月・熊本学童オリンピックから(熊本日々新聞社提供)

### 「ハンドボール」

昭和52年2月号(第150号)目次

- 日本協会、40回目の誕生日……(1)
- 機関誌150号に……(1)
- ◇ハンドボール界
  - 主なできごと……(2)
  - ◇ハンドボール界主要記録
    - 第1部・オリンピック……(6)
    - 世界選手権……(9)
    - 公式国際試合……(14)
    - 国際試合……(18)
    - 日韓定期戦……(24)
    - 世界学生選手権……(17)
    - 第2部・全日本総合選手権……(26)
    - 全日本総合室内選手権……(46)
    - 第3部・全国中学生大会……(51)
    - 全国高専選手権……(53)
    - 東西対抗……(53)
    - 第4部・全日本学生選手権……(60)
    - 日本リーグ……(63)
    - 全日本高校選手権……(64)
    - 全日本教職員選手権……(70)
    - 全日本実業団選手権……(55)
    - 全日本自衛隊選手権……(69)
    - 第5部・国民体育大会……(73)
    - ニュースザマリー……(80)

# 日本ハンドボール界と 主なきで

## 日本協会発足以前

- ▽大谷武一氏、日本体育学会夏期講習会で「ハンドボール」を紹介（大正11年8月）
- ▽改正学校体操教授要目（中学、男子実業学校、男女師範）に追加えられる（大正15年5月）
- ▽国際アマチュア・ハンドボール連盟がアムステルダムで創立され日本陸上競技連盟の名称で日本も加盟。（昭和3年）
- ▽昭和6年1月、東京市会は「オリンピック東京招致案」を可決ハンドボールの実施も考慮されることになり、昭和9年日本陸上競技連盟内に日本送球協会創立準備委員会（委員長・平沼亮三）が設けられた（6、7、9年）
- ▽日本最初の本格的ハンドボール講習会がドイツ・ライプチヒ体育大のパムベル氏を主任講師として東京代々木西原の体育研究所で行われた（10年7月22、24日）
- ▽高等女学校、高等小学校、女子実業学校教材要目に採用される（11年）
- ▽ベルリン五輪（11年8月）▽ワルシャワで開かれた国際オリンピック（IOC）委員会では昭和15年の東京オリンピックでハンドボールをふくむ22競技実施、会期9月21日から16日間と

決めた（12年6月）

- ▽日本初のハンドボールチームとして慶大ハンドボールクラブが誕生、つづいて文理大（現・東京教育大）筑波大、青山師範、日体などにチーム発足（12年4月、11月）
- ▽初の公式大会として第1回関東選手権開く（12年10月22日・文部省体育研究所グラウンド）
- ▽第9回明治神宮体育大会に陸上競技の一部として参加。  
この大会を第1回全日本ハンドボール選手権とした（12年11月11、12日・文部省体育研究所グラウンド）
- ▽全国体育指導者伝達及び養成講習会開く（12年12月25、26、27日・文部省体育研究所グラウンド）
- ▽日本陸連總會において送球委員会を独立団体することを決定（12年12月）
- ▽昭和13年 初の地方協会（当時）は支部と呼称）として岡山県送球連盟発足（1月）
- ▽日本送球（ハンドボール）協会正式発足。（2月2日・赤坂「幸楽」にて発会式）
- ▽国際アマチュアハンドボール連盟への日本代表権も日本陸連から譲渡された。
- ▽初代会長に平沼亮三氏（2月2日）
- ▽東京オリンピック・ハンドボ-

ル代表候補選手第1回合宿練習会開く（3月15日、19日・慶大日吉グラウンド）

- ▽国際ハンドボール競技規則を完訳、全国頒布（4月）
- ▽関東学生送球連盟が発足し、第1回リーグ戦開く（5月）
- ▽日本体育協会に加盟を認められる（5月31日）
- ▽日支事変など国際情勢の変化から昭和15年の東京オリンピックが返上が決められ、聖火の下でハンドボールをという夢がたれた（7月）
- ▽初の国際試合として来日中のヒットラー・ユーゲンツ選抜チームと日体が対戦（9月16日・神宮）
- ▽第1回東西対抗開く（11月21日・南甲子園運動場）
- ▽昭和14年 傷兵慰問体育大会として関東学生選抜紅白試合（3月19日・戸山運動場）
- ▽大阪府中等学校体育連盟が送球部の新設決める（4月）
- ▽初の実業団（男子）・倉敷絹織岡山誕生、早大と招待試合（7月・岡山）
- ▽昭和15年 紀元二千六百年奉祝東亜競技大会種目として日体対在日ドイツ選抜軍の対抗戦行方。（6月9日神宮16日奈良橿原）
- ▽慶大、早大滞留して朝鮮遠征、

威興、元山、平壤などを転戦（7月）

- ▽明治神宮体育大会初の独立種目として参加、第3回全日本選手権を兼ねて開く。女子部門も新設され女子最初の全国大会となる（10月27日、29日神宮ほか）
- ▽第1回全日本中等学校選手権（男子のみ）開く。（10月27日、29日神宮）
- ▽昭和16年 初のラジオ中継としてNHK大阪が第3回東西対抗をとりあげる（1月19日・南甲子園運動場）
- ▽明治神宮体育大会種目からはずれる。
- ▽第1回関西選手権開く（12月）
- ▽昭和17年 第2代会長に永井松三氏（4月）
- ▽すべての競技団体は大日本体育協会に統括され「大日本体育会送球部会（部長・永井松三）」となる
- ▽訪日ドイツ艦隊と在日ドイツ人混成の「ドイツチーム」と全日本学生・OB選抜軍が対戦（11月29日・神宮）
- ▽昭和18年 学徒送球規則制定 学徒体育振興会主催の女子専門学校送球選手権開く 枢軸国交歓球技会会として在日ドイツ人選抜と日本選抜（関東学生OB）が対戦。（12月5日・神宮）

昭和19年

▽第2次世界大戦の戦火はげしくなり、

送球(ハンドボール)は、女子球技の普及奨励種目として、活動の火が残る。

昭和20年

▽戦後初の試合として一高対日体、関東学生・OB懇親試合行われる(12月2日・日産球技場)

昭和21年

▽戦後初の公式試合として復活第1回(通算第5回)東西対抗開く(1月20日・西宮)

▽日本送球協会復活準備委員会結成(2月)

▽日本送球協会復活(4月)

▽学生界復活記念試合・関東学生OB対現役を日本送球協会、学徒体育振興会共催で開く(5月12日・女高師グラウンド)

▽関東学生リーグ復活(6月)

▽第3代会長に式場隆三郎氏(9月)

▽すべての公式呼称を送球からハンドボールに変えた(10月)

▽第1回国体が開かれ、ハンドボールも正式種目として参加(11月・西宮)

▽初の東西大学定期戦として早大対関学定期戦はじまる(11月)

昭和22年

▽国際アマチュアハンドボール連盟は、国際ハンドボール連盟(IHF)の名で新発足(1月)

▽用具配給制度とられる(1月)

▽初の女子東西対抗開く(1月・西宮)

▽初の高校(旧制)全国大会開く(7月・京都)

▽第2回国体で一般男女、中学生女の4部門確立(10月)

昭和23年

▽関西学生連盟が発足(1月)

▽初の高校男女東西対抗開く(1月・ナイルキニックススタジアムII神宮)

▽初の関西学生リーグ戦始まる(5月)

▽第3回国体が開かれ天皇杯、皇后杯得点順位争いはじまる。中学男女は高校男女に変わる(10月・久留米)

▽全日本学生連盟結成。その事業として東西学生王座(後の全日本学生王座)、全日本学生選抜東西対抗始まる(11、12月)

昭和24年

▽全国高体連ハンドボール部発足

▽「協会規約」の整備なり、最高議決機関として全国評議員会を置く。

昭和25年

▽女子東西対抗3年ぶりで復活(1月・丸亀)

▽全日本選手権が復活され、第1回として新発足(1月・一宮II)

昭和24年度事業)

▽渡欧する東竜太郎IOC委員にIHFへの連絡依頼(5月)

▽第2次大戦後、IHFから初め

ての通信をうける(6月)

▽初の全日本高校(新制)選手権開く(8月・藤井寺)

▽IHFから送られた「一九四七年版国際ルール」を完訳、オフサイドライン削除。第5回国体から適用(8月・10月)

昭和26年

▽パリにおける第2回IHF総会で日本の仮加盟決まる(10月)

▽高校男女東西対抗、一般女子東西対抗終会となる(11月・今治)

昭和27年

▽式場会長と外山准二理事長をヨーロッパ・ハンドボール界の視察に派遣(6月)

▽ルール改正「オフサイド」全面廃止、第7回国体から適用。

▽ザールブリュッケンで開かれた第4回IHF総会で日本の正式加盟(注・再加盟)承認(9月15日)

▽初の室内公式試合として大阪ク

対大阪学生選抜が対戦(12月3日・大阪府立体育会館)

昭和28年

▽初のナイトゲームとして第8回早大対関学定期戦行(6月25日・西宮)

▽全日本選手権を全日本総合選手権に改称(8月)

▽ストイッチチーム(男子)招へいを計画するも実現せず。

昭和29年

▽関東学連から6校が脱退、東京6大学

リーグを結成(4月)

▽初の全日本総合室内選手権開かれる(12月・大阪府立体育会館)

昭和30年

▽関東学連と東京6大学リーグ合併(9月)

▽自衛隊にチーム結成がみられるようになる。

▽公認審判員制度確立へ(12月)

昭和31年

▽ストイッチ選抜軍(第4回世界11人制選手権優勝)が来日、日本側8戦8敗(9月、各地)

▽パウマン・IHF会長来日(9月・東京)

▽関東学連から4校脱退(32年4月さらに1校脱退)し、東京都学連結成(10月)

▽ハンドボール初のテレビ中継としてNHKが第3回全日本総合室内選手権をとりあげる(12月28日、大阪)

昭和32年

▽ルール改正(11人制)が行われ35メートル・ライン新設(4月)

▽女子の公式試合はすべて7人制となる(4月)

▽桜台高(愛知)、全日本高校選手権5連勝(8月)

▽東西学生王座を全日本学生王座に改称(12月、東京)

昭和33年

▽一般男子東西対抗終会となる(2月、東京)

▽関東学連へ東京都学連復帰(6月)

月)

▽全日本学生選手権はじまる(7月、東京)

▽全日本教職員選手権はじまる(8月、東京)

昭和34年

▽第5回世界男子11人制選手権(6月・ウィーン)に初参加を決め、遠征メンバー発表(2月)

▽ミュンヘンで行われた第55回IOC総会で昭和38年に東京都でオリンピックが開かれることが決まり、ハンドボールの実施有望となる(5月)

▽第5回世界男子11人制選手権出場とりやめ(5月)

▽東京オリンピック開催種目検討小委員会は、ハンドボールなどの削減を決めた(12月)

昭和35年

▽機関誌「ハンドボール」創刊(5月)

▽ルーミアニア選抜軍(第5回世界男子11人制選手権2位)が来日日本側10戦10敗(6月、各地)

▽全日本実業団選手権はじまる(12月、広島)

昭和36年

▽初の海外遠征として全日本男子が第4回世界男子7人制選手権(3月・西ドイツ)に参加。西ドイツチェコ、フランス、イスラエルなどを転戦(3、4月)

▽IOC総会、東京オリンピックにおけるハンドボール除外を正式決定(6月、アテネ)

▽日体大(男子) 韓国に遠征6戦6勝(10月)

**昭和37年**

▽全日本女子が第2回世界女子7人制選手権(7月・ルーマニア)に初参加。  
西ドイツ、ルーマニア、フランスなどを転戦。(6、7月)

▽全日本高校男子選抜が韓国遠征6戦5勝1分(8月)

**昭和38年**

▽全日本総合選手権男子で地区(ブロック)予選制を採用(8月)  
▽すべての国内公式試合(男女)を7人制に一本化。26年にわたる11人制の歴史を閉じる(4月)

▽韓国学生選抜軍が来日、国内における初の7人制国際試合となる(6月)

▽国体に「教員の部」加える(10月)

▽全日本学生が第1回世界学生選手権(1月・スウェーデン)に参加、スウェーデン、西ドイツ、デンマーク、フランスなどを転戦(37年12月~1月)

**昭和39年**

▽全日本男子が第5回世界男子7人制選手権(3月・チェコ)に参加。  
ノルウェーに18-14で勝ち世界選手権で初の1勝をあげる。

▽フランス男子ステラ・サンモールが来日。予定された女子は来日せず(6月)

▽全日本総合室内男子、推せん制を採用(12月)

**昭和40年**

▽全日本男子が中国遠征(4月)  
▽沖縄協会発足(7月)  
▽全日本学生女子選手権はじまる(7月・東京)

▽IOC総会、一九七二年(昭47)のオリンピック大会でハンドボールを行うことに決定(10月、マドリッド)

▽全日本実業団連盟発足(10月)

▽全日本女子が第3回世界女子7人制選手権(11月・西ドイツ)に参加。ポーランドに6-5で勝ち世界選手権女子で初の1勝をあげる。

▽全日本総合室内を全日本選抜と改称。出場チームは日本協会の厳選による推せんチームに限定(12月)

**昭和41年**

▽47都道府県協会(沖縄を含む)出揃う(4月)  
▽IOC総会、一九七二年オリンピック開催地をミュンヘン(西ドイツ)に決める(4月、ローマ)

▽全日本実連、日本協会へ加盟(4月)

▽ミュンヘンオリンピック第一次強化候補選手男子28人を発表(9月)

▽中国ナショナルチーム来日。日本側1勝8敗(9月)

▽ハンドボール少年団全国結成大会開く(9月、横浜)

**昭和42年**

▽ナショナルチームの常設決める  
▽全日本男子が第6回世界男子7人制選手権(1月・スウェーデン)に参加。ノルウェーから1勝をあげるが悲願の決勝リーグ進出ならず。

▽第4代会長に鈴木達雄氏(2月)

▽全国スポーツ少年団大会の教科目に参加(8月、本栖湖)

▽初の公認コーチ講習会開く(9月、東京)

▽西ドイツ男女選抜が来日。外国女子チームの来日は初めて。日本側男子3勝10敗、女子5勝6敗。

**昭和43年**

▽女子(成年)25分ハーフ。  
▽第5代会長に田村正衛氏(2月)

▽中断していた日韓高校交流再開  
下関中央工(山口)が遠征(8月)

▽西ドイツ・スポーツユージュント三菱鉛筆(女子、神奈川)と交歓(8月)

▽第4回世界女子7人制選手権流れる(9月)

▽ミュンヘンに備え選手強化対策本部発足(10月)

▽幕閉じる(12月)

**昭和44年**

▽大洋デパート(熊本女子)三冠王  
▽全日本教職員連盟発足(1月)、日本協会へ加盟。

▽日本協会、理事長制解く(3月)

▽復審制採用(4月)

▽初の全国自衛隊選抜大会開く(6月)

▽全日本男子、欧州へ強化遠征、タシマイダン杯大会(ユーゴ)で3位(5、7月)

**昭和45年**

▽学生女子東西対抗始まる(9月)

▽日本協会、合議制から再び理事長制を採る(9月)

▽大洋デパート(熊本)、全国4大タイトル独占

▽第7回世界男子選手権に出場(2月・フランス)

▽オリンピック対策委設置(4月)

▽全自衛隊連盟の日本協会加盟承認(4月)

**昭和46年**

▽ヨーロッパ男子チャンピオン、グンメルスバッハ(西ドイツ)来日(4月)

▽A・B級審判員審査に初のパーテースト(5月)

▽スウェーデン男子ナショナルチーム来日(9月、各地)

▽全日本高校選手権、男子で47都道府県代表出揃う(8月)

▽ミュンヘンオリンピックアジア予選で全勝、出場権を握る(11月、東京)

▽アジア各国代表者会議を開催(11月、東京)

▽全日本総合、新システムで実施  
室内開催となる(12月東京)

▽全日本女子、第4回世界選手権に出場(12月・オランダ)

**昭和47年**

▽T・H・W・キール、G・W・ダンケルセン(西ドイツ)相次ぎ来日(3、4月)

▽初の全国中学生大会開く(8月愛知県)

▽第14回IHF総会で渡辺和美氏理事に。日本人で初(8月、ニールンベルグ)

**昭和48年**

▽全日本男子、ミュンヘンオリンピック出場、11位(8月)

▽全日本ジュニア(男子)を編成、初合宿(3月)

昭和48年

▽「協会レベルで台湾との自主交流行わず」の態度決める(1月)

▽日本協会登録に底辺対象の「Cランク」新設(4月)

▽西ドイツ男子F.A.・ギョッピンゲン来日(4月)

▽沖縄特別国体「高校女子」開く(5月)

▽全日本高校選手権、男女47都道府県代表勢揃いの宿願成る(8月)

▽日韓高校交流に初の女子(8月)

▽全日本教職員選手権に女子の部新設(8月)

天皇陛下のお歌にハンドボール

佐賀新聞によると、1月6日宮内庁から佐賀県に、天皇陛下が佐賀国体(51年10月)へおなりになった時の思い出を詠まれたお歌三首が伝えられた。

このうちの一つにハンドボール会場・神埼町でのお歌がありハンドボール界で話題となっている。

天皇陛下のお歌

ゆく秋をおしみつつけふは若人の ハンドボールを神埼に見つ

ナショナル招待(9月)

▽西ドイツからO.S.C.・ラインハウゼン(女)来日(9月)

▽第5回世界女子選手権参加、10位(12月、ユーゴ)

▽大同製鋼(愛知)、全国4大タイトル独占

昭和49年

▽第8回世界選手権参加、12位(2月、東ドイツ)

▽木野実、日本選手で初の公式国際試合出場50回を記録(3月)

▽デンマーク男子スタジオン・IF来日(4月)

▽「3部(技術・審判・普及指導)合同会議」が発足、初代議長に安藤純光氏選任(5月)

▽全日本実業団男子、初のサーキョット化(6月)

▽荒川清美理事長、日本体協訪独スポーツ少年団々長として遠征(7月)

▽初の教員養成大学研修会開く(8月)

▽ヒュークベルグIHF会長来日(8月)

▽全日本女子、オランダ国際優勝(10月)

▽初の全日本高専選手権大会開く(8月)

▽東ドイツとの交流なり、男子ナショナル来日(9月)

▽アジア競技大会種目へ加入なる(9月)

▽大同製鋼、2年連続全国タイトル独占

昭和50年

▽評議員制に代り代議員制施行へ(1月)

▽第6回世界学生選手権(男子)へ12年ぶりに参加、10位(1月)

▽第7回世界女子選手権アジア予選決勝・日本対イスラエル戦(2試合)警備上の問題から「密室試合」で決行(2月、東京)

▽スペイン男子バロンマノ・グラノリエルス来日(4月)

▽「モルテンボール」国産初のIHF公認球に(6月)

▽プレ・オリンピックに全日本男子出場、4位(10月)

▽国体年令別を採用(10月)

▽小松市立女子高(石川)、高校女子で2度目の2冠(全日本高校国体少年女子の部)獲得

▽第6回世界女子選手権(連)参加(10位)と第2回東ドイツ交流(11・12月)

▽大同製鋼、3年連続全国タイトル独占

▽史上初の女子オリムピック候補選手発表(2月)

▽アジア連盟結成(1月・クウェート)

▽男子、モントリオールオリンピックアジア予選で優勝(3月)

▽安藤純光、佐野和夫両国際審判員、初のIHF指名によりアジア予選担当(3月)

▽スウェーデン男子ドロット・ハ

昭和51年

▽アジア連盟に加盟を申請(6月)

▽女子、モントリオールオリンピック「3大陸代表決定戦」で優勝(6月、アメリカ)

▽モントリオールオリンピックに男女揃って出場、女子5位、男子9位(7月)

▽蔵田照美、モントリオールオリンピック女子個人最高得点選手に(7月)

▽日本リーグ(男女)発足(9月)

▽立石電機(熊本、女子)、全国4大タイトル独占

▽第7回世界学生選手権に出場、8位(1月、ポーツランド)

▽日中交流再開の見通し強まる(1月)

▽日本協会、40回目の「誕生日」を迎える(2月2日)

MEMO

日本協会の歴代理事長は次の各氏。

① 中園進(専務理事・昭和13年)

② 松本良三(13年~17年)

③ 斉藤一男(18年)

④ 佐藤八郎(21年~22年)

⑤ 外山准二(23年~27年)

⑥ 西敏郎(28年)

⑦ 高嶋列(29年~41年)

⑧ 荒川清美(42年~在任中)

スポーツ 充実のとき

ハンドボールゴールネット検定制度実施

- ゴールネットに協会検定制度が実施されます。
●GTOゴールネットは全種検定制度合格になりました。



GTO 株式会社 ジェイテオ 本社 大阪府吹田市豊津町2番3号 〒564 TEL(06)385-1111 吹田 茨城・札幌・仙台・名古屋・広島・福岡



デンマー 21 (138 | 611) 17 日

ユーゴ 26 (1313 | 1012) 22 日

得000622261021  
日本田井中藤池野生木積原輪

【日本代表】藤池生木積原輪

ゴ【本柴中藤佐菊木蒲佐穂松花

チコチチチトチコクチク

デッピッピッピッ

ラノリセルカムピラ

ゼラピセルカムピラ

【最終順位】①ソ連②初優勝③ル

マニア③ポーランド④西ドイツ⑤

ユゴ⑥ハンガリー⑦チェコスロ

ンマーク⑧日本⑨アメリカ⑩カナ

ダ。チュニジアは途中棄権。

【本柴中藤佐菊木蒲佐穂松花

【本柴中藤佐菊木蒲佐穂松花

【本柴中藤佐菊木蒲佐穂松花

【本柴中藤佐菊木蒲佐穂松花

【本柴中藤佐菊木蒲佐穂松花

【本柴中藤佐菊木蒲佐穂松花

【本柴中藤佐菊木蒲佐穂松花

【本柴中藤佐菊木蒲佐穂松花

【本柴中藤佐菊木蒲佐穂松花

▽9・10位決定戦

日 本 27 (1512 | 128) 20 アメリカ

得000245535111

日本田野中井輪生池藤木積原

【本柴中藤佐菊木蒲佐穂松花

【本柴中藤佐菊木蒲佐穂松花

【本柴中藤佐菊木蒲佐穂松花

【本柴中藤佐菊木蒲佐穂松花

【本柴中藤佐菊木蒲佐穂松花

【本柴中藤佐菊木蒲佐穂松花

【本柴中藤佐菊木蒲佐穂松花

【本柴中藤佐菊木蒲佐穂松花

【本柴中藤佐菊木蒲佐穂松花

【本柴中藤佐菊木蒲佐穂松花

【本柴中藤佐菊木蒲佐穂松花

【本柴中藤佐菊木蒲佐穂松花

【本柴中藤佐菊木蒲佐穂松花

【本柴中藤佐菊木蒲佐穂松花

【本柴中藤佐菊木蒲佐穂松花

【本柴中藤佐菊木蒲佐穂松花

【本柴中藤佐菊木蒲佐穂松花

【本柴中藤佐菊木蒲佐穂松花

【本柴中藤佐菊木蒲佐穂松花

# オリンピック予選

## 男子

### アジア地域予選

（一九七一年）  
昭46年11月

田誠行、近森克彦、東一敏（以上大崎電気）、野田清、藤中憲二、中井武三（以上大同製鋼）、木野実（志）、早川清孝（以上湧永業品）、新実俊夫、大江隆夫（以上芝浦工

### モントリオールアジア地域予選

（一九七六年）  
昭51年3月・台北

神田清（日本）

### 最終順位

①日本②イスラエル③

④韓国

### 最終順位

①日本②韓国③台湾

④日本

大）、有永修二（東京海上火災）

斉藤光男（群馬教員ク）、氷海正行（日体大）、平均身長170・5cm

日 本 15 (78 | 1) 4 イスラエ

得003123130200

日本田村田中野田森永江井川実

【本柴中藤佐菊木蒲佐穂松花

【本柴中藤佐菊木蒲佐穂松花

【本柴中藤佐菊木蒲佐穂松花

【本柴中藤佐菊木蒲佐穂松花

【本柴中藤佐菊木蒲佐穂松花

【本柴中藤佐菊木蒲佐穂松花

【本柴中藤佐菊木蒲佐穂松花

【本柴中藤佐菊木蒲佐穂松花

【本柴中藤佐菊木蒲佐穂松花

【本柴中藤佐菊木蒲佐穂松花

【本柴中藤佐菊木蒲佐穂松花

【本柴中藤佐菊木蒲佐穂松花

【本柴中藤佐菊木蒲佐穂松花

【本柴中藤佐菊木蒲佐穂松花

【本柴中藤佐菊木蒲佐穂松花

【本柴中藤佐菊木蒲佐穂松花

【本柴中藤佐菊木蒲佐穂松花

【本柴中藤佐菊木蒲佐穂松花

協会常務理事）▽渉外 伊藤和夫

▽監督 竹野幸昭▽コーチ 東嘉

仲▽GK本田洋（大阪イーグルス）

柴田正章（本田技研鈴鹿）、齊藤将

一郎（日体大）▽F.P.藤中憲二、中

井武三、花輪博、松原光三（以上

大同製鋼）、木野実、穂積豊彦（以

上湧永業品、佐藤要二（本田技研

鈴鹿）、佐々木健一（三景）、菊池

悟（東京12チャンネルHC）村田

幸男（法大）、蒲生晴明（中大）、平

均身長180・9cm

日 本 40 (2218 | 5) 13 台

得0022157495250

日本田藤野中井藤池生野木田原輪

【本柴中藤佐菊木蒲佐穂松花

【本柴中藤佐菊木蒲佐穂松花

【本柴中藤佐菊木蒲佐穂松花

【本柴中藤佐菊木蒲佐穂松花

【本柴中藤佐菊木蒲佐穂松花

【本柴中藤佐菊木蒲佐穂松花

【本柴中藤佐菊木蒲佐穂松花

【本柴中藤佐菊木蒲佐穂松花

得005112121322

日本田井藤中池積野田生積原

【本柴中藤佐菊木蒲佐穂松花

【本柴中藤佐菊木蒲佐穂松花

【本柴中藤佐菊木蒲佐穂松花

【本柴中藤佐菊木蒲佐穂松花

【本柴中藤佐菊木蒲佐穂松花

【本柴中藤佐菊木蒲佐穂松花

【本柴中藤佐菊木蒲佐穂松花

【本柴中藤佐菊木蒲佐穂松花

【本柴中藤佐菊木蒲佐穂松花

【本柴中藤佐菊木蒲佐穂松花

【本柴中藤佐菊木蒲佐穂松花

【本柴中藤佐菊木蒲佐穂松花

【本柴中藤佐菊木蒲佐穂松花

【本柴中藤佐菊木蒲佐穂松花

【本柴中藤佐菊木蒲佐穂松花

【本柴中藤佐菊木蒲佐穂松花

【本柴中藤佐菊木蒲佐穂松花

【本柴中藤佐菊木蒲佐穂松花

【本柴中藤佐菊木蒲佐穂松花

【本柴中藤佐菊木蒲佐穂松花

【本柴中藤佐菊木蒲佐穂松花

### MEMO

オリンピックでハンドボ

ル競技が行われたのはベルリ

ン（一九三二）、ミュンヘン（

一九七二）、モントリオール（

一九七六）の3回だけ。女子

はモントリオールで初採用。

日本にとって惜しまれるの

は、一九四〇（昭15）に予定さ

れた東京大会で実施（11人制

・男子のみ）が決まっていた

が、戦火のため返上になっ

たこと。昭和13年には強化選





# 世界選手権

## 男子

### 第4回

(一九六一(昭36)年3月・西ドイツ)

【日本代表】▽団長 式場隆三郎 (日本協会々長)▽監督 高嶋列  
▽コーチ 松本重雄▽マネ 中沢重夫▽技術研究員 荒川清美▽渉外 境井秀三▽GK 福本弘(芝浦工大)、今野邦彦(大崎電気)▽F P 近藤金博(主)、尾藤嘉郎、村上善英、田口侑義、山田幸男、佐藤宏輔(以上芝浦工大)、竹野奉昭、宮原藤支男(以上大崎電気)、深江幸次郎(全関学)、服部和記(桜丘会)、井上裕人(日体大)、高村武彦(関大) 平均身長169・3 cm

▽予選リーグC組  
チェコ 38 (2315 | 5) 10 日  
得000130001140  
本 野上藤江部村口幸野藤  
【福今村佐深服高田山竹近】  
GK F P  
コ アトヤスクダンクンダク  
エ ヒシレリ マジニ  
エ ビルノ ブ ルコ ヤーバズ  
チ アルマハラヘルトズ  
得00265752920  
ルーマニ 29 (1514 | 4) 11 日

本 38 59.....S T.....59 10 本

【最終順位】①ルーマニア ②初優勝  
②チェコ ③スウェーデン ④西ドイツ ⑤デンマーク ⑥アイスランド ⑦ノルウェー ⑧フランス。\*日本順位なし  
【日本代表】▽団長 渡辺和美(東京協会々長)▽監督 高嶋列▽総務 鷺尾武治▽マネ 片瀬喜代次  
▽GK 今野邦彦(主)、福本弘(以上大崎電気)、尾形譲(立大)▽F P 竹野奉昭、宮原藤支男、田口侑義、北村尚英、井上素行、宮原宏金田純男、餅原正脩(以上大崎電気)、住広尚三、新繁樹(以上芝浦工大)、東嘉伸(大阪教員) 平均身長171・1 cm

【日本代表】▽団長 渡辺和美(東京協会々長)▽監督 高嶋列▽総務 鷺尾武治▽マネ 片瀬喜代次  
▽GK 今野邦彦(主)、福本弘(以上大崎電気)、尾形譲(立大)▽F P 竹野奉昭、宮原藤支男、田口侑義、北村尚英、井上素行、宮原宏金田純男、餅原正脩(以上大崎電気)、住広尚三、新繁樹(以上芝浦工大)、東嘉伸(大阪教員) 平均身長171・1 cm

本 38 59.....S T.....59 10 本

得00060202010  
本 野上野田藤江部口上原

【最終順位】①ルーマニア ②初優勝  
②チェコ ③スウェーデン ④西ドイツ ⑤デンマーク ⑥アイスランド ⑦ノルウェー ⑧フランス。\*日本順位なし  
【日本代表】▽団長 渡辺和美(東京協会々長)▽監督 高嶋列▽総務 鷺尾武治▽マネ 片瀬喜代次  
▽GK 今野邦彦(主)、福本弘(以上大崎電気)、尾形譲(立大)▽F P 竹野奉昭、宮原藤支男、田口侑義、北村尚英、井上素行、宮原宏金田純男、餅原正脩(以上大崎電気)、住広尚三、新繁樹(以上芝浦工大)、東嘉伸(大阪教員) 平均身長171・1 cm

【日本代表】▽団長 渡辺和美(東京協会々長)▽監督 高嶋列▽総務 鷺尾武治▽マネ 片瀬喜代次  
▽GK 今野邦彦(主)、福本弘(以上大崎電気)、尾形譲(立大)▽F P 竹野奉昭、宮原藤支男、田口侑義、北村尚英、井上素行、宮原宏金田純男、餅原正脩(以上大崎電気)、住広尚三、新繁樹(以上芝浦工大)、東嘉伸(大阪教員) 平均身長171・1 cm

本 38 59.....S T.....59 10 本

得00060202010  
本 野上野田藤江部口上原

【最終順位】①ルーマニア ②初優勝  
②チェコ ③スウェーデン ④西ドイツ ⑤デンマーク ⑥アイスランド ⑦ノルウェー ⑧フランス。\*日本順位なし  
【日本代表】▽団長 渡辺和美(東京協会々長)▽監督 高嶋列▽総務 鷺尾武治▽マネ 片瀬喜代次  
▽GK 今野邦彦(主)、福本弘(以上大崎電気)、尾形譲(立大)▽F P 竹野奉昭、宮原藤支男、田口侑義、北村尚英、井上素行、宮原宏金田純男、餅原正脩(以上大崎電気)、住広尚三、新繁樹(以上芝浦工大)、東嘉伸(大阪教員) 平均身長171・1 cm

【日本代表】▽団長 渡辺和美(東京協会々長)▽監督 高嶋列▽総務 鷺尾武治▽マネ 片瀬喜代次  
▽GK 今野邦彦(主)、福本弘(以上大崎電気)、尾形譲(立大)▽F P 竹野奉昭、宮原藤支男、田口侑義、北村尚英、井上素行、宮原宏金田純男、餅原正脩(以上大崎電気)、住広尚三、新繁樹(以上芝浦工大)、東嘉伸(大阪教員) 平均身長171・1 cm

本 38 59.....S T.....59 10 本

得00060202010  
本 野上野田藤江部口上原

【最終順位】①ルーマニア ②初優勝  
②チェコ ③スウェーデン ④西ドイツ ⑤デンマーク ⑥アイスランド ⑦ノルウェー ⑧フランス。\*日本順位なし  
【日本代表】▽団長 渡辺和美(東京協会々長)▽監督 高嶋列▽総務 鷺尾武治▽マネ 片瀬喜代次  
▽GK 今野邦彦(主)、福本弘(以上大崎電気)、尾形譲(立大)▽F P 竹野奉昭、宮原藤支男、田口侑義、北村尚英、井上素行、宮原宏金田純男、餅原正脩(以上大崎電気)、住広尚三、新繁樹(以上芝浦工大)、東嘉伸(大阪教員) 平均身長171・1 cm

【日本代表】▽団長 渡辺和美(東京協会々長)▽監督 高嶋列▽総務 鷺尾武治▽マネ 片瀬喜代次  
▽GK 今野邦彦(主)、福本弘(以上大崎電気)、尾形譲(立大)▽F P 竹野奉昭、宮原藤支男、田口侑義、北村尚英、井上素行、宮原宏金田純男、餅原正脩(以上大崎電気)、住広尚三、新繁樹(以上芝浦工大)、東嘉伸(大阪教員) 平均身長171・1 cm

本 38 59.....S T.....59 10 本

得00060202010  
本 野上野田藤江部口上原

ハンガリー \*日本順位なし  
【日本代表】▽団長 馬場太郎(日本協会副会長)▽監督 村田弘▽コーチ 勝繁夫・稲石三三▽マネ 尾形譲(立大)、竹下洋一(中大)▽F P 近藤信行、関根邦夫、近藤克彦、山田透(以上芝浦工大)、木野実、北村文雄(以上立大)、青木義男(主・大阪イーグルス)、江名英彦(全立大)、北井晴次(埼玉教員)、吉金勇(常盤工業)、飯端寿昭(関学)、飯田誠行(同志社大)、大西武三(東京教大) 平均身長174・6 cm

本 38 59.....S T.....59 10 本

得00060202010  
本 野上野田藤江部口上原

【最終順位】①ルーマニア ②初優勝  
②チェコ ③スウェーデン ④西ドイツ ⑤デンマーク ⑥アイスランド ⑦ノルウェー ⑧フランス。\*日本順位なし  
【日本代表】▽団長 田村正衛(日本協会々長)▽監督 村田弘▽マネ 尾形譲(立大)、竹野奉昭(大崎電気)▽GK 本田洋(日体大)、下里敏彦(大崎電気)▽F P 近藤信行、近藤克彦、飯田誠行、東一敏(以上大崎電気)、木野実、早川清孝(以上湧永薬品)、藤中憲二、

斉藤光男(以上日体大)、江名英彦(三貴)、野田清(大同製鋼)、中井武三(同志社大) 平均身長178.4 cm

日	本	22	(913   67)   13	フランス								
日	本	20	(812   109)   19	アイスランド								
▽9	12	位決定戦										
日	本	21	(1110   87)   15	アメリカ								
得	0	0	6	3	0	4	3	0	0	1	0	0
ユ	ス	ク	グ	ボ	ホ	ラ	カ	ミ	ラ	プ	リ	ガ
【	コ	ヤ	ザ	ボ	ホ	ラ	カ	ミ	ラ	プ	リ	ガ

得0003322320312  
本田里藤森野藤田中名野  
【日本下飯近木野藤江竹

ソ	連	27	(1611   66)   12	アイスランド								
得	0	0	1	1	0	3	1	1	2	2	1	2
フ	エ	リ	リ	ル	グ	エ	ル	リ	テ	ス	テ	ス
【	エ	リ	リ	ル	グ	エ	ル	リ	テ	ス	テ	ス

得000422040011000  
本田里森野田田川井藤中野  
【日本下飯近木野藤早中近藤竹

日	本	14	(8   8)   14	アイスランド								
▽9	12	位決定戦										
日	本	29	(1613   99)   18	アメリカ								
得	0	0	7	3	0	4	7	2	3	4	1	0
東	ボ	ウ	ガ	ハ	ボ	ラ	エ	ピ	カ	ロ	シ	ン
【	ボ	ウ	ガ	ハ	ボ	ラ	エ	ピ	カ	ロ	シ	ン

得00220030602210  
本田清生池野井江中輪藤田実  
【日本柳浦菊木中大藤花佐村柳

日	本	23	(1013   1012)   22	アイスランド								
▽9	12	位決定戦										
日	本	25	(1213   117)   18	アメリカ								
得	0	0	7	3	0	4	7	2	3	4	1	0
東	ボ	ウ	ガ	ハ	ボ	ラ	エ	ピ	カ	ロ	シ	ン
【	ボ	ウ	ガ	ハ	ボ	ラ	エ	ピ	カ	ロ	シ	ン

得002210661220303  
本田清井中野藤生池田輪目実  
【日本柳中藤木佐浦菊村花夏柳

日	本	30	(1515   1212)   24	アイスランド								
▽9	12	位決定戦										
日	本	31	(1613   117)   18	アメリカ								
得	0	0	7	3	0	4	7	2	3	4	1	0
東	ボ	ウ	ガ	ハ	ボ	ラ	エ	ピ	カ	ロ	シ	ン
【	ボ	ウ	ガ	ハ	ボ	ラ	エ	ピ	カ	ロ	シ	ン

第8回 ◆アジア地域予選(一九七四(昭49)年2月・九七四(昭49)年2月・イスラエル)  
【日本代表】▽団長 林達夫(日本協会副会長)▽監督 北川勇喜▽FP兼コーチ 木野実(湧永薬品)

◆本大会(一九七四(昭49)3月・東ドイツ)メンバーは予選に同じ  
▽予選リーグC組  
東ドイツ 31(1813 | 79) | 16 日  
本田清生野中藤池輪田江実井

◆本大会(一九七四(昭49)3月・東ドイツ)メンバーは予選に同じ  
▽予選リーグC組  
東ドイツ 31(1813 | 79) | 16 日  
本田清生野中藤池輪田江実井

得	0017011020210
本	田清井藤野中江池田川実輪生
【日	本柳中佐木藤大菊村柳花蒲

GK FP

得	0024472011000
本	田清中井野藤実輪生池田目
【日	本柳中木佐柳花蒲菊村夏

GK FP

得	0062513003044
本	スグカピボフハセセヨマソヴ
【日	本スウエーデン

# 世界選手権

## 女子

第2回 (一九六二(昭37)年7月・ルーマニア)

【日本代表】▽団長 出口林次郎(日本協会副会長)▽監督 高嶋列▽ヘッドコーチ 北川浩▽コーチ 宮原俊隆▽マネ 塩川安賢▽技術研究員 亀岡成昌▽GK 山田帆浪

(レナウン)、古谷芳枝(大崎電気)篠崎益野(愛知紡)▽FP 沢田勝子 青木悠子、山崎銈子、塚原米子、磯部昌子(以上愛知紡) 宇井敬子 深津久仁子、田村うた子、黒川泰恵(以上大崎電気)、竹本千恵子、太田美紀子(以上レナウン)、西村

【最終順位】①ルーマニア②連勝4度目③東ドイツ④ユーゴ⑤ポーランド⑥チェコスロバ⑦ハンガリー⑧デンマーク⑨西ドイツ⑩スウェーデン⑪ブルガリア⑫日本

◆第1回(一九三八年(昭13)年・ドイツ)

28 (1) 7MT (3) 21 本 30 (3) 7MT (4) 24

①スイエーデン②連勝③チェコ④ドイツ(東西混成)⑤デンマーク⑥ポーランド⑦ノルウェー⑧ハンガリー⑨ユーゴ  
(注) 以上3回は日本不出場

八千代(大洋デパート) 平均身長186・2cm  
▽予選リーグB組  
ハンガリー 17(11-5) 8日  
得00120023000  
本 崎田田部木崎井村川田

【篠山沢磯青山宇西田黒太】  
得00120023000  
本 崎田田部木崎井村川田

【ネルスネガグツツナネ】  
得0000222114250  
本 丹崎部木崎井村田田村川

【山藤磯青山宇田沢西黒】  
得005000000020  
本 丹崎部木崎井村田田村川

【最終順位】①ルーマニア②初優勝③デンマーク④チェコ⑤ハンガリー⑥ソ連⑦ポーランド⑧  
得000031400031  
本 西ドイツ 15(8-1) 6日  
ポロラン 16(7-5) 10日

【篠山山沢磯青山黒田太西】  
得001020400012  
本 崎田崎部田木井川村田村

【ダダカカラスデダテナク】  
得002532100003  
本 田崎田部木崎井村川田

【山藤磯青山宇西田黒太】  
得000000004200  
本 田崎田部木崎井村川田

【日本代表】▽団長兼監督 高嶋列(日本協会理事長)▽コーチ 宮原俊隆▽マネ 岩崎美栄子▽サブマネ 伊藤せつ子▽GK 古谷芳枝  
得0311123110  
本 川崎幸子(以上大崎電気)▽FP 宇井敬子(主)、笠原喜代子、黒川泰恵、早川清美、鈴木功子、永井久蓮松美和子、高山やよい、新保いく子(以上大洋デパート) 平均身長187・6cm

▽第1戦  
得0040001110000  
本 谷崎井松原川木井保藤

チェコ 17(9-4) 9日  
得0020102400000  
本 谷崎井松原川木井保藤山

【古川宇久笠黒早鈴永新加高】  
得00110101110000  
本 谷崎井松原川木井保藤山

【古川宇久笠黒早鈴永新加高】  
得00110101110000  
本 谷崎井松原川木井保藤山

◆本大会(一九六五(昭40)年11月・西ドイツ)▽予選リーグA組  
得0040001110000  
本 谷崎井松原川木井保藤

【古川宇久笠黒早鈴永新加高】  
得002322100032  
本 西ドイツ 15(8-1) 7日

【日本代表】▽監督 山田計 (日本)

【最終順位】①ハンガリー②初優勝

②ユーゴ③西ドイツ④チェコ⑤デンマーク⑥ルーマニア⑦日本⑧ポ

ランド

【第4回】(一九七二(昭46)年12月・オランダ)

【日本代表】▽監督 山田計 (日本)

【最終順位】①ハンガリー②初優勝

②ユーゴ③西ドイツ④チェコ⑤デンマーク⑥ルーマニア⑦日本⑧ポ

ランド

【第4回】(一九七二(昭46)年12月・オランダ)

【日本代表】▽監督 山田計 (日本)

【最終順位】①ハンガリー②初優勝

②ユーゴ③西ドイツ④チェコ⑤デンマーク⑥ルーマニア⑦日本⑧ポ

ランド

【第4回】(一九七二(昭46)年12月・オランダ)

【日本代表】▽監督 山田計 (日本)

【最終順位】①ハンガリー②初優勝

得00200033100  
本谷崎井松原川木井藤保

【古川宇久笠黒早鈴笠新永加

クンンンンンンンン

ンンンンンンンン

ンンンンンンンン

ンンンンンンンン

ンンンンンンンン

ンンンンンンンン

ンンンンンンンン

ンンンンンンンン

ンンンンンンンン

ンンンンンンンン

ンンンンンンンン

ンンンンンンンン

ンンンンンンンン

ンンンンンンンン

ンンンンンンンン

得0010031000100  
本谷崎井松川井川藤原井保

【古川宇久早黒加笠新永新

クンカダカカラーンカク

ンンンンンンンン

ンンンンンンンン

ンンンンンンンン

ンンンンンンンン

ンンンンンンンン

ンンンンンンンン

ンンンンンンンン

ンンンンンンンン

ンンンンンンンン

ンンンンンンンン

ンンンンンンンン

ンンンンンンンン

ンンンンンンンン

ンンンンンンンン

得0000401100010  
本原岡尾宅水野田口宅尾辺

【小北枝三垂米 牧島寺滝古三

クンンンンンンンン

ンンンンンンンン

ンンンンンンンン

ンンンンンンンン

ンンンンンンンン

ンンンンンンンン

ンンンンンンンン

ンンンンンンンン

ンンンンンンンン

ンンンンンンンン

ンンンンンンンン

ンンンンンンンン

ンンンンンンンン

ンンンンンンンン

ンンンンンンンン

得000601001100011  
本原岡水毛野原田口宅尾辺

【小北垂米 三牧古島滝三枝渡

クンルストルーングンツツ

ンンンンンンンン

ンンンンンンンン

ンンンンンンンン

ンンンンンンンン

ンンンンンンンン

ンンンンンンンン

ンンンンンンンン

ンンンンンンンン

ンンンンンンンン

ンンンンンンンン

ンンンンンンンン

ンンンンンンンン

ンンンンンンンン

ンンンンンンンン

MEMO  
第5回世界女子選手権は、はじめてアジア地域から日本、韓国がエントリー、初の予選が48年4月12、14日東京、大阪で行われる予定だったが直前に韓国が棄権した。

得002003300010  
日本原田水野原田田居毛野下  
【小和垂米佐】  
古藏島鳥三高山

GK FP  
ツグスフスースークーヒス  
イペルホリカンハビッドマッ  
ドデロルエグルエタム  
【東】一ハングルイイレ  
バルブゲミヤユヘテラクハボ  
得0042101423000

日 本 13 (8-17) 10 西ドイッ  
得002223003100002  
【日本】原田野原水田野毛下居田  
【小和牧古垂島高】三山鳥蔵

GK FP  
ツルエルトストスエトブ  
イェンラントスエツクコ  
ドツングスレキルウラ  
【西】メラウケVクIクネブヤク  
得0020201100220

【最終順位】①ユーゴ②初優勝③ル  
マニア④ソ連⑤ハンガリー⑥ポ  
ーランド⑦チェコ⑧デンマーク⑨  
ノルウェー⑩東ドイツ⑪日本⑫西  
ドイツ⑬オランダ

第6回 ◆アジア地域第1次予  
選(一九七五(昭50)年  
三月・韓国)

【日本代表】▽団長 安藤純光(日  
本協会常務理事)▽監督代行 渡  
辺慶寿▽コーチ 池田鉄哉▽GK  
和田祥子(立石電機)、渡辺久子(日  
本ビクター)、久保徳子(田村  
紡)▽FP 島田夏枝、蔵田照美

山下恵美子、紀野奈々美(以上立  
石電機)、加藤美起子、額賀美恵  
子、穂積美保子(以上日本ビクタ  
ー)、古佐原ひろ子、菊地春美(以  
上東京重機)、松下仁美、河田栄  
子(以上田村紡)、有賀とも子(東  
北ムネカタ) 平均身長162・9 cm

日 本 28 (15-13) 6 台  
得00922206322031  
【日本】田辺原田田藤賀下下賀地田  
【和渡古】島蔵加額山松有菊河

日 本 22 (13-11) 17 韓  
得006444602020000  
【日本】田辺原田田賀下下積野  
【和渡古】蔵島額山菊加松穂紀

日 本 45 (21-24) 4 台  
得001342752231662  
【日本】保辺原田田藤賀下下積地野  
【久渡古】島蔵加額山松穂穂紀

日 本 23 (9-14) 16 韓  
得005444171100001  
【日本】田辺田賀地原下下賀田藤  
【和渡古】蔵額菊古山松有河加

【順位】①日本②韓国③台湾  
7MT (5) 23 国 7MT (7) 45 湾 7MT (7) 22 国 7MT (2) 28 湾

◆同第2次予選Ⅱ決勝(一九七五  
(昭50)年3月・東京)  
【日本代表】監督を井薫がつとめた  
ほか、選手は第1次予選に同じ

日 本 19 (10-13) 4 イスラエ  
得00624411400010  
【日本】田辺原田田賀地藤下下野  
【和渡古】島蔵山額菊加松河紀

日 本 22 (9-13) 8 イスラエ  
得00544230410221  
【日本】田辺原田田賀地田下田藤積  
【和渡古】蔵山額菊島松河加穂

(注) この2試合は、イスラエル  
に対する警備上の不安から観客を  
いっさいいれぬ「ドアー・クロウ  
ズドゲーム」として行なわれた。  
◆本大会(一九七五(昭50)年12月  
・ソ連)

【日本代表】▽団長 渡辺慶寿(日  
本協会常務理事)▽監督 井薫▽  
コーチ 鈴木義男▽GK 和田祥  
子(立石電機)、久保徳子(田村紡)  
渡辺久子(日本ビクター)▽FP  
島田夏枝(主)、蔵田照美、山下恵  
美子、紀野奈々美(以上立石電機)  
加藤美起子、額賀美恵子、穂積美  
保子(以上日本ビクター)、古佐原  
ひろ子、菊地春美(以上東京重機)  
松下仁美、河田栄子(以上田村紡)

7MT (4) 22 国 7MT (8) 19 湾

平均身長162・9 cm  
▽予選リーグA組  
チェコ 21 (11-10) 13 日  
得0041100240101  
【日本】保原田田賀下下地田積野  
【和久古】島蔵額山松菊河穂紀

GK FP  
ワカババババババババ  
コソローコーコーコー  
コンソローコーコーコー  
エクスンチロコッタ  
ライビソヤンチルチ  
ラドレチンスラツル  
カテドマンスラツル  
チマボマンスラツル  
チマボマンスラツル  
得0011103064042

アルマニ 24 (12-18) 18 日  
得006000052250000  
【日本】田辺下下賀藤原田地田積  
【和渡古】蔵山額加蔵古島菊河穂

アクカスルタスルス  
ニス ース カロ ータネ  
マネニギホ ツゴ ービ  
オオルクヨクチー  
【ル】イヨゾアラミホピル  
得0078004310001  
ノルウェー 16 (7-13) 8 日  
▽10位決定リーグ

日 本 17 (11-5) 10 アメリカ  
日 本 26 (12-17) 10 チュニジ  
【最終順位】①東ドイツ②度目③  
ソ連④ハンガリー⑤ルーマニア⑥  
ユーゴ⑦チェコ⑧ポーランド⑨ノ

7MT (2) 13 本

ルウェー⑨デンマーク⑩日本⑪ア  
メリカ⑫チュニジア  
得0011150000000  
【日本】保原下田賀地藤積野下  
【和久古】島蔵額菊加穂紀山

GK FP  
グルルンストンエン  
エスデーセルエン  
ウウダースレヤル  
ルウニスレーン  
ルウニスレーン  
得0041142250000  
【日本】田辺下下賀野積田地  
【和渡古】蔵山島古松額紀穂河菊

カルツーンストイ  
カルフラントス  
メダエラシオン  
得0000008110000  
【日本】田辺原下田下積地藤野  
【和渡古】蔵山島古松額紀穂河菊

アスクルトーセニシ  
ジーエドイムンサマ  
ユラエドイムンサマ  
得0011040220001  
【オ】エスクベガスクムフ  
得0011040220001

【参考記録】(昭32)年・ユーゴ  
①チェコ②ルーマニア③ドイツ④  
ポーランド⑤デンマーク⑥オース  
トリア⑦ポーランド⑧スウェーデン

10 (3) PT (3) 26 10 (5) PT (2) 17 16 (3) PT (4) 8

# 公式国際試合

男子

## 11 人 制

▽昭和31年9月(大阪球場)  
西ドイツ 27 (1512 | 97) 16 日

【西】 GK FB HB FW  
【シ】 プテケルギヴ H ケタシ  
【ド】 シンラ ユンマ ユンマ ユンマ  
【ゲ】 ハルマ ユンマ ユンマ ユンマ  
【ル】 ドンラ ユンマ ユンマ ユンマ

【日】 GK FB HB FW  
【島】 野井地本出林沢野川田  
【鳥】 芝教工体体体体体  
【日】 野井地本出林沢野川田

▽昭和31年9月(後楽園競輪場)  
西ドイツ 28 (1414 | 57) 12 日

【西】 GK FB HB FW  
【ネ】 プテケルギヴ H ケタシ  
【ド】 シンラ ユンマ ユンマ ユンマ  
【レ】 ハルマ ユンマ ユンマ ユンマ  
【ソ】 ンドラ ユンマ ユンマ ユンマ

【日】 GK FB HB FW  
【大】 野井地本出林沢野川田  
【教】 芝教工体体体体体  
【日】 野井地本出林沢野川田

▽昭和31年9月(後楽園競輪場)  
西ドイツ 28 (1414 | 57) 12 日

▽昭和36年4月(テルアビブ)  
日 本 16 (8 | 9) 15  
【本】 野上藤口江部村裕金田野  
【日】 今村佐田深服高井近山竹

7 人 制  
GK FB HB FW  
【福】 今村佐田深服高井近山竹

▽昭和39年3月(エブリュー)  
フランス 27 (1314 | 86) 14 日

【日】 GK FB HB FW  
【福】 尾竹東宮田北住新上井金

▽同(プラハ)  
チェコ 40 (2119 | 16) 7 日

【日】 GK FB HB FW  
【本】 野上藤口江部村裕金田野  
【日】 今村佐田深服高井近山竹

▽同(プラハ)  
アラブ連 23 (1112 | 105) 15 日

▽同(テルアビブ)  
日 本 20 (812 | 9) 16  
【本】 野上藤口江部村裕金田野  
【日】 今村佐田深服高井近山竹

【日】 GK FB HB FW  
【福】 尾竹東宮田北住新上井金

▽同(レホボット)  
イスラエ 13 (85 | 5) 11 日

【日】 GK FB HB FW  
【福】 尾竹東宮田北住新上井金

▽昭和40年4月(広州)  
中国 26 (1313 | 86) 14 日

【日】 GK FB HB FW  
【本】 野上藤口江部村裕金田野  
【日】 今村佐田深服高井近山竹

▽同(上海)  
中国 26 (1313 | 77) 14 日

▽同5月(北京)  
中国 22 (1210 | 79) 16 日

【日】 GK FB HB FW  
【福】 尾竹東宮田北住新上井金

【中国遠征日本代表】▽团长 高嶋列(日本協合理事長)▽監督岡村昭二▽コーチ 藤田信義▽マネ 河東田義郎▽GK 福本弘(大崎電気)▽島崎政治(大阪イーグルス)▽FP 竹野奉昭、宮原藤支男、田口侑義、北村尚英、井上孝行、金田純男、市原則之、西村功(以上大崎電気)東嘉伸、青木義男(以上大阪イーグルス)、森田謙喜(芝浦ク) || 平均身長170.5 cm

▽昭和41年10月(駒沢)  
中国 18 (810 | 710) 17 日

【日】 GK FB HB FW  
【本】 野上藤口江部村裕金田野  
【日】 今村佐田深服高井近山竹

▽昭和42年1月(フロレスカ)  
アルマニ 34 (1915 | 54) 9 日

【日】 GK FB HB FW  
【本】 野上藤口江部村裕金田野  
【日】 今村佐田深服高井近山竹

▽同(ヘルシンキ)  
フィンラ 34 (1717 | 118) 29 日

【日】 GK FB HB FW  
【本】 野上藤口江部村裕金田野  
【日】 今村佐田深服高井近山竹

▽昭和44年6月(ブダペスト)  
日 本 24 (1014 | 1013) 23 日

【日】 GK FB HB FW  
【本】 野上藤口江部村裕金田野  
【日】 今村佐田深服高井近山竹

▽同(ブダペスト)  
ハンガリ 31 (1813 | 128) 20 日

【日】 GK FB HB FW  
【本】 野上藤口江部村裕金田野  
【日】 今村佐田深服高井近山竹

▽同(ザビドピッチ) || 第9回  
ソ連 30 (1515 | 58) 13 日

得0021131130001  
 本田里田永岡森野(一)信田川野  
 【日本下飯有平近木東近野早竹  
 K F  
 7MT(0)13

得001342540000  
 本里田森野藤上(岡永  
 【日本下飯近木近井野早東平有  
 K F  
 7MT(2)19

アルマニ 15(9-8)12 日  
 得002113112010  
 本田里野田野田(一)岡森井信中  
 【日本下竹飯木野東平近北近藤  
 K F  
 7MT(1)12

引き分け  
 得0041434401  
 本里田素野森田野岡永  
 【日本下野井木近飯竹平有  
 K F  
 7MT(1)21

順位①ソ連②ユーゴ③日本・ハ  
 ンガリー⑤ルーマニア  
 ▼昭和44年7月(キール)  
 西ドイツ 24(1410-9)16 日  
 得00023350012000  
 本田野田岡森野(一)中素田  
 【日本竹飯平近木東藤近井野  
 K F  
 7MT(2)16

得00103030511000  
 本里田森田野(一)名信田井川藤  
 【日本下近野木東江近飯中早齊  
 K F  
 7MT(2)10

▽昭和45年3月(ヘーレン)  
 日 本 18(12-11)17 オランダ  
 得003123124010  
 本里田藤森(一)名田野川井中  
 【日本下飯齊近東江野木早中藤  
 K F  
 7MT(1)18

▽同(ヒルバーサム)  
 日 本 23(1211-9)15 オランダ  
 得004025721110  
 本里田名信野森田川(一)申井  
 【日本下野江近木近飯早東藤中  
 K F  
 7MT(1)23

▽同(ローマ)  
 日 本 33(1419-8)13 イタリア  
 得0013223354270  
 本里田井田信野(一)中森藤名  
 【日本下飯中野近木東藤近齊江  
 K F  
 7MT(0)33

◇その他の出場者F早川(得4)、  
 竹野(得0)  
 ▼同(テルアビブ)  
 日 本 10(5-7)10 イスラエ  
 引き分け  
 得00103030511000  
 本里田森田野(一)名信田井川藤  
 【日本下近野木東江近飯中早齊  
 K F  
 7MT(2)10

◇その他の出場者F藤中(得0)、  
 竹野(得0)  
 ▼同(セタル・ジョーサ)  
 日 本 17(134-4)6 イスラエ  
 得006104022011  
 本里野藤信森(一)田川井名田  
 【日本下木齊近近東野早中江飯  
 K F  
 7MT(0)17

◇その他の出場者F藤中(得0)、  
 竹野(得0)  
 ▼同(甲府)  
 デン スウエー 15(7-8)13 日  
 得002235001000  
 本田村野田森永田藤海(一)江輪  
 【日本大木野近有飯齊水東大花  
 K F  
 7MT(0)13

▽同(東京)  
 デン スウエー 11(4-3)6 日  
 得0020021000010  
 本里永森川田野井実海田(一)  
 【日本下有近早野木中新水飯東  
 K F  
 7MT(2)6

▽昭和46年9月(横浜)  
 デン スウエー 18(810-103)13 日  
 得013043100001  
 本田 田永藤野森田中(一)川江  
 【日本 飯有齊木近野藤東早大  
 K F  
 7MT(0)13

▽同(大阪)  
 日 本 13(6-6)11 スウェ  
 得00134412011000  
 本里田永野川田森海実中井  
 【日本下飯有木早野近水新藤中  
 K F  
 7MT(1)13

▽同(京都)  
 ユーゴ 23(149-104)14 日  
 得0012222201040  
 本田藤野村中海江田藤池生川  
 【日本齐木中藤水大飯佐菊浦早  
 K F  
 7MT(2)14

▽昭和49年2月(ベオグラード)  
 ユーゴ 36(2115-168)24 日  
 得0030170335311  
 日本清野輪江中井藤生池田目  
 【日本柳木花大藤中佐蒲菊村夏  
 K K  
 7MT(0)24

▽同(パンチエボ)  
 ユーゴ 27(1512-710)17 日  
 得0000620210000  
 本田藤生野中井永池藤木輪田  
 【日本齐浦木藤中有菊佐佐花飯  
 K F  
 7MT(1)11

▽昭和49年8月(東京) 第21回  
 NHK杯大会  
 東ドイツ 17(8-6)11 日  
 得0000620210000  
 本田藤生野中井永池藤木輪田  
 【日本齐浦木藤中有菊佐佐花飯  
 K F  
 7MT(1)11

▽昭和49年9月(東京)  
 東ドイツ 22(139-158)13 日  
 得0012400501000  
 本藤田井中野永田藤木生輪池  
 【日本齐木中藤木有村佐佐花菊  
 K F  
 7MT(0)13

▽同(大阪)  
 東ドイツ 20(119-9)13 日  
 得0041011000321  
 本藤藤永野井中池生川藤田積  
 【日本齐有木中藤菊浦津佐村穂  
 K F  
 7MT(1)13

▽同(京都)  
 東ドイツ 17(107-412)16 日  
 得0041011000321  
 本藤藤永野井中池生川藤田積  
 【日本齐有木中藤菊浦津佐村穂  
 K F  
 7MT(1)13

▽同(東京)  
 東ドイツ 17(107-412)16 日  
 得0041011000321  
 本藤藤永野井中池生川藤田積  
 【日本齐有木中藤菊浦津佐村穂  
 K F  
 7MT(1)13



得002333400100  
 【藤田井中原藤野永輪田池田  
 本】  
 【齊本中藤松佐木有花村菊飯  
 本】  
 K F  
 7 MT (3) 16

▽昭和50年9月(モントリオール)  
 〓カナダカップ〓プレオリシッ  
 ク?

ソ 連 28 (1612 | 7) 13 日  
 本

得001412021200  
 【本柴木藤中佐花村菊柳蒲松  
 本】  
 〓本柴木藤中佐花村菊柳蒲松  
 本】  
 K F  
 PT (0) 13 本

ポ ー ラ ン 29 (1712 | 7) 15 日  
 本

得003413012010  
 【本柴藤佐木花村蒲菊穂中飯  
 本】  
 〓本柴藤佐木花村蒲菊穂中飯  
 本】  
 K F  
 PT (0) 15 本

ク ン マ ー 33 (1815 | 7) 13 日  
 本

得001125101200  
 【本柴木藤中佐菊村柳蒲花松  
 本】  
 〓本柴木藤中佐菊村柳蒲花松  
 本】  
 K F  
 PT (2) 13 本

日 本 24 (1113 | 10) 15 カナダ  
 本

得005234700210  
 【本柴藤井中積野生田池原田  
 本】  
 〓本柴藤井中積野生田池原田  
 本】  
 K F  
 PT (1) 24 本

日 本 24 (1311 | 4) 14 アメリカ  
 本

得005842200300  
 【本柴中藤佐木蒲菊柳花穂柳飯  
 本】  
 〓本柴中藤佐木蒲菊柳花穂柳飯  
 本】  
 K F  
 PT (2) 24 本

▽昭和37年6月(ホッホ)  
 西ドイツ 12 (102 | 3) 4 日  
 本

【順位】①ソ連②ポーランド③デン  
 マーク④日本⑤アメリカ⑥カナダ  
 【カナダカップ日本代表】▽  
 団長 荒川清美(日本協会  
 理事長)▽監督竹野奉昭▽  
 コーチ 東嘉伸▽GK 本  
 田洋(大阪イーグルス)、柴

# 公式国際試合

## 女子

得000120000100  
 【篠古山西青磯沢宇塚田黒竹  
 本】  
 〓篠古山西青磯沢宇塚田黒竹  
 本】  
 K F  
 ST...15 3 本

▽同(ブツペータル)  
 西ドイツ 13 (6 | 5) 7 日  
 本

得000220001200  
 【篠古山西青磯沢宇塚田黒竹  
 本】  
 〓篠古山西青磯沢宇塚田黒竹  
 本】  
 K F  
 ST31 7 本

▽同(ポルトドグリシイ)  
 日 本 17 (6 | 11) 13 フランス  
 本

得002423100014  
 【谷崎保川川原木松藤井井  
 本】  
 〓谷崎保川川原木松藤井井  
 本】  
 K F  
 7 MT (2) 17 本

▽昭和46年11月(グロニング)  
 日 本 16 (9 | 7) 10 オランダ  
 本

田正章(本田技研鈴鹿)▽  
 FP 藤中憲二、中井武三  
 花輪博、松原光三、柳川実  
 (以上大同製鋼)、木野実、  
 穂積豊彦(以上湧永薬品)、  
 飯田信行(大崎電気)、佐藤  
 要二(本田技研鈴鹿)、菊池  
 悟(東京12ch・HC)、  
 村田幸男(法大)、浦生晴明  
 (中大)〓平均身長181.3 cm

▽同(サラフロレスカ)  
 アルマニ 18 (9 | 9) 12 日  
 本

得001215120000  
 【北小枝垂 渡牧島三三三古  
 本】  
 〓北小枝垂 渡牧島三三三古  
 本】  
 K F  
 7 MT (0) 12 本

▽同(パリ)  
 日 本 15 (8 | 7) 13 フランス  
 本

得0012110100100  
 【本柴藤井松原川木藤井保  
 本】  
 〓本柴藤井松原川木藤井保  
 本】  
 K F  
 7 MT (1) 12 本

▽同(パリ)  
 日 本 13 (6 | 7) 7 フランス  
 本

得0022010150002  
 【和原水野毛原田野水野居  
 本】  
 〓和原水野毛原田野水野居  
 本】  
 K F  
 7 MT (1) 11 本

▽昭和48年12月(ザグレブ)  
 ユーゴ 21 (9 | 12) 11 日  
 本

得0022010150002  
 【和原水野毛原田野水野居  
 本】  
 〓和原水野毛原田野水野居  
 本】  
 K F  
 7 MT (1) 11 本

▽同(パラディン)  
 ユーゴ 22 (12 | 10) 13 日  
 本

得000221630000  
 【本原毛田原田居野下 野水  
 本】  
 〓本原毛田原田居野下 野水  
 本】  
 K F  
 7 MT (2) 14 本

▽同(アンヘム) 〓同  
 日 本 14 (6 | 8) 12 ノルウェ  
 本

得000212630000  
 【本原毛田原田居野下 野水  
 本】  
 〓本原毛田原田居野下 野水  
 本】  
 K F  
 7 MT (2) 14 本

▽同(パリ)  
 日 本 18 (9 | 9) 14 フランス  
 本

得005500510200  
 【本原水野 毛原居田野下野  
 本】  
 〓本原水野 毛原居田野下野  
 本】  
 K F  
 7 MT (1) 18 本

▽同(パリ)  
 日 本 15 (8 | 7) 13 フランス  
 本

得0012110100100  
 【本柴藤井松原川木藤井保  
 本】  
 〓本柴藤井松原川木藤井保  
 本】  
 K F  
 7 MT (1) 12 本

▽同(パリ)  
 日 本 13 (6 | 7) 7 フランス  
 本

得0022010150002  
 【和原水野毛原田野水野居  
 本】  
 〓和原水野毛原田野水野居  
 本】  
 K F  
 7 MT (1) 11 本

▽昭和48年11月(ホーグベン)  
 オランダ国際トーナメント  
 日 本 16 (9 | 7) 10 オランダ  
 本

# 世界学生選手権

## 男子のみ

得003010122121  
 本 原田原毛下野田田居 米野水  
 【日和古三山高島蔵鳥 牧垂】

▽昭和50年11月(ベルリン)

東ドイツ 28 (1414 | 5 | 8) 13 日  
 本 保田野積田下地田原田下賀  
 得0031332100000  
 【日和紀穂河松菊蔵古島山額】

ST (0) 13 本 7 MT (2) 13

▽同(ベルリン)  
 東ドイツ 32 (1715 | 6 | 8) 8 日  
 得0032300000000  
 本 田保下田野地藤下原田田賀  
 【日和久松河紀菊加山古島蔵額】

▽予選リーグA組

スウェーデン 26 (1313 | 12 | 3) 15 日  
 本 デンマー 34 (2113 | 5 | 6) 11 日  
 本

ST (0) 8 本

第1回 (一九六三(昭38)年1月・スウェーデン)

【日本(全日本学生)代表】▽団長 棚橋義輝(関東学連会長)▽監督 渡辺一巳▽コーチ 勝繁夫▽GK 奥本義昭(同志社)、谷義信(芝浦工大)▽FP 安達精太、与細義昭

中根敏男(以上立教)、村田陽之、森末和裕(以上関学)、坂井弘元(中央)、浅野和郎(京大)、諏訪紀一(慶応)、藤原侑(日体)、荏林康次(神戸大)、大高恒貴(甲南)、田口敬蔵(法政)、市原則之(広島商大)、平均身長171cm

得0018000000330  
 本 本野達井訪原根原林末  
 【日和谷 奥浅安坂諏藤中市中荏森】

得002140300010  
 本 本 達野原根原末訪林井  
 【日和谷 奥浅市中藤森諏荏坂】

得00030500010  
 本 本末田野原達根原林井  
 【日和谷 奥森村浅藤安中市荏坂】

得0044407043001  
 本 本 藤井生池庭馬田野本原垣若  
 【日和藤井生池庭馬田野本原垣若】

【日本(全日本学生)代表】▽団長 藤松博(全日本学連理事)▽監督 田中秀夫▽コーチ 小西博喜、植木一久▽GK 藤井信昭(大阪体大)、斎藤将一郎(日体)▽FP 松本義樹、大熊昌巳、蒲生晴明(以上中央)、脇若正一、菊池悟(以上早稲田)、岸見主彦、布垣元也(以上上京)、大原真造(京都産大)、村田幸男(法政)、菅野肇(日体)、大庭泰(同志社)、山本伸二(名城中馬成一(九州産大)、能波羊二(大阪体大)。平均身長180cm

▽予選リーグD組

ユーゴ 32 (1715 | 1011) 21 日  
 本 藤井若生池庭馬野本田原  
 【日和藤井若生池庭馬野本田原】

ブルガリ 29 (1415 | 1114) 25 日  
 本 藤若池田生馬野本本原垣  
 【日和藤若池田生馬野本本原垣】

得0014770402000  
 本 藤若池田生馬野本本原垣  
 【日和藤若池田生馬野本本原垣】

得0044407043001  
 本 藤井生池庭馬田野本原垣若  
 【日和藤井生池庭馬田野本原垣若】

得0064402216000  
 本 井藤生田池若野本馬原垣見  
 【日和井藤生田池若野本馬原垣見】

得0064402216000  
 本 井藤生田池若野本馬原垣見  
 【日和井藤生田池若野本馬原垣見】

得0064402216000  
 本 井藤生田池若野本馬原垣見  
 【日和井藤生田池若野本馬原垣見】

得0064402216000  
 本 井藤生田池若野本馬原垣見  
 【日和井藤生田池若野本馬原垣見】

得0064402216000  
 本 井藤生田池若野本馬原垣見  
 【日和井藤生田池若野本馬原垣見】

得0064402216000  
 本 井藤生田池若野本馬原垣見  
 【日和井藤生田池若野本馬原垣見】

得001144111423  
 本 藤井若田池生本庭馬原垣野  
 【日和藤井若田池生本庭馬原垣野】

▽予選リーグB組

ポロラン 36 (1818 | 119) 20 日  
 本

得0032117401000  
 本 部谷 泉 子駒瀨木川西野  
 【日和部谷 泉 子駒瀨木川西野】

得004162250010  
 本 部松瀬 葉窪駒木川西子  
 【日和部松瀬 葉窪駒木川西子】

得0054442600000  
 本 部松 駒瀨野葉 地木川西  
 【日和部松 駒瀨野葉 地木川西】

得0054442600000  
 本 部松 駒瀨野葉 地木川西  
 【日和部松 駒瀨野葉 地木川西】

得0054442600000  
 本 部松 駒瀨野葉 地木川西  
 【日和部松 駒瀨野葉 地木川西】

得0054442600000  
 本 部松 駒瀨野葉 地木川西  
 【日和部松 駒瀨野葉 地木川西】

得0054442600000  
 本 部松 駒瀨野葉 地木川西  
 【日和部松 駒瀨野葉 地木川西】

得0054442600000  
 本 部松 駒瀨野葉 地木川西  
 【日和部松 駒瀨野葉 地木川西】

得0054442600000  
 本 部松 駒瀨野葉 地木川西  
 【日和部松 駒瀨野葉 地木川西】

得0070220351000  
 本 部松 川葉窪木 駒瀨地西  
 【日和部松 川葉窪木 駒瀨地西】

▽参考記録▽第2回(昭40)①西ドイツ▽第3回(昭43)①ソ連▽第4回(昭46)①ソ連▽第5回(昭48)①ルーマニア

得0032117401000  
 本 部谷 泉 子駒瀨木川西野  
 【日和部谷 泉 子駒瀨木川西野】

得004162250010  
 本 部松瀬 葉窪駒木川西子  
 【日和部松瀬 葉窪駒木川西子】

得0054442600000  
 本 部松 駒瀨野葉 地木川西  
 【日和部松 駒瀨野葉 地木川西】

得0054442600000  
 本 部松 駒瀨野葉 地木川西  
 【日和部松 駒瀨野葉 地木川西】

得0054442600000  
 本 部松 駒瀨野葉 地木川西  
 【日和部松 駒瀨野葉 地木川西】

得0054442600000  
 本 部松 駒瀨野葉 地木川西  
 【日和部松 駒瀨野葉 地木川西】

得0054442600000  
 本 部松 駒瀨野葉 地木川西  
 【日和部松 駒瀨野葉 地木川西】

得0054442600000  
 本 部松 駒瀨野葉 地木川西  
 【日和部松 駒瀨野葉 地木川西】

得0054442600000  
 本 部松 駒瀨野葉 地木川西  
 【日和部松 駒瀨野葉 地木川西】

得0054442600000  
 本 部松 駒瀨野葉 地木川西  
 【日和部松 駒瀨野葉 地木川西】



(昭和42年1月~2月)

日 本 36 (2214 | 1312) 25  
抜 ア学生選

日 本 32 (1220 | 715) 22  
抜 ディナモ

日 本 34 (1915 | 1014) 24  
抜 エティレセ

日 本 32 (1616 | 1312) 25  
抜 I K F

日 本 27 (1215 | 1410) 24  
抜 ポハルル

日 本 27 (1314 | 611) 17  
抜 ステラ

日 本 25 (1312 | 99) 18  
抜 プルガス

日 本 34 (1717 | 117) 18  
抜 ヴィルモ

日 本 30 (1317 | 130) 13  
抜 フランダ

日 本 26 (1115 | 117) 18  
抜 デイルマン

日 本 30 (1317 | 130) 13  
抜 フランダ

日 本 34 (1717 | 117) 18  
抜 ヴィルモ

日 本 26 (1115 | 117) 18  
抜 デイルマン

日 本 30 (1317 | 130) 13  
抜 フランダ

日 本 34 (1717 | 117) 18  
抜 ヴィルモ

選抜 西ドイツ 23 (149 | 912) 21  
東日本選

選抜 西ドイツ 33 (1617 | 124) 16  
全仙台

選抜 西ドイツ 18 (108 | 87) 15  
大崎電

選抜 西ドイツ 20 (146 | 84) 12  
中

選抜 西ドイツ 17 (116 | 25) 7  
全早稲田

選抜 西ドイツ 17 (98 | 37) 10  
菊松会

選抜 西ドイツ 19 (910 | 211) 13  
全京大

選抜 西ドイツ 14 (68 | 64) 10  
大阪イ

選抜 西ドイツ 19 (910 | 56) 11  
全静岡

選抜 西ドイツ 24 (1113 | 88) 18  
桜友会

選抜 西ドイツ 19 (910 | 56) 11  
全静岡

選抜 西ドイツ 24 (1113 | 88) 18  
桜友会

選抜 西ドイツ 19 (910 | 56) 11  
全静岡

選抜 西ドイツ 24 (1113 | 88) 18  
桜友会

選抜 西ドイツ 19 (910 | 56) 11  
全静岡

選抜 西ドイツ 24 (1113 | 88) 18  
桜友会

(昭和44年5月~7月)

日 本 16 (79 | 97) 16  
アインツ

日 本 13 (58 | 85) 13  
ガラミノ

日 本 17 (107 | 48) 12  
ロプリン

日 本 22 (913 | 79) 16  
テヒメタ

日 本 19 (910 | 98) 17  
ルゴシエ

日 本 24 (1410 | 910) 19  
テ・テイ

日 本 23 (1310 | 109) 19  
ダイナモ

日 本 15 (78 | 76) 13  
ヨナル

日 本 22 (1012 | 712) 19  
シビュ

日 本 23 (1310 | 109) 19  
ダイナモ

日 本 15 (78 | 76) 13  
ヨナル

日 本 22 (1012 | 712) 19  
シビュ

日 本 23 (1310 | 109) 19  
ダイナモ

日 本 15 (78 | 76) 13  
ヨナル

日 本 22 (1012 | 712) 19  
シビュ

日 本 27 (918 | 1212) 24  
ラインハ

日 本 16 (106 | 85) 13  
ウゼン選

日 本 22 (1012 | 79) 16  
ポインツ

日 本 22 (1012 | 79) 16  
ポインツ

日 本 19 (910 | 98) 17  
ルゴシエ

日 本 24 (1410 | 910) 19  
テ・テイ

日 本 23 (1310 | 109) 19  
ダイナモ

日 本 15 (78 | 76) 13  
ヨナル

日 本 22 (1012 | 712) 19  
シビュ

日 本 23 (1310 | 109) 19  
ダイナモ

日 本 15 (78 | 76) 13  
ヨナル

日 本 22 (1012 | 712) 19  
シビュ

日 本 23 (1310 | 109) 19  
ダイナモ

日 本 15 (78 | 76) 13  
ヨナル

日 本 22 (1012 | 712) 19  
シビュ

日 本 23 (1310 | 109) 19  
ダイナモ

▼第6回世界選手権参加時の転戦 (昭和45年2月~3月)

日 本 17 (107 | 98) 17  
デンマー

日 本 21 (912 | 1011) 21  
KFUM

日 本 18 (99 | 98) 17  
ニコピン

日 本 24 (1113 | 139) 22  
ユバウシ

日 本 13 (67 | 5) 17  
ハンブル

日 本 23 (1310 | 98) 17  
オランダ

日 本 15 (78 | 76) 13  
ヨナル

日 本 22 (1012 | 712) 19  
シビュ

日 本 23 (1310 | 109) 19  
ダイナモ

日 本 15 (78 | 76) 13  
ヨナル

日 本 22 (1012 | 712) 19  
シビュ

日 本 23 (1310 | 109) 19  
ダイナモ

日 本 15 (78 | 76) 13  
ヨナル

日 本 22 (1012 | 712) 19  
シビュ

日 本 23 (1310 | 109) 19  
ダイナモ

湧永薬品 17 (116) 11 東洋公社

湧永薬品 16 (106) 10 特殊金属

全慶照大 14 (77) 10 湧永薬品

得0 246214010110

本ス 気品鋼ク大鋼鋼大気ク品気

電業製員 製製 電員 業電

日イーグル 崎永同馬 同同 崎京永崎

【全本】(大阪) 飯木野芥水藤中花藤早平近

ハ(一)ントハーフト一ベク

バタラバタ ホン テス

メーブルミラ スウ

【カハ】JリボフシKケベラ

得00022140110 7MT=(日)01

昭和46年9月

スウェー 19 (109) 15 関東学生

デン 25 (121) 11 本田技研

スウェー 19 (109) 15 選抜

▼T H W・キール (西ドイツ) 来

日 (昭和47年3月)

T H W・キール (107) 14 全日体大

全日本 20 (91) 11 T H W・キール

得005322410030

本ス 品鋼火災鋼鋼大鋼大鋼大

日イ永同海 同崎同浦浦 体

【全馬】本木藤有野飯中大新佐氷

立大湧大東大大大芝芝中日

【トル】ンルクスツツツツ

【ホエ】バプモベハニベグシチ

得0020100014210

T H W・キール (148) 13 大崎電氣

▼G W・ダンケルセン (西ドイツ) 来日 (昭和47年4月)

G Wダン 32 (171) 12 富士ク

ケルセン 22 (139) 14 大同製鋼

全日本 15 (87) 11 G Wダン

▼ミュンヘンオリピック前哨戦

日 本 18 (99) 10 フィルパス

日 本 23 (149) 7 アラッハ

日 本 29 (181) 21 T V S・オスト

▼フランス海軍護衛艦「アマダル

・シャネル」HC来日 (昭和48年

9月)

ユーゴ 21 (129) 11 大崎電氣

ユーゴ 26 (331) 16 大同製鋼

ユーゴ 28 (141) 14 湧永薬品

得001342040001

本ス 大災気品鋼鋼大品鹿大

日イ日海 崎永同同 菱永技日

【全】本大有飯木野中佐大早新氷

田村永田野田井木江川実海

【ダ】ムベククドブレホルシ

得0110500040000

2月

スワロ 41 (202) 16 アミダ

兵庫 (兵) 26 (141) 19 アミダ

滝川ク (兵庫) 26 (141) 19 アミダ

▼F A・ギョッピンゲン (西ドイ

ツ) 来日 (昭和48年4月)

大同製鋼 27 (131) 18 F A・ギ

(愛知) ョッピン

F A・ギ 18 (810) 10 全京都産

ヨッピン 8 (810) 37 大(京都)

湧永薬品 21 (111) 17 F A・ギ

(大阪) ョッピン

▼ユーゴナショナル来日 (昭和48

年9月)

ユーゴ 35 (191) 13 三景

ユーゴ 21 (129) 11 大崎電氣

ユーゴ 26 (331) 16 大同製鋼

ユーゴ 28 (141) 14 湧永薬品

▼第8回世界選手権参加時の転戦

日 本 15 (78) 15 ベルリ

【全】本柳花菊木佐藤大村柳夏中

田清輪池野藤中江実目井

【スタ】ジオン・I F (デンマ

来日 (昭和49年3月4月)

スタジオ 20 (812) 7 静岡県教

スタジオ 17 (98) 6 二和家具

スタジオ 20 (128) 7 愛知教員

全日本 21 (111) 10 スタジオ

▼愛知教員韓国遠征 (昭和49年3

月)

愛知教員 16 (79) 9 釜山教員

愛知教員 20 (713) 14 韓国外語

愛知教員 15 (411) 15 ソウル教

▼東ドイツナショナル来日 (昭和

49年9月)

東ドイツ 40 (221) 20 全兵庫

得001172600300

本ス 鋼鋼大品鹿鋼竹大鋼員鋼

日イ同同 永技同菱同重同

【全】本柳花菊木佐藤大村柳夏中

田清輪池野藤中江実目井

【ス】ラニヨロリスニミデ

得0050131000000

東ドイツ 19 (127) 18 大同製鋼

【柳】清 332532 中藤井原輪実

【大】藤加中松花柳

【ト】スウトハルトトト

イミイシラスマゲートミスチ

ドシュンデロンラシュール

得001154120203

◇この他の出場者「ド」G K フォ

クト(得0)

▼第8回世界選手権参加時の

転戦 (昭和50年12月1月)

ロング 24 (159) 19 全日本学

生

テレボリ 28 (1414) 23 全日本学  
選抜 (1211) 生

全日本学 23 (1310) 23 ヘルジン  
生 (1112) ガー・I  
引き分け F

K F U M 29 (1811) 22 全日本学  
A I ハ ス 生 (1210) 生

テイミンソ 28 (1513) 19 全日本学  
アラ工業 (811) 生 (11) 生

バロンマノ・グラノリエルス (来日 (昭和50年4月))  
スペイン (昭和50年4月)

大岡製鋼 (愛知) 17 (611) 15  
グラノリエルス (岐阜) 19 (910) 13  
エルス (愛知) 18 (126) 7 蒲郡ク  
グラノリエルス (愛知) 24 (1113) 18 静岡農高  
エルス (静岡) (117) 18 O B ク (熊)

プレ・オリピック参加時の戦 (昭和50年9月)  
日 本 46 (2620) 8 B C ・オ  
1 5 3 8 1 5 3 8 1 5 3 8

ドロッツ・ハルムスタット (スウェーデン) 来日 (昭和51年4月)  
湧永薬品 (大阪) 25 (1213) 19 ドロツト  
ハルムスタット (大阪) (118) 19 ハルムスタット

大同製鋼 (愛知) 29 (1415) 21 ドロツト  
ハルムスタット (愛知) (714) 21 ハルムスタット

ドロツト 24 (1410) 20 本田技研  
ハルムスタット (1410) 20 鈴鹿 (三  
重)

ドロツト 20 (812) 18 大崎電気  
ハルムスタット (810) 18 (増玉)

全日本 20 (119) 18 ドロツト  
ハルムスタット (810) 18 ター

得 0 0 5 1 1 4 5 2 2 0 0  
0 0 5 1 1 4 5 2 2 0 0  
B S 品鋼 (鋼) h 大景景鋼氣  
O 鋼製製 12 製電

大 一 永 同 技 京 同 崎  
日 体 永 同 技 京 同 崎  
藤 田 野 中 井 藤 池 生 田 木 川 藤  
藤 田 野 中 井 藤 池 生 田 木 川 藤

【全】 齊本木 藤中 佐菊 蒲村 佐柳 齊  
G K F P 審 岡前 佐野

ソウル教員選抜 27 (1314) 25 徳山ク  
員選抜 (1314) 25 徳山ク  
OB 14 (816) 12 徳山ク

第7回世界学生選手権参加時の戦 (昭和51年12月) 52年1月)  
全日本学 20 (119) 16 ガイリス  
生 (119) 16 ガイリス

全日本学 23 (1310) 16 全日本学  
生 (1310) 16 全日本学

0 0 1 2 4 4 5 0 0 2 1 1 2  
0 0 1 2 4 4 5 0 0 2 1 1 2

徳山ク (山口) 韓国遠征 (昭和51年11月)

ソウル教員選抜 27 (1314) 25 徳山ク  
員選抜 (1314) 25 徳山ク  
OB 14 (816) 12 徳山ク

全日本学 20 (119) 16 ガイリス  
生 (119) 16 ガイリス

全日本学 27 (1512) 27 イムスハ  
生 (1512) 27 イムスハ

グロスバ 14 (68) 12 全日本学  
ツドスタ (68) 12 全日本学

全日本学 13 (58) 12 イストラエ  
生 (58) 12 イストラエ

全日本学 14 (86) 11 ロア  
生 (86) 11 ロア

3 試合は同一日 (1月2日) に15分ハーフで行われた。

ウーアバ 27 (1413) 25 全日本学  
生 (1413) 25 全日本学

全日本学 24 (915) 22 キリッヒ  
生 (915) 22 キリッヒ

ユタツト 25 (1312) 17 全日本学  
生 (1312) 17 全日本学

タルノフ 32 (1418) 22 全日本学  
選抜 (1418) 22 全日本学

日台交流

台中県教員来日 (昭和45年8月) 三重教員 31 (120) 16 台中県  
員 (120) 16 台中県

全名大ク 37 14 台北師範専科  
全名大ク 35 21 台北体育専科  
全名大ク 25 5 台中県教員  
全名大ク 32 13 台北師範大

全名大ク 32 13 台北師範大  
全名大ク 32 13 台北師範大

〔昭和46年7月〕  
広山国少 28 10 愛知少年ハ  
ン (ド) ボール教室

広山国少 34 11 長森スポ  
ツ少年団 (岐阜)

愛知教員遠征 (昭和47年3月)  
愛知教員 26 15 高雄教員  
愛知教員 29 16 台南県教員  
愛知教員 26 16 台中県教員  
愛知教員 16 7 台湾国大  
愛知教員 16 9 台平市立大

二和家具 29 18 高雄師範学院  
二和家具 24 15 台中選抜  
二和家具 21 14 樹人高級中  
二和家具 22 11 台北体育専科校

大崎電気男子 (埼玉) 遠征 (昭和50年8月)  
大崎電気 29 11 全台湾  
大崎電気 26 11 全台湾  
大崎電気 35 9 全台湾

本渡HC 30 29 台湾師範大  
本渡HC 27 22 樹人高級中  
名城ク (愛知) 遠征 (昭和51年5月)

名城ク 28 24 台湾省立体專  
台湾必富 23 14 名城ク  
嘉陽商工 24 23 名城ク  
台中紡織 28 16 名城ク

全台北男子来日 (昭和51年7月)  
本渡ク 21 19 全台北

全台北 20 12 鹿兒島高  
校選抜

全台北 26 14 全天然高  
校選抜 (熊本)

鹿兒島教員 30 17 全台北  
熊本教員 29 25 全台北  
全台北 37 26 全天然  
(熊本)

全台北 26 22 熊本トヨタ  
カローラ (熊本)

全台北 20 12 大崎愛好  
会 (埼玉)

三春台ク (神奈川) 遠征 (昭和51年8月)  
三春台ク 24 16 台北県選抜  
三春台ク 20 17 嘉陽商工

日本——沖繩交流 (高校記)  
☆……47年に復帰するまで沖繩県は「外国」だった。  
40年3月に初遠征した徳山高男  
女(山口)、熊本市商(男)、熊本市  
高(女)から45年までに全日本高校  
男女選抜軍、中部工大(愛知)、名  
城大(愛知)、大同製鋼(愛知)、ス  
ワロー兵庫、東海学生男女選抜軍  
が渡り親善を深めた。

全日本高校選抜遠征 (40年12月24日) 41年1月3日)  
▽男子  
全本土選抜 44 7 那覇高  
全本土選抜 42 13 琉球大学  
全本土選抜 35 14 興南高  
全本土選抜 47 6 沖繩工  
▽女子  
全本土選抜 32 3 那覇高  
全本土選抜 25 6 琉球大学  
全本土選抜 50 1 糸満高  
全本土選抜 37 4 知念高

全台北 20 12 鹿兒島高  
校選抜

全台北 26 14 全天然高  
校選抜 (熊本)

鹿兒島教員 30 17 全台北  
熊本教員 29 25 全台北  
全台北 37 26 全天然  
(熊本)

全台北 26 22 熊本トヨタ  
カローラ (熊本)

全台北 20 12 大崎愛好  
会 (埼玉)

三春台ク (神奈川) 遠征 (昭和51年8月)  
三春台ク 24 16 台北県選抜  
三春台ク 20 17 嘉陽商工

日本——沖繩交流 (高校記)  
☆……47年に復帰するまで沖繩県は「外国」だった。  
40年3月に初遠征した徳山高男  
女(山口)、熊本市商(男)、熊本市  
高(女)から45年までに全日本高校  
男女選抜軍、中部工大(愛知)、名  
城大(愛知)、大同製鋼(愛知)、ス  
ワロー兵庫、東海学生男女選抜軍  
が渡り親善を深めた。

全日本高校選抜遠征 (40年12月24日) 41年1月3日)  
▽男子  
全本土選抜 44 7 那覇高  
全本土選抜 42 13 琉球大学  
全本土選抜 35 14 興南高  
全本土選抜 47 6 沖繩工  
▽女子  
全本土選抜 32 3 那覇高  
全本土選抜 25 6 琉球大学  
全本土選抜 50 1 糸満高  
全本土選抜 37 4 知念高

全台北 20 12 鹿兒島高  
校選抜

全台北 26 14 全天然高  
校選抜 (熊本)



# 国際試合

## 女子

### 第2回世界選手権参加時の転戦

(昭和37年6月~7月)

本 8 (2 | 2) 8  
ベルリン  
選抜

本 14 (7 | 2) 6  
メッセン  
ンゲン選

本 16 (3 | 1) 7  
南バーデ  
ン選抜

本 16 (11 | 5) 13  
トラクタ  
HC

本 7 (3 | 4) 5  
アイアン  
ツア

本 10 (8 | 2) 6  
メデア  
イス

本 18 (13 | 5) 6  
テキステ  
ラ

本 18 (9 | 9) 8  
パリ選抜

本 15 (10 | 5) 12  
フリトビ  
ノ

本 21 (9 | 12) 6  
ク・ハラ  
デイチャ

本 16 (13 | 3) 8  
トレン  
チ

本 16 (8 | 8) 9  
ツプロホ  
ベ

本 21 (11 | 10) 7  
ピリナ選  
抜

本 16 (8 | 8) 9  
ツプロホ  
ベ

### 第3回世界選手権参加時の転戦

(昭和40年10月~11月)

本 13 (6 | 7) 2  
大西洋岸  
選抜

本 16 (8 | 8) 2  
サンモ  
ル

本 13 (8 | 5) 8  
F.S.コ  
ロンブス

本 27 (14 | 13) 2  
US.イ  
ブリー

本 16 (10 | 6) 6  
フルラン  
ク

本 9 (3 | 6) 9  
ハンブル  
グ

本 14 (9 | 5) 4  
アルデス  
バ

本 14 (9 | 5) 6  
ニトラ

本 33 (17 | 16) 4  
スパルタ  
マ・アル

本 14 (9 | 5) 4  
ニトラ

本 16 (6 | 10) 7  
ロコモチ  
バ・ルシ

本 21 (11 | 10) 7  
ピリナ選  
抜

本 16 (8 | 8) 9  
ツプロホ  
ベ

本 16 (8 | 8) 9  
ツプロホ  
ベ

### 第4回世界選手権参加時の転戦

(昭和46年11月)

本 19 (12 | 7) 10  
フン  
デル

本 15 (8 | 7) 11  
ポーレン  
ゲ・HK

本 20 (10 | 10) 11  
ストック  
ホルム

本 15 (8 | 7) 11  
ポーレン  
ゲ・HK

本 18 (10 | 8) 10  
西ベル  
リ

本 16 (10 | 6) 7  
フルラン  
ク

本 9 (3 | 6) 9  
ハンブル  
グ

本 14 (9 | 5) 4  
アルデス  
バ

本 14 (9 | 5) 6  
ニトラ

本 33 (17 | 16) 4  
スパルタ  
マ・アル

本 14 (9 | 5) 4  
ニトラ

本 16 (6 | 10) 7  
ロコモチ  
バ・ルシ

本 21 (11 | 10) 7  
ピリナ選  
抜

本 16 (8 | 8) 9  
ツプロホ  
ベ

### 第5回世界選手権参加時の転戦

(昭和48年11月~12月)

本 19 (12 | 7) 10  
フン  
デル

本 15 (8 | 7) 11  
ポーレン  
ゲ・HK

本 20 (10 | 10) 11  
ストック  
ホルム

本 15 (8 | 7) 11  
ポーレン  
ゲ・HK

本 18 (10 | 8) 10  
西ベル  
リ

本 16 (10 | 6) 7  
フルラン  
ク

本 9 (3 | 6) 9  
ハンブル  
グ

本 14 (9 | 5) 4  
アルデス  
バ

本 14 (9 | 5) 6  
ニトラ

本 33 (17 | 16) 4  
スパルタ  
マ・アル

本 14 (9 | 5) 4  
ニトラ

本 16 (6 | 10) 7  
ロコモチ  
バ・ルシ

本 21 (11 | 10) 7  
ピリナ選  
抜

本 16 (8 | 8) 9  
ツプロホ  
ベ

### MEMO

外国チームとの対戦を、ハ  
ンドボール界では「公式国際  
試合」と「国際試合」に分ける  
「公式国際試合」は、両国  
ナショナルチームの対戦で、  
原則は審判員が第3国のこと  
「公式国際試合」に何回出た  
かは、選手にとって一つの  
勲章である。  
このほかの試合は、公式戦  
にはちがいないが、通常「国  
際試合」としてのみ取扱れる

第6回世界選手権参加時の転戦  
(昭和50年11月)

本 28 (12 | 16) 5  
パリ地  
域  
選抜

本 9 (4 | 5) 9  
ニロッ  
ク  
HC

本 18 (10 | 8) 10  
西ベル  
リ

本 16 (10 | 6) 7  
フルラン  
ク

本 9 (3 | 6) 9  
ハンブル  
グ

本 14 (9 | 5) 4  
アルデス  
バ

本 14 (9 | 5) 6  
ニトラ

本 33 (17 | 16) 4  
スパルタ  
マ・アル

本 14 (9 | 5) 4  
ニトラ

本 16 (6 | 10) 7  
ロコモチ  
バ・ルシ

本 21 (11 | 10) 7  
ピリナ選  
抜

本 16 (8 | 8) 9  
ツプロホ  
ベ

第7回世界選手権参加時の転戦  
(昭和50年11月)

本 19 (11 | 8) 16  
ハリ  
レ

本 15 (8 | 7) 13  
レン  
ハ

本 19 (11 | 8) 13  
ベル  
リン

本 26 (14 | 12) 18  
トル  
ック

本 19 (11 | 8) 13  
ベル  
リン

本 26 (14 | 12) 18  
トル  
ック

本 19 (11 | 8) 13  
ベル  
リン

本 26 (14 | 12) 18  
トル  
ック





下関中央工 18 — 16 朝鮮大付(韓)  
大倫(韓) 16 — 12 下関中央工

第4回 (昭和44年8月・朝鮮大付属来日)

朝鮮大付 11 — 7 中大付 (東京)

朝鮮大付 8(分) 8 下関中央工(山口)

第5回 (昭和45年8月・新居浜工愛媛遠征)

東亜(韓) 16 — 4 新居浜工  
麻浦(韓) 16 — 14 新居浜工

第6回 (昭和46年8月・東亜高来日)

東亜 14 — 12 湯沢 (秋田)

東亜 19 — 10 中大付 (東京)

第7回 (昭和47年8月・中大付(東京)遠征)

高麗商(韓) 12 — 11 中大付  
中大付 16 — 11 清涼工(韓)

第8回 (昭和48年8月・高麗商来日)

高麗商 15 — 12 中大付 (東京)

高麗商 17 — 13 名城大付 (愛知)

第9回 (昭和50年8月・岩国工(山口)遠征)

岩国工 13(分) 13 朝鮮大付(韓)  
岩国工 17(分) 17 東星(韓)

第10回 (昭和51年8月・高麗高来日)

高麗 19 — 8 日体佐原 (東京)  
高麗 16 — 14 下関中央工(山口)

高 校 女 子

第1回 (昭和48年8月・慶熙女来日)

慶熙女 12 — 4 桜水商 (東京)

小松市女 10 — 6 慶熙女 (石川)

第2回 (昭和50年8月・小松市女(石川)遠征)

小松市女 12 — 8 聖貞女(韓)  
忠州女商(韓) 11 — 9 小松市女

第3回 (昭和51年8月・忠州女商来日)

忠州女商 19 — 5 藤村女 (東京)

大分東 15 — 10 忠州女商 (大分)

社 会 人 男 子

第1回 (昭和45年11月・愛媛ク遠征)

釜山旅客自動車 12 — 10 愛媛ク  
高麗セメント 13 — 9 愛媛ク

愛媛ク 10 — 9 高麗木材  
愛媛ク 20 — 7 東洋公社

愛媛ク 22 — 17 麻浦ク  
第2回 (昭和47年11月・釜山旅客自動車来日)

湧永薬品 28 — 14 釜山旅客 (大阪)  
本田技研鈴 23 — 11 釜山旅客

新日鉄名古屋 16 — 5 釜山旅客  
屋(愛知) 16 — 5 釜山旅客

セントラル10 — 8 釜山旅客  
自動車(神奈川)

三景 (東京) 19 — 8 釜山旅客 自動車

第3回 (昭和48年10月・全日本実連ジュニア遠征)

全慶北大 16 — 13 実連J  
実連J 14 — 13 釜山旅客自動車

全慶照大 25 — 19 実連J  
全成均館大 27 — 23 実連J

第4回 (昭和50年5月・円光ク来日)

大阪社会 35 — 13 円光ク  
人選抜 17 — 12 円光ク

全日本実連ジュニア 24 — 15 愛知実業 団選抜  
円光ク 15 — 14 円光ク

神奈川実業団選抜 15 — 14 円光ク  
全日本自衛隊選抜 18 — 16 円光ク

第5回 (昭和51年11月・全日本実連ジュニア遠征)

実連J 16 — 14 ソウル教員  
実連J 20 — 19 仁荷工専

実連J 26 — 15 忠南大  
円光ク 20 — 19 実連J

実連J 21 — 15 釜山大ク  
第1回 (昭和46年2月・白花醸造来日)

大崎電気 11 — 8 白花醸造 (埼玉)  
日本ビクタ 17 — 9 白花醸造 (茨城)

田村紡 8(分) 8 白花醸造 (三重)

白花醸造 10 — 8 プラザI工 業(愛知)  
白花醸造 11 — 7 新居浜選 抜(愛媛)

第2回 (昭和47年5月・全日本実業団選抜遠征)

白花醸造 15 — 10 全日本実業団  
全日本実業団 17 — 12 鳳永ク

全日本実業団 26 — 4 全韓星女大  
白花醸造 11 — 7 全日本実業団

第3回 (昭和49年3月・韓国ジュニア来日)

日本ビクタ 20 — 4 韓国J  
I(茨城) 10 — 7 韓国J

東京重機 (東京) 10 — 9 日立栃木  
韓国J 10 — 9 (栃木)

ブラザー工業(愛知) 11 — 9 韓国J  
田村紡 (三重) 8 — 5 韓国J

第4回 (昭和49年5月・日本実業団選抜遠征)

日本実業団 10 — 4 釜山選抜  
日本実業団 16 — 11 全聖貞

日本実業団 11 — 9 全鳳永  
日本実業団 13 — 8 ソウル市 ジュニア

▽エキシビジョン(非公式試合)  
日本実業団 10 — 7 全鳳永

第5回 (昭和51年3月・仁川市庁来日)

大崎電気 14 — 8 仁川市庁  
仁川市庁 12 — 10 日立栃木

ジャスコ (三重) 8 — 7 仁川市庁  
ブラザー工業 12 — 11 仁川市庁

“まごころのおつきあい”が 私たちのモットーです

あなたの銀行

**北國銀行**

●本店 金沢市下堤町 ●店舗 石川・富山・福井・東京・大阪・名古屋・京都 100か店

# 日本ハンドボール界 主 要 記 録

## 第II部 全日本総合選手権 全日本総合室内 (全日本選抜・NHK杯)

### 全日本総合選手権

#### 第1回

(昭和25年1月21、22日・愛知県一宮市)

#### 男子1回戦

大阪歯大 (大阪)	5 (2311) 3 岡崎ク
全明大 (東京)	4 (1311) 2 倉敷ク
日体「梅」 (東京)	18 (81000) 0 岐阜ク
全文理大 (東京)	20 (15500) 0 名古屋工
京阪ク (大阪)	3 (2111) 2 名古屋ク
▽同準々決勝	
日体「梅」 (東京)	11 (8312) 2 大阪歯大
関学 (大阪)	3 (2102) 2 全明大
全文理大 (東京)	棄権 百舌鳥ク (大阪)
▽同準決勝	
日体「桜」 (東京)	4 (2210) 2 関学
全文理大 (東京)	6 (3311) 2 日体「梅」
▽同決勝	
日体「桜」 (東京)	6 (6014) 5 全文理大
女子1回戦 (参加3チーム)	
愛知ク (愛知)	4 (2200) 0 大阪ク
▽同決勝	

【理】賢崎静健 島藤村原 本部長  
【高橋】高橋 高川 安岡 藤松 磯井

GK FB HB FW  
井畑 出信 田川 嶋田 永田 西

【日】岡花中 藤神 荒高 村徳 山中

◇交代(文)▽FW佐野

愛知ク 4 (1310) 2 山梨師範

梨 澄塚 口田 目沢 山宮 屋沢 田

【山】沢手 滝長 鎮深 小雨 土今 原

GK FB HB FW  
本藤 藤城 野多 柳 添木 木井

【岸】岸佐 加築 水本 黒寺 正 鈴酒

【知】本藤 藤城 野多 柳 添木 木井

#### 第2回

(昭和25年11月24、26日・東京駒沢)

男子1回戦

スワロー (東京)	10 (5110) 1 教大
【松】 (東京)	5 (1110) 1 教大
オール・マルイン (東京)	1 (1000) 0 駿台ク
スワロー (東京)	5 (3210) 1 B・R・O (東京)
山梨大 (山梨)	棄権 仙台合ク (宮城)
駿台クB (東京)	棄権 赤門ク (東京)
全教大 (東京)	12 (8401) 1 スワロー (東京)

全山梨 没収試合 (湘南ク 神奈川)

スワロー 6 (3310) 2 オール・マルイン

「桜」 20 (12800) 9 山梨大

全教大 5 (23100) 0 駿台クB

日体大 (東京)

7 (43132) 5 全山梨

▽同準決勝

スワロー 9 (3612) 8 「桜」

「松」 6 (2411) 2 全教大

▽同決勝

全教大 13 (76110) 1 日体大

スワロー 6 (2411) 2 全教大

得00000000001001

【教】高崎 沖田 石本 中 川野

GK FB HB FW  
倉崎 沖田 石本 中 川野

【高】高若 日島 稲岡 田 皆字

得0000000120300

スワロー「松」は初優勝

女子決勝 (参加2チーム)

全山梨 2 (1111) 2 東京OG

【山】日没のため引き分け、翌日(11月26日)再戦となる

▽同・再戦

全山梨 3 (2111) 2 東京OG

男子1回戦

スワロー (東京)	10 (7311) 5 全教大
▽同決勝	

得0000000011000

【東】織山 梅清 箱井 西 小松 田有

GK FB HB FW  
原塚 山沢 沢塚 山宮 屋田 沢

【山】桑手 奥 深井 手 小 雨 土 原 今

得00000000001111

全山梨は初優勝

富山北谷 14 (6101) 1 春日ク

北辰ク 6 (4213) 5 立命館大

全愛知 (愛知)

8 (5311) 5 全神奈川

日体大 (東京)

10 (4614) 8 桃蔭ク

大阪歯大 (大阪)

棄権 藁 (石川)

金沢ク 棄権 関学 (兵庫)

▽同準々決勝

スワロー (東京)

17 (98120) 2 富山北谷

全愛知 9 (1800) 0 北辰ク

日体大 9 (45140) 4 大阪歯大

全教大 (東京)

16 (97111) 2 金沢ク

▽同準決勝

全教大 12 (6631) 6 日体大

スワロー 12 (6631) 4 全愛知

▽同決勝

スワロー 10 (7311) 5 全教大

▽同決勝

スワロー 10 (7311) 5 全教大

【大】賢木山田健治村原本田野  
 【教橋】(高)鈴西宮高楠岡藤松沢佐  
 GK FB HB FW (審判) (平岡)

【井】八出信尾本 中田川西  
 【ス】岡藤中藤瀬岡 田村皆中  
 スワローは2連勝  
 ▼女子1回戦(参加3チーム)

全山梨 5 (2 2 1 1 3)  
 (山梨) 1 0 : : : : 1 0  
 1 0 : : : : 1 0  
 1 0 : : : : 1 0  
 引き分け  
 抽せんで全山梨の勝ち

芙蓉ク 3 (1 1 0) 2 全山梨  
 (東京) 2 (1 2 0) 2 全山梨  
 【山】澄塚山沢沢野山宮屋田原  
 【沢】平奥深井萩小雨水原栗  
 GK FB HB FW (審判) (永徳)

芙蓉クは初優勝  
 (昭和27年11月28) 30  
 日・東京駒沢

▼男子1回戦  
 全教大 33 (17 16 10) 1 岐阜大  
 (東京) 1 (17 16 10) 1 岐阜大  
 セントポ 11 (2 9 1 5) 8 日体大  
 (東京) 1 (2 9 1 5) 8 日体大

全明大 13 (7 6 1 0) 5 芝浦工大  
 (東京) 1 (7 6 1 0) 5 芝浦工大  
 全明大 7 (6 1 1 0) 5 全山梨  
 (東京) 1 (6 1 1 0) 5 全山梨

スワロー 16 (10 6 1 8) 6 日体大  
 (東京) 1 (10 6 1 8) 6 日体大  
 湘南ク 14 (5 9 1 9) 11 セントポ  
 (神奈川) 1 (5 9 1 9) 11 セントポ

全教大 5 (2 3 1 1) 4 慶大  
 (東京) 1 (2 3 1 1) 4 慶大  
 セントポ 10 (5 5 1 3) 8 全明大  
 (東京) 1 (5 5 1 3) 8 全明大

早大 14 (8 6 1 2) 5 湘南ク  
 (東京) 1 (8 6 1 2) 5 湘南ク  
 スワロー 10 (5 5 1 0) 2 全明大  
 (東京) 1 (5 5 1 0) 2 全明大

同準決勝  
 セントポ 11 (5 6 1 4) 8 全教大  
 (東京) 1 (5 6 1 4) 8 全教大  
 スワロー 5 (1 4 1 1) 3 早大  
 (東京) 1 (1 4 1 1) 3 早大

同決勝  
 セントポ 14 (2 2 1 1) 11 スワロー  
 (東京) 1 (2 2 1 1) 11 スワロー  
 得000000000031313  
 倉出八本尾信西野袋田川  
 【高】中藤岡瀬藤中宇小村皆  
 【高】中藤岡瀬藤中宇小村皆  
 GK FB HB FW (審判) (美川)

田醇橋上田嶽山藤美川  
 (山梨) 1 (18 16 1 0) 0 桐生ク  
 (山梨) 1 (18 16 1 0) 0 桐生ク  
 セントポ 15 (8 7 1 5) 13 日体大  
 (東京) 1 (8 7 1 5) 13 日体大

全日体大 9 (5 4 1 6) 8 全教大  
 (東京) 1 (5 4 1 6) 8 全教大  
 早大 4 (2 2 1 1) 3 全慶応  
 (東京) 1 (2 2 1 1) 3 全慶応

全日本総合選手権」と称  
 (昭和28年8月26) 28  
 日・山梨県富士吉田市

▼男子1回戦  
 全明大 7 (4 3 1 2) 5 セントポ  
 (東京) 1 (4 3 1 2) 5 セントポ  
 菊里ク 棄権 茨城大  
 (愛知) 1 (10 8 1 0) 3 浅陽ク  
 (東京) 1 (10 8 1 0) 3 浅陽ク

リミット 9 (1 2 1 3) 3 全明大  
 (東京) 1 (1 2 1 3) 3 全明大  
 同2回戦  
 全日体大 16 (9 7 1 3) 8 全明大  
 (東京) 1 (9 7 1 3) 8 全明大

全慶応 12 (6 6 1 2) 6 芝浦工大  
 (東京) 1 (6 6 1 2) 6 芝浦工大  
 早大 23 (9 14 1 5) 6 菊里ク  
 (東京) 1 (9 14 1 5) 6 菊里ク

全山梨 17 (11 6 1 0) 0 岐阜大  
 (山梨) 1 (11 6 1 0) 0 岐阜大  
 五陵ク 9 (1 8 1 3) 7 桐生ク  
 (愛知) 1 (1 8 1 3) 7 桐生ク

同準々決勝  
 全日体大 9 (5 4 1 6) 8 全教大  
 (東京) 1 (5 4 1 6) 8 全教大  
 早大 4 (2 2 1 1) 3 全慶応  
 (東京) 1 (2 2 1 1) 3 全慶応

全日体大 9 (5 4 1 6) 8 全教大  
 (東京) 1 (5 4 1 6) 8 全教大  
 早大 4 (2 2 1 1) 3 全慶応  
 (東京) 1 (2 2 1 1) 3 全慶応

セントポ 9 (4 5 1 1) 3 五陵ク  
 (東京) 1 (4 5 1 1) 3 五陵ク  
 同準決勝  
 全日体大 11 (6 5 1 6) 7 早大  
 (東京) 1 (6 5 1 6) 7 早大

大阪ク 9 (3 6 1 1) 3 セントポ  
 (東京) 1 (3 6 1 1) 3 セントポ  
 同3位決定戦  
 セントポ 17 (8 9 1 5) 11 早大  
 (東京) 1 (8 9 1 5) 11 早大

同決勝  
 全日体大 9 (5 4 1 1) 6 大阪ク  
 (東京) 1 (5 4 1 1) 6 大阪ク  
 倉出原日田本正忠田原宅  
 【大】高藤朝高岡渡渡村田三  
 【大】高藤朝高岡渡渡村田三  
 GK FB HB FW (審判) (山梨)

山月藤地本藤田原野川山  
 (山梨) 1 (5 6 1 3) 5 山梨高  
 (山梨) 1 (5 6 1 3) 5 山梨高  
 全静岡 11 (5 6 1 3) 5 山梨高  
 (静岡) 1 (5 6 1 3) 5 山梨高

日体大 5 (3 2 1 2) 4 芙蓉ク  
 (東京) 1 (3 2 1 2) 4 芙蓉ク  
 同準決勝  
 全山梨 11 (8 3 1 2) 5 日体大  
 (山梨) 1 (8 3 1 2) 5 日体大

全静岡 15 (5 10 1 2) 2 日体大  
 (静岡) 1 (5 10 1 2) 2 日体大  
 同3位決定戦  
 日体大 6 (4 2 1 3) 5 日体大  
 (東京) 1 (4 2 1 3) 5 日体大

全日体大 9 (5 4 1 6) 8 全教大  
 (東京) 1 (5 4 1 6) 8 全教大  
 早大 4 (2 2 1 1) 3 全慶応  
 (東京) 1 (2 2 1 1) 3 全慶応

【山】澄沼布口田村沢幸屋沢侯  
 【沢】菅雨篠内田井雨土今小  
 GK FB HB FW (審判) (山梨)

山藤水野橋田田塚野野  
 【静】杉遠清石高永太勝飯角渡  
 【静】杉遠清石高永太勝飯角渡  
 全静岡城北高は初優勝

同2回戦  
 セントポ 7 (1 1 1 1) 2 三高ク  
 (東京) 1 (1 1 1 1) 2 三高ク  
 世田谷工 11 (1 1 1 1) 6 明星ク  
 (東京) 1 (1 1 1 1) 6 明星ク

芝浦工大 5 (1 1 1 1) 4 明大  
 (東京) 1 (1 1 1 1) 4 明大  
 全早大 17 (1 1 1 1) 4 仙台育英  
 (東京) 1 (1 1 1 1) 4 仙台育英

日体大 11 (1 1 1 1) 3 明大  
 (東京) 1 (1 1 1 1) 3 明大  
 静岡大 9 (1 1 1 1) 3 世田谷工  
 (静岡) 1 (1 1 1 1) 3 世田谷工

全関学 8 (1 1 1 1) 5 全教大  
 (兵庫) 1 (1 1 1 1) 5 全教大  
 セントポ 5 (1 1 1 1) 4 桜丘会  
 (東京) 1 (1 1 1 1) 4 桜丘会

全日体大 9 (5 4 1 6) 8 全教大  
 (東京) 1 (5 4 1 6) 8 全教大  
 早大 4 (2 2 1 1) 3 全慶応  
 (東京) 1 (2 2 1 1) 3 全慶応

全慶応 18 (1) 2 (愛知)

全法大 5 (1) 1 (中)

全静岡 乗 樫 (三浦高)

愛知学芸 乗 樫 (兵庫工)

全日体大 17 (8) 9 (0) 0 (世田谷工)

▽同3回戦

全日体大 25 (15) 10 (1) 1 (2) セントポ

芝浦工大 9 (2) 7 (0) 0 (桐生)

全鎌倉 8 (4) 4 (2) 5 (7) 五陵

全慶応 17 (10) 7 (2) 0 (2) 全法政二

全早大 12 (2) 10 (2) 3 (5) 日体大

全関学 15 (6) 9 (1) 0 (1) 静岡大

セントポ 5 (4) 1 (1) 1 (2) 全法大

全静岡 6 (2) 4 (1) 1 (4) 5 (大) 愛知学芸

▽同準々決勝

全日体大 15 (9) 6 (4) 2 (6) 芝浦工大

全慶応 8 (6) 2 (3) 3 (6) 全鎌倉

全早大 14 (8) 6 (3) 4 (7) 全関学

セントポ 11 (3) 8 (5) 1 (6) 全静岡

▽同準決勝

全日体大 12 (7) 5 (2) 5 (7) 全慶応

全早大 9 (1) 8 (5) 3 (8) セントポ

▽同3位決定戦

セントポ 9 (3) 6 (5) 2 (7) 全慶応

▽同決勝

全日体大 9 (3) 6 (4) 2 (6) 全早大

得0010000301001

早大 志 志 志 志 志 志 志 志 志 志

【小渡中大隅真五吉浅樽松】

【野藤藤本野田川野原田】

【小望遠齊山狩石皆浅金幸】

得000100031100

◇交代【日】FW片山、柳沢【早】F

W岩木、佐藤(いづれも得0)

全日体大は2連勝

▽女子1回戦

大谷ク 4 (1) 1 (3) 太田二高

水海道二 5 (3) 2 (1) 0 (0) 平塚江南

高(茨城) 0 (0) 0 (0) 0 (0) 高(茨城)

熊谷女高 乗 樫 (平塚)

両国(東京)×福島(福島)は両者乗樫で不正立

▽同準々決勝

熊谷女高 4 (1) 3 (3) 0 (3) 日体大

水海道二 4 (2) 2 (3) 0 (3) 二階堂

大谷ク 8 (1) 1 (2) 0 (0) 0 (0) 0 (0) 0 (0) 6 (山梨)

全静岡城北高(静岡)!!不戦勝

▽同準決勝

水海道二 3 (1) 2 (1) 0 (1) 大谷ク

全静岡城 10 (3) 7 (3) 0 (3) 熊谷女高

▽同3位決定戦

熊谷女高 9 (1) 0 (2) 6 (8) 大谷ク

▽同決勝

全静岡城 9 (5) 4 (1) 2 (2) 水海道二

得000000000011

海辺田木島作本富中村山川

【渡岡高中深宮羽田中増吉】

得010000230003

全静岡城北高は2連勝

【第7回】(昭和30年8月25) 7

▽男子1回戦

明星ク 25 (1) 1 (7) 富田林

兵庫工ク 乗 樫 (全茨城)

▽同2回戦

日体大 31 (1) 1 (8) 明星ク

芝浦工大 24 (1) 1 (7) 大阪市大

兵庫ク 乗 樫 (呉宮原)

全関学 26 (1) 1 (7) かがり火

教大 25 (1) 1 (4) 甲南大

(東京) 山口ク 32 (1) 1 (8) 愛工OB

日体大C 16 (1) 1 (12) 五陵

三田ク 23 (1) 1 (9) 3 (大垣南高)

セントポ 19 (1) 1 (6) 兵庫工ク

全鎌倉 19 (1) 1 (6) 兵庫工ク

関大 19 (1) 1 (15) 全鎌倉

六陵ク 29 (1) 1 (6) 高津

西日本 26 (1) 1 (7) 大阪大

福岡 26 (1) 1 (7) 大阪大

クロトバ 14 (1) 1 (11) 教大B

都京 14 (1) 1 (11) 教大B

明大 14 (8) 6 (0) 0 (0) 東京球友

愛知学芸 11 (1) 1 (10) 10 (0) 明石

大(愛知) 10 (1) 1 (8) 8 (0) 全早大

日体大B 10 (1) 1 (8) 8 (0) 全早大

▽同3回戦

日体大 25 (1) 1 (15) 芝浦工大

全関学 28 (1) 1 (7) 兵庫ク

教大 18 (1) 1 (15) 山口ク

三田ク 13 (5) 8 (9) 10 (日体大C)

関大 12 (1) 1 (12) 12 (セントポ)

引き分け

西日本 19 (1) 1 (11) 六陵

明大 16 (1) 1 (4) クロトバ

日体大B 19 (1) 1 (17) 愛知学芸

▽同準々決勝

日体大 14 (9) 5 (4) 6 (10) 全関学

教大 15 (10) 5 (4) 9 (三田)

西日本 19 (12) 7 (11) 13 (関)

明大 11 (1) 3 (4) 5 (8) 日体大B

▽同準決勝

教大 10 (3) 7 (2) 3 (5) 日体大

西日本 10 (5) 5 (2) 6 (8) 明

▽同3位決定戦

明大 13 (5) 8 (5) 13 (日体大)

引き分け(両者3位)

▽同決勝

西日本 11 (6) 5 (4) 3 (7) 教大

野藤藤本木地沢田村迫部野

【星天須佐平塩沢新大渡佐】

【島月出野本尾西田袋山田】

【光望中狩山瀬中村小高石】

西日本日体OBは初優勝

▽女子1回戦

半田高 乗 樫 (大谷)

▽同準々決勝

寝屋川ク (大阪) 12

稲沢ク (愛知) 13

水海道二 (茨城) 7

半田高 9

▽同準決勝

半田高 4

水海道二 3

▽同3位決定戦

寝屋川ク 10

▽同決勝

水海道二 8

田間本谷野岡山川武部田木瀬中

【半田】間本谷野岡山川武部田木瀬中

【本岡】杉山村桑沢瀬則黒滝西長

GKFB HB FW 交代

海辺谷川塚山田川賀山村富島田

【水渡】古色石富串吉須増中羽飯本

水海道二高は初優勝

第8回 (昭和31年8月4~8日・静岡県清水市)

男子1回戦

鎌倉学園 OB(神) 10

静岡大 12

全早大 (東京) 16

足利ク (栃木) 棄権

関東学院 (高) 15

奈川(神) 棄権

全芝工大 (東京) 29

全慶応 (東京) 16

全日体大 (東京) 26

明大 (東京) 25

桜丘会 (愛知) 14

日体大 (東京) 19

清水商高 (静岡) 棄権

岡崎ク (愛知) 8

芝浦工大 (東京) 19

セントポールク (東京) 棄権

▽同2回戦

全教大 (東京) 22

全早大 15

全芝工大 22

全日体大 19

桜丘会 14

芝浦工大 13

清水商高 20

日体大 18

岡崎ク

明大

全慶応

足利ク

静大ク

OB

鎌倉学園

全芝工大 (東京) 29

愛知学芸大 (愛知) 5

全静岡 (静岡) 14

西日本日体OB (大阪) 14

全教大 19

全日体大 20

桜丘会 21

西日本日体OB 14

▽同準決勝

全日体大 8

西日本日体OB 13

▽同3位決定戦

全教大 22

▽同決勝

全日体大 14

島月尾野本出瀬西田山末

【西】望瀬狩山中横中村高広

GKFB HB FW

野藤居藤田沢野川野堀藤森

【日】小遠堀鳥小齊幸柳浅皆竹

全日体大は2年ぶり3度目の優勝

女子1回戦

日体大 棄権

二階堂ク (東京) 10

▽同準々決勝

水海道二 7

高ク (茨城) 3

二階堂ク

岩井高 (茨城) 棄権

五陵ク (愛知) 1

全静岡 (静岡) 11

北高 (静岡) 3

全静岡 (静岡) 11

梅花学園 (大阪) 棄権

半田高 12

北高 3

全静岡 3

▽同準決勝

半田高 18

▽同3位決定戦

水海道二 8

▽同決勝

半田高 9

山藤本浦野田沢沢原尾波浦月沢

【静】遠岡杉佐永手湯梅岡藤松望吉

GKFB HB FW 交代

半田高は初優勝

第9回 (昭和32年7月27~31日・富山県氷見市)

男子1回戦

全芝工大 (東京) 26

中京大 (東京) 12

旭桜ク (東京) 14

ス京都パレ (京都) 棄権

立命館大 (京都) 7

都留大 (山梨) 1

鳥火ク (岐阜) 3

西日本日体OB 23

全日体大 11

富山商高 (富山) 15

山口ク (山口) 13

府中ク (東京) 5

千代田ク (東京) 15

山口ク (山口) 13

全日体大 (東京) 11

富山ク (富山) 8

富山商高 (富山) 9

▽同2回戦

全教大 12

水海道二 8

▽同3位決定戦

半田高 18

北高 3

全静岡 3

▽同準決勝

半田高 9

千代田ク 12

西日本日体OB 13

福岡 11

▽同準々決勝

全日体大 13

桜丘会 26

全教大 10

芝浦工大 9

富山ク 8

富山商高 2

富山ク 8

富山商高 2

富山ク 8

富山商高 2

富山ク 8

西日本日 10 (5 | 5 | 6 | 0) 6 全教大  
 体OB  
 ▽同3位決定戦  
 桜丘会 18 (8 | 10 | 8 | 5) 13 全教大  
 ▽同決勝  
 全日体大 11 (7 | 4 | 5 | 5) 10 西日本日 体OB  
 日 島月本野 森 山岡末田田西  
 【西光望岡狩 森丸広幸村中 (33) (30)  
 GK FB HB FW  
 藤辺 堀 田 田林西野内野  
 日加渡 梅 東 松小大山長竹 (34) (15)  
 全日体大は2年連続4度目の優勝  
 ▼女子1回戦17人制初採用  
 日体大 8 (5 | 3 | 1 | 0) 0 梅花学園 (東京)  
 愛知紡 7 (6 | 1 | 1 | 1) 2 有磯大 (富山)  
 高岡商高 2 (1 | 1 | 1 | 0) 1 二階堂ク (富山)  
 ▽同準決勝  
 比美ク 10 (6 | 4 | 1 | 0) 1 日体大 (富山)  
 愛知紡 12 (7 | 5 | 1 | 2) 4 高岡商高  
 ▽同3位決定戦  
 比美ク 2 (1 | 1 | 1 | 0) 1 高岡商高  
 ▽同決勝  
 愛知紡 10 (3 | 1 | 2 | 1) 3 日体大 (昭和33年8月19日 23日 日・山口県下関市)  
 ▼男子1回戦  
 徳山高O 12 ( | | | | ) 11 (福岡) 西南ク

川場定田辺谷田印宮光上原  
 【山馬国清渡板竹内雨重岩桑  
 GK FB HB FW 交代  
 瀨武本山野川川城藤保  
 【愛百則滝桑黒瀨平高伊久  
 愛知紡は初優勝  
 京都ク 17 ( | | | | ) 9 岡山高 (岡山)  
 岩国工高 11 ( | | | | ) 3 奈良高O (奈良)  
 下関幡生 14 ( | | | | ) 7 奈良航空 自衛隊幹 部候補生 学校(奈良)  
 工高OB 14 ( | | | | ) 3 都留ク (山梨)  
 宇部工O 18 ( | | | | ) 2 四日市商 高三重  
 B小倉工O 17 ( | | | | ) 6 下関西高 旭陵ク (山口)  
 B(福岡) 20 ( | | | | ) 4 下関西高 山口  
 全教大 20 ( | | | | ) 7 下関西高 山口  
 桜丘会 40 ( | | | | ) 7 下関西高 山口  
 (愛知) 15 ( | | | | ) 6 福岡工O (福岡)  
 呉 (広島) 15 ( | | | | ) 6 住化菊本 (愛媛)  
 山口ク 20 ( | | | | ) 15 山口大 (山口)  
 全芝工大 (東京) 21 ( | | | | ) 7 山口大 (山口)  
 高津ク (大阪) 20 ( | | | | ) 8 済々譽高 (熊本)  
 中 (東京) 14 ( | | | | ) 7 宇部曹達 工業(山 口)  
 下関幡生 21 ( | | | | ) 10 奈良育英 O B (奈良)  
 工高(山 口) 14 ( | | | | ) 3 徳山高O (東京)  
 ▽同2回戦  
 全日体大 14 (7 | 7 | 1 | 1) 3

京都ク 16 (8 | 8 | 1 | 5) 7 岩国工高  
 下関幡生 11 (4 | 7 | 1 | 5) 8 宇部工O  
 工高OB 10 (6 | 4 | 1 | 5) 9 B小倉工O  
 全教大 30 (18 | 12 | 1 | 5) 6 呉ク  
 桜丘会 15 (7 | 8 | 1 | 2) 9 山口ク  
 全芝工大 13 (8 | 5 | 1 | 2) 5 高津ク  
 中 大 26 (13 | 13 | 3 | 2) 5 下関幡生 工高  
 西日本日 10 (10 | 10 | 1 | 4) 7 京都ク  
 全日体大 17 (7 | 10 | 1 | 4) 8 下関幡生 工高OB  
 全教大 20 (8 | 9 | 1 | 1) 19 全芝工大  
 桜丘会 17 (8 | 12 | 8 | 11) 19 全芝工大  
 西日本日 17 (8 | 9 | 5 | 6) 11 中 大  
 体OB 16 (4 | 3 | 1 | 3) 5 4 全教大  
 ▽同準決勝  
 全日体大 16 (4 | 3 | 1 | 3) 5 4 全教大  
 桜丘会 15 (9 | 6 | 1 | 3) 9 西日本日 体OB  
 ▽同3位決定戦  
 西日本日 12 (10 | 2 | 1 | 3) 3 全教大  
 体OB 19 (10 | 9 | 8 | 9) 17 桜丘会  
 全日体大 9 (5 | 4 | 1 | 0) 1 岸和田ク (福岡)  
 明善ク (福岡) 9 (5 | 4 | 1 | 0) 1 岸和田ク (大阪)  
 南筑高 乘 権 栃木高 (福岡)

木藤津藤井井村野熊野田  
 【鈴伊中斉横角高浅稲牧長  
 GK FB HB FW  
 川口島田田上原野下西  
 【北 滝豊松梅井桑竹山  
 全日体大は3年連続8度目の優勝  
 ▽同準々決勝  
 明善ク 10 (5 | 5 | 1 | 1) 3 日体大 (東京)  
 今治西高 7 (1 | 6 | 1 | 2) 2 厚狭高 (山口)  
 O G (愛) 7 (1 | 6 | 1 | 2) 2 厚狭高 (山口)  
 岩国商高 7 (6 | 1 | 1 | 0) 3 北摂ク (大阪)  
 (山口) 12 (5 | 7 | 1 | 1) 7 南筑高  
 愛知紡 12 (6 | 6 | 1 | 0) 3 今治西高 O G  
 明善ク 12 (6 | 6 | 1 | 0) 3 今治西高 O G  
 愛知紡 17 (6 | 11 | 6 | 1) 7 岩国商高  
 ▽同3位決定戦  
 岩国商高 7 (2 | 0 | 0 | 0) 5 今治西高 O G  
 2 0 : : 2 3  
 0 0 : : 5 0  
 5  
 O G 今治西高  
 ▽同決勝  
 愛知紡 11 (6 | 5 | 1 | 2) 3 明善ク  
 善 津徳橋崎橋尾田 藤賀武崎  
 【大安岩宮檜平村 佐古原国寺 仲  
 GK FB HB FW 交代  
 瀨武本山野川川城藤原  
 【愛百則滝桑黒瀨沢平高伊篠  
 愛知紡は2連勝

**三景グループは使命感経営に燃えています。**





**Sunline. ダンレンス. Sankei 株式会社 三景**

三景のネットワーク

(株)三景 (株)甲商三景 (株)サンテキスタイル (株)北海道三景 (株)東北三景 (株)東京三景 (株)東運 (株)サンレディ (株)サンワード (株)サンライン (株)サンジェル (株)サンノーベル (株)サンユニー (株)中央三景 (株)サンライン 鐘製研究所 (株)サンロード (株)北越三景 (株)大阪三景 (株)京都三景 (株)岡山三景 (株)中国三景 (株)九州三景 (株)サンパール

第11回 (昭和34年8月13日)  
17日・熊本県水俣市

男子1回戦

芝浦工大 (東京)	22 (1012)	2 (2)	4	熊本商高
明大 (東京)	17 (98)	6 (10)	16	熊本商大 (熊本)
全明大 (東京)	20 (28)	3 (4)	7	天草高 (熊本)
芝浦工大 (東京)	33 (1815)	0 (1)	1	四日市商高 (三重)
熊本市商高 (熊本)	12 (48)	4 (5)	9	聖ポール (熊本)
中大 (東京)	棄			俱 (熊本)
B天城高 (岡山)	12 ( )	1 ( )	11	大山町体協 (富山)
豊陵会 (大阪)	15 ( )	1 ( )	11	住友化学 (熊本)
山口 (山口)	27 ( )	1 ( )	3	水俣 (熊本)
全教大 (東京)	15 ( )	1 ( )	4	济々 (熊本)
西南 (福岡)	26 ( )	1 ( )	6	鹿兒島工高 (鹿兒島)
旭桜 (東京)	棄			福岡工高 (福岡)
桜丘会 (愛知)	32 ( )	1 ( )	5	玉名高 (熊本)
▽同2回戦				
全日体大 (東京)	15 (105)	7 (3)	10	芝浦工大
明大 (東京)	21 (912)	8 (6)	14	天城高 (熊本)
全明大 (東京)	15 (87)	5 (7)	12	西日本 (福岡)
中 (東京)	16 (106)	6 (2)	8	旭桜 (熊本)

芝浦工大 (東京)

全教大	19 ( )	2 (1)	1 (1)	7 (6)	6 (5)	8 (5)	15	桜丘会
全日体大	22 ( )	9 (13)	3 (0)	3	明大			
豊陵会	22 ( )	12 (10)	8 (7)	15	全教大			
全日体大	23 ( )	14 (9)	12 (6)	18	豊陵会			
全日体大	24 ( )	13 (11)	8 (8)	16	全明大			
▽同準決勝								
全日体大	18 ( )	7 (11)	7 (9)	16	豊陵会			
▽同決勝								
全日体大	18 ( )	8 (10)	10 (5)	15	全日体大			
全明大	18 ( )	7 (11)	7 (9)	16	豊陵会			
全日体大	18 ( )	7 (11)	7 (9)	16	豊陵会			
全日体大	18 ( )	7 (11)	7 (9)	16	豊陵会			

【日】FW山下、GK福田

愛知紡	5 ( )	2 (3)	1 (0)	2	寝屋川 (福岡)
日体大 (東京)	11 ( )	5 (6)	8 (2)	10	明善 (熊本)
清水女高 (静岡)	6 ( )	2 (4)	0 (4)	4	尚綱高 (熊本)
八条 (京都)	8 ( )	1 ( )	1 ( )	3	水俣高 (熊本)
熊本市高	13 ( )	1 ( )	1 ( )	2	梅花 (大阪)
高水 (茨城)	12 ( )	6 (6)	0 (0)	0	玉名高 (熊本)
熊本市高	14 ( )	6 (8)	1 (0)	1	日女体短大 (東京)
寝屋川 (大阪)	9 ( )	1 ( )	1 ( )	5	南筑高 (福岡)
愛知紡	19 ( )	1 ( )	1 ( )	3	菊池農蚕高 (熊本)
愛知紡	19 ( )	1 ( )	1 ( )	3	高 (熊本)

愛知紡 8 (3 | 5 | 1 | 3) 7 熊本

全立大 (東京)	16 ( )	11 (5)	7 (8)	15	住友化学 (熊本)
全法政 (東京)	16 ( )	11 (5)	7 (9)	15	関西日体大 (大阪)
桜丘会 (愛知)	15 ( )	4 (11)	7 (4)	11	日体大 (東京)
全教大 (東京)	21 ( )	12 (9)	9 (6)	15	桐生 (群馬)
東北学院 (宮城)	12 ( )	7 (5)	1 (4)	5	寝屋川 (大阪)
京都 (京都)	11 ( )	7 (4)	1 (2)	3	明大 (東京)
山陽 (広島)	棄				全関学 (兵庫)
▽同2回戦					
全立大 (東京)	24 ( )	10 (14)	4 (3)	7	全立大 (東京)
白亜 (岩手)	11 ( )	3 (3)	4 (5)	2	全法政
法大 (東京)	21 ( )	9 (12)	1 (1)	2	大曲高 (秋田)
桜丘会 (東京)	22 ( )	13 (9)	6 (6)	12	明星 (東京)

大崎電気 13 (7 | 6 | 1 | 6) 10 全教大

全明大 (東京)	22 ( )	14 (8)	4 (2)	6	山陽 (広島)
滴水会 (東京)	13 ( )	8 (5)	4 (3)	7	東北学院 (東京)
全日体大 (東京)	6 ( )	5 (1)	3 (2)	5	京都 (京都)
▽同準々決勝					
全日体大	12 ( )	7 (5)	2 (3)	5	法大 (東京)
大崎電気	11 ( )	6 (5)	3 (5)	8	滴水会 (東京)
桜丘会	9 ( )	5 (4)	3 (5)	8	全明大 (東京)
芝浦工大	11 ( )	6 (5)	4 (0)	4	白亜 (岩手)
▽同準決勝					
全日体大	12 ( )	7 (5)	2 (3)	5	法大 (東京)
大崎電気	12 ( )	4 (1)	1 (0)	1	全日体大 (東京)
全日体大	18 ( )	7 (11)	6 (5)	11	桜丘会 (東京)
▽同決勝					
全日体大	13 ( )	2 (3)	1 (1)	1	大崎電気 (熊本)
全明大	22 ( )	14 (8)	4 (2)	6	山陽 (広島)
滴水会	13 ( )	8 (5)	4 (3)	7	東北学院 (東京)
全日体大	6 ( )	5 (1)	3 (2)	5	京都 (京都)
全明大	22 ( )	14 (8)	4 (2)	6	山陽 (広島)
滴水会	13 ( )	8 (5)	4 (3)	7	東北学院 (東京)
全日体大	6 ( )	5 (1)	3 (2)	5	京都 (京都)







立 大 18  
 0 2 6 10  
 1 0 1 0 6  
 17 全日体大

得00022404500  
 体崎橋田木山原上林井田  
 【島高久青北 藤井小蓮沢】

【立大】 GK  
 形 達根名村藤保本村  
 尾 安中江田芥高松西  
 得0 4 4 6 2 0 0 2 0  
 立大は初優勝

18 (2) 7 MT (2) 17

▽女子1回戦  
 栃木女高 5 (1 4 | 1 1) 2 徳山高  
 東京重機 10 (5 5 | 5 2) 7 梅花ク  
 水海道二 10 (6 4 | 4 4) 8 京都ク  
 高(茨城) 10 (6 4 | 4 4) 8 京都ク  
 レナウン (愛知) 23 (8 15 | 0 1) 1 全中京大  
 清水女高 11 (7 4 | 2 1) 3 高岡女高  
 徳山ク (山口) 11 (7 4 | 1 2) 3 西峰ク  
 △同2回戦  
 愛知紡 8 (4 4 | 5 2) 7 栃木女高  
 大崎電気 (東京) 12 (5 7 | 3 4) 7 レナウン  
 東京重機 22 (13 9 | 1 1) 2 巻(新潟)高  
 清水女高 14 (6 8 | 2 1) 3 全(新潟)高  
 田村紡 (三重) 15 (9 6 | 1 2) 3 日体大  
 常盤高 (新潟) 6 (2 4 | 3 2) 5 日女体短(東京)

大洋デバ 8 (2 6 | 3 4) 7 徳山ク  
 1ト(熊) (山口)

▽同準決勝  
 東京(東) 18 (10 8 | 5 4) 9 海道二  
 愛知紡 9 (6 3 | 2 1) 3 東京重機  
 レナウン 7 (4 3 | 1 3) 4 田村紡  
 東京 7 (4 3 | 1 3) 4 田村紡

▽同決勝  
 大洋デバ 19 (10 9 | 1 0) 1 常盤高  
 大崎電気 22 (9 13 | 3 2) 5 清水女高  
 大洋デバ 19 (10 9 | 1 0) 1 常盤高

▽同準決勝  
 レナウン 8 (3 5 | 4 2) 6 愛知紡  
 東京 8 (3 5 | 4 2) 6 愛知紡  
 大洋デバ 9 (4 5 | 2 6) 8 大崎電気

▽同決勝  
 大洋デバ 7 (4 3 | 3 2) 5 東京  
 1ト 7 (4 3 | 3 2) 5 東京

得001300100000  
 ナ田沼辺田岡本(悠)藤上(優)  
 【山柿渡太国竹林芥川林】

得0000023200  
 大洋デバ 1トが初優勝  
 立徳桜千西久高中  
 山永木原村松山村  
 昭和39年8月23日  
 日・岐阜県高山市

芝浦工大 35 (18 17 | 10 4) 14 広島商大  
 男子1回戦  
 日・岐阜県高山市

全立教 21 (15 6 | 1 9) 10 住化菊本  
 東(学連) 23 (5 12 | 6 9) 20 (愛媛)

教(学連) 大 30 (18 12 | 6 7) 13 本田技研  
 G・T・C (岐阜) 24 (12 12 | 8 7) 15 丸善石油  
 桜丘会 (愛知) 20 (8 12 | 9 9) 18 明(東京)

全桃山学 17 (12 5 | 7 7) 14 仙台一高  
 院大(近) 17 (12 5 | 7 7) 14 仙台一高  
 日体大 27 (16 11 | 9 6) 15 京(学連)大  
 法(学連) 大 23 (14 9 | 8 8) 16 中京大

足利球友 19 (9 10 | 5 3) 8 加納高  
 会(関東) 19 (9 10 | 5 3) 8 加納高  
 中(学連) 大 18 (10 8 | 7 9) 16 関

常盤工業 23 (9 14 | 8 7) 15 日本鋼管  
 特推(岐阜) 23 (9 14 | 8 7) 15 日本鋼管  
 早(学連) 大 38 (17 21 | 10 6) 16 大分教員  
 関(学連) 学 42 (25 17 | 6 5) 11 法友ク

大同志社 23 (9 14 | 9 10) 19 清商ク  
 京(近畿) 23 (9 14 | 9 10) 19 清商ク

大崎電気 34 (18 16 | 1 6) 7 大阪経大  
 全立大 40 (18 22 | 4 0) 4 会  
 大崎電気 40 (25 15 | 8 5) 13 中

大崎電気 25 (15 10 | 12 12) 24 院大  
 G・T・C 20 (9 11 | 4 10) 14 大  
 早 19 (9 10 | 5 7) 12 常盤工業

関 学 28 (14 14 | 10 7) 17 大  
 日体大 32 (18 14 | 7 9) 16 法  
 芝浦工大 25 (12 13 | 10 6) 16 教  
 全立大 38 (21 17 | 12 9) 21 桜丘会

全立大 38 (21 17 | 12 9) 21 桜丘会  
 関 学 16 (7 9 | 7 3) 10 芝浦工大  
 大崎電気 29 (15 14 | 2 3) 5 G・T・C  
 日体大 25 (15 10 | 7 6) 13 早

▽同準決勝  
 全立大 23 (7 16 | 8 6) 14 関  
 大崎電気 19 (12 7 | 5 9) 14 日体大  
 △同決勝  
 大崎電気 15 (6 9 | 9 4) 13 全立大

全立大 23 (7 16 | 8 6) 14 関  
 大崎電気 19 (12 7 | 5 9) 14 日体大  
 △同決勝  
 大崎電気 15 (6 9 | 9 4) 13 全立大

大崎電気 15 (6 9 | 9 4) 13 全立大  
 関 学 16 (7 9 | 7 3) 10 芝浦工大  
 大崎電気 29 (15 14 | 2 3) 5 G・T・C  
 日体大 25 (15 10 | 7 6) 13 早

全立大 23 (7 16 | 8 6) 14 関  
 大崎電気 19 (12 7 | 5 9) 14 日体大  
 △同決勝  
 大崎電気 15 (6 9 | 9 4) 13 全立大

得00342220000  
 形川名達根藤野本城東田  
 【立大】 GK  
 尾谷江安中芥木松藤伊北

得0210390000  
 崎本 口内村田上野野宏原  
 大福 田小北金井竹坂宮餅  
 大崎電気は2年ぶり2度目の優勝

▽女子1回戦  
 日体大 10 (6 4 | 5 4) 9 徳山ク  
 (東京) 10 (6 4 | 5 4) 9 徳山ク  
 清水女高 11 (7 4 | 5 1) 6 大垣南高  
 業(茨城) 24 (12 12 | 2 1) 3 近江組糸  
 東京重機 14 (8 6 | 1 2) 3 高山高  
 徳山高 15 (9 3 | 8 4) 14 中京大  
 (山口) 15 (9 3 | 8 4) 14 中京大

加納高 9 (3 6 | 2 1) 3 尼崎ク  
 (岐阜) 9 (3 6 | 2 1) 3 尼崎ク  
 △同2回戦  
 大洋デバ 14 (6 8 | 3 1) 4 加納高  
 1ト(熊) (兵庫)

愛知紡 13 (8 5 | 0 2) 2 徳山高  
 (愛知) 13 (8 5 | 0 2) 2 徳山高  
 レナウン (大阪) 9 (6 3 | 5 2) 7 日体大  
 田村紡 (三重) 16 (9 7 | 0 0) 0 有磯高  
 大崎電気 (埼玉) 18 (9 9 | 2 1) 3 清水女高  
 揖斐川電 (岐阜) 17 (10 7 | 4 2) 6 日女体短(東京)

全立大 23 (7 16 | 8 6) 14 関  
 大崎電気 19 (12 7 | 5 9) 14 日体大  
 △同決勝  
 大崎電気 15 (6 9 | 9 4) 13 全立大

全立大 23 (7 16 | 8 6) 14 関  
 大崎電気 19 (12 7 | 5 9) 14 日体大  
 △同決勝  
 大崎電気 15 (6 9 | 9 4) 13 全立大

全立大 23 (7 16 | 8 6) 14 関  
 大崎電気 19 (12 7 | 5 9) 14 日体大  
 △同決勝  
 大崎電気 15 (6 9 | 9 4) 13 全立大

レナウン 17 (9 8 | 0 2) 2 東京重機

東京(東) 13 (7 6 | 3 1) 4 栃木女高

業(茨城) 13 (7 6 | 3 1) 4 (栃木)

▽同準々決勝

愛知紡 4 (1 3 | 2 1) 3 田村紡

大崎電気 15 (10 5 | 0 6) 6 揖斐川電

レナウン 13 (8 5 | 4 5) 9 ロンドン工

東京 12 (5 7 | 5 1) 6 業

▽同準決勝

愛知紡 13 (1 1 | 1 1) 4 5 3 東京

抽せんで愛知紡の勝ち

大崎電気 7 (4 3 | 1 2) 3 大洋デパ

▽同決勝

大崎電気 11 (8 3 | 1 3) 4 愛知紡

得00000301000

紡崎原ト口谷川市田倉

【篠林小塚小関古石竹柴横

【谷崎村原井藤木井川津

【古川田笠字斎鈴永黒深

得0020203310

大崎電気は初優勝

11 (2) 7 MT (2) 4

【昭和40年8月22~26

日・大分市

第17回

男子1回戦

関大(学連) 26 (12 14 | 8 5) 13 常盤工業

中(学連) 21 (12 9 | 8 12) 20 熊本教員

日体大(東京) 21 (11 10 | 5 8) 13 宗形製作

日体大(東京) 21 (11 10 | 5 8) 13 宗形製作

日体大(東京) 21 (11 10 | 5 8) 13 宗形製作

日体大(東京) 21 (11 10 | 5 8) 13 宗形製作

日体大(東京) 21 (11 10 | 5 8) 13 宗形製作

日体大(東京) 21 (11 10 | 5 8) 13 宗形製作

日体大(東京) 21 (11 10 | 5 8) 13 宗形製作

日体大(東京) 21 (11 10 | 5 8) 13 宗形製作

日体大(東京) 21 (11 10 | 5 8) 13 宗形製作

日体大(東京) 21 (11 10 | 5 8) 13 宗形製作

日体大(東京) 21 (11 10 | 5 8) 13 宗形製作

日体大(東京) 21 (11 10 | 5 8) 13 宗形製作

日体大(東京) 21 (11 10 | 5 8) 13 宗形製作

日体大(東京) 21 (11 10 | 5 8) 13 宗形製作

日体大(東京) 21 (11 10 | 5 8) 13 宗形製作

日体大(東京) 21 (11 10 | 5 8) 13 宗形製作

日体大(東京) 21 (11 10 | 5 8) 13 宗形製作

日体大(東京) 21 (11 10 | 5 8) 13 宗形製作

日体大(東京) 21 (11 10 | 5 8) 13 宗形製作

日体大(東京) 21 (11 10 | 5 8) 13 宗形製作

日体大(東京) 21 (11 10 | 5 8) 13 宗形製作

日体大(東京) 21 (11 10 | 5 8) 13 宗形製作

日体大(東京) 21 (11 10 | 5 8) 13 宗形製作

日体大(東京) 21 (11 10 | 5 8) 13 宗形製作

中 大 23 (10 13 | 12 6) 18 日体大

日体大 40 (16 24 | 10 7) 17 奈良大

芝浦工大 29 (15 14 | 10 5) 15 明大

大崎電気 27 (13 14 | 1 2) 3 東北学院

大崎電気 27 (13 14 | 1 2) 3 東北学院

大崎電気 27 (13 14 | 1 2) 3 東北学院

大崎電気 27 (13 14 | 1 2) 3 東北学院

大崎電気 27 (13 14 | 1 2) 3 東北学院

大崎電気 27 (13 14 | 1 2) 3 東北学院

大崎電気 27 (13 14 | 1 2) 3 東北学院

大崎電気 27 (13 14 | 1 2) 3 東北学院

大崎電気 27 (13 14 | 1 2) 3 東北学院

大崎電気 27 (13 14 | 1 2) 3 東北学院

大崎電気 27 (13 14 | 1 2) 3 東北学院

大崎電気 27 (13 14 | 1 2) 3 東北学院

大崎電気 27 (13 14 | 1 2) 3 東北学院

大崎電気 27 (13 14 | 1 2) 3 東北学院

大崎電気 27 (13 14 | 1 2) 3 東北学院

大崎電気 27 (13 14 | 1 2) 3 東北学院

大崎電気 27 (13 14 | 1 2) 3 東北学院

大崎電気 27 (13 14 | 1 2) 3 東北学院

大崎電気 27 (13 14 | 1 2) 3 東北学院

大崎電気 27 (13 14 | 1 2) 3 東北学院

大崎電気 27 (13 14 | 1 2) 3 東北学院

大崎電気 27 (13 14 | 1 2) 3 東北学院

大崎電気 27 (13 14 | 1 2) 3 東北学院

大崎電気 27 (13 14 | 1 2) 3 東北学院

得0001014200003

浦辺村林崎金藤森崎根田内

【渡山小千吉近近岩関山竹

【谷崎村原井藤木井川津

【古川田笠字斎鈴永黒深

得0020203310

大崎電気は2年連続3度目の優勝

23 (3) 7 MT (5) 11

【昭和41年8月21~25

日・埼玉県浦和市

第18回

男子1回戦

常盤工業 27 (13 14 | 11 7) 18 中京大

法大(東京) 20 (8 12 | 3 8) 11 埼玉教員

関大(学連) 14 (7 7 | 6 5) 11 千代田印

同社大(日推) 25 (14 11 | 9 4) 13 大分大

中(学連) 21 (13 8 | 2 7) 9 住友化学

星友会 13 (6 7 | 4 7) 11 明大

近畿(京都) 13 (6 7 | 4 7) 11 明大

大阪イ 28 (17 11 | 9 5) 14 全広高商

大崎電気 9 (4 5 | 3 2) 5 田村紡

大崎電気 9 (4 5 | 3 2) 5 田村紡

大崎電気 9 (4 5 | 3 2) 5 田村紡

大崎電気 9 (4 5 | 3 2) 5 田村紡

大崎電気 9 (4 5 | 3 2) 5 田村紡

大崎電気 9 (4 5 | 3 2) 5 田村紡

大崎電気 9 (4 5 | 3 2) 5 田村紡

口原松村山村尾保場田 原中

【山小久西高中枝新射福 木田

田村紡 18 (8 10 | 3 1) 4 愛知紡

【順位】①大洋デパート②2年ぶり

2度目の優勝③大崎電気④田村紡

④愛知紡

【昭和41年8月21~25

日・埼玉県浦和市

第18回

男子1回戦

常盤工業 27 (13 14 | 11 7) 18 中京大

法大(東京) 20 (8 12 | 3 8) 11 埼玉教員

関大(学連) 14 (7 7 | 6 5) 11 千代田印

同社大(日推) 25 (14 11 | 9 4) 13 大分大

中(学連) 21 (13 8 | 2 7) 9 住友化学

星友会 13 (6 7 | 4 7) 11 明大

近畿(京都) 13 (6 7 | 4 7) 11 明大

大阪イ 28 (17 11 | 9 5) 14 全広高商

大崎電気 9 (4 5 | 3 2) 5 田村紡

大崎電気 9 (4 5 | 3 2) 5 田村紡

大崎電気 9 (4 5 | 3 2) 5 田村紡

大崎電気 9 (4 5 | 3 2) 5 田村紡

大崎電気 9 (4 5 | 3 2) 5 田村紡

大崎電気 9 (4 5 | 3 2) 5 田村紡

大崎電気 9 (4 5 | 3 2) 5 田村紡

大崎電気 9 (4 5 | 3 2) 5 田村紡

大崎電気 9 (4 5 | 3 2) 5 田村紡

新潟教員 ク(北信越・新潟)	没取試合 (近畿・大阪)	大阪経大	関大 (学連)	20 1010 116	17	榎丘会	滴水电 (埼玉)	26 1214 98	17	東北大	東京教大 (学連)	17 116 96	15	宗形製作 所(実連)	甲南大 (学連)	16 106 96	15	塩山ク (関東)	芝浦工大 (日推)	25 1411 46	10	常盤工業	関学	18 126 85	13	法大	同志社大	14 68 85	13	中大	大阪イ グ	20 146 57	12	星友会	全立大	14 104 65	11	日体大	関大	34 1717 48	12	新潟教員	滴水电	17 107 610	16	東京教大	大崎電気 (日推)	22 1210 66	12	甲南大	▽同準々決勝	芝浦工大	25 169 69	15	関学	大阪イ グ	17 710 78	15	同志社大	全立大	24 1311 136	19	関大	大崎電気	25 1213 66	12	滴水电
-------------------	-----------------	------	------------	-------------------	----	-----	-------------	------------------	----	-----	--------------	-----------------	----	---------------	-------------	-----------------	----	-------------	--------------	------------------	----	------	----	-----------------	----	----	------	----------------	----	----	----------	-----------------	----	-----	-----	-----------------	----	-----	----	------------------	----	------	-----	------------------	----	------	--------------	------------------	----	-----	--------	------	-----------------	----	----	----------	-----------------	----	------	-----	-------------------	----	----	------	------------------	----	-----

▽同準決勝	芝浦工大	35 1817 107	17	大阪イ グ	全立大	24 159 44	8	大崎電気	▽同決勝	全立大	21 129 68	14	芝浦工大	得0	3300251000	藤崎根山田森内林神	【芝浦】	近岩関片山近竹小白	【山】	野井村田城口名前	【立形】	東野	530440050	530440050	全立大は初優勝	▽女子1回戦	昭島ク (東京)	15 78 42	6	深谷女高 (埼玉)	東京重機 (神奈川)	19 118 51	6	熊谷商高 (埼玉)	日体大 (東京)	18 810 20	2	小山城南 (栃木)	大崎電気 (埼玉)	21 129 00	0	清水女高 (静岡)	愛知紡 (愛知)	14 59 16	7	浦和市高 (埼玉)	三菱鉛筆 (山形)	19 109 20	2	大分府内 ライオン	田村紡 (三重)	18 711 45	9	ズ・ク(大分)	▽同準々決勝	大洋デパ (熊本)	18 108 34	7	昭島ク	日体大	16 97 46	10	東京重機	大崎電気	24 1113 63	9	愛知紡
-------	------	-------------------	----	----------	-----	-----------------	---	------	------	-----	-----------------	----	------	----	------------	-----------	------	-----------	-----	----------	------	----	-----------	-----------	---------	--------	-------------	----------------	---	--------------	---------------	-----------------	---	--------------	-------------	-----------------	---	--------------	--------------	-----------------	---	--------------	-------------	----------------	---	--------------	--------------	-----------------	---	--------------	-------------	-----------------	---	---------	--------	--------------	-----------------	---	-----	-----	----------------	----	------	------	------------------	---	-----

田村紡	14 68 31	4	三菱鉛筆	▽同準決勝	大洋デパ	14 68 62	8	日体大	大崎電気	8 44 42	6	田村紡	▽同決勝	大崎電気	12 84 13	4	大洋デパ	得0	01001110000	山小新高射今枝稻木垂	【山】	原保村山場村尾田原水	【洋】	00330240000	00330240000	大崎電気は2年ぶり2度目の優勝	第19回	(昭和42年8月22)	26	日・福井県高浜町)	▽男子1回戦	大阪経大 (学連)	22 1111 77	14	日本鋼管 (大阪)	大崎電気 (埼玉)	24 1212 58	13	中東大 (東京)	埼玉教員 (埼玉)	24 1212 58	13	奈良ク (近畿)	早大 (東京)	31 2011 44	8	奈良ク (近畿)	宗形製作 (実連)	27 1314 48	12	高知ク (高知)	甲南大 (学連)	20 812 97	16	福井教員 (福井)	大崎電気	19 109 65	11	関大	全立大	34 2113 99	18	埼玉教員	大阪イ グ	29 227 512	17	甲南大
-----	----------------	---	------	-------	------	----------------	---	-----	------	---------------	---	-----	------	------	----------------	---	------	----	-------------	------------	-----	------------	-----	-------------	-------------	-----------------	------	-------------	----	-----------	--------	--------------	------------------	----	--------------	--------------	------------------	----	-------------	--------------	------------------	----	-------------	------------	------------------	---	-------------	--------------	------------------	----	-------------	-------------	-----------------	----	--------------	------	-----------------	----	----	-----	------------------	----	------	----------	------------------	----	-----

大阪イ グ	19 118 115	16	東京ク (愛知)	日推・大阪)	大崎電気 (埼玉)	19 109 65	11	関大	氷見ク (北信越)	21 138 95	14	名古屋大 (学連)	住化菊本 (富山)	25 1510 117	18	熊本教員 (九州)	住化菊本 (愛媛)	25 1510 117	18	熊本教員 (九州)	日体大 (東京)	34 2212 147	21	自衛隊勝 (関東)	同志社大 (京都)	23 158 29	11	常盤工業 (岐阜)	東京教大 (学連)	35 1817 115	16	佐野工ク (近畿)	東北大 (学連)	25 1312 126	18	福井大 (福井)	芝浦工大 (日推)	25 1312 67	13	清商ク (静岡)	▽同2回戦	全立大 (東京)	28 1612 93	12	大阪経大	大崎電気	29 1712 57	12	氷見ク	埼玉教員	25 1411 78	15	本田技研 (静岡)	日体大	31 1318 94	13	住友化学	早大	21 147 85	13	所宗形製作	東京教大	32 1913 97	16	同志社大	芝浦工大	38 2117 96	15	東北大
----------	------------------	----	-------------	--------	--------------	-----------------	----	----	--------------	-----------------	----	--------------	--------------	-------------------	----	--------------	--------------	-------------------	----	--------------	-------------	-------------------	----	--------------	--------------	-----------------	----	--------------	--------------	-------------------	----	--------------	-------------	-------------------	----	-------------	--------------	------------------	----	-------------	-------	-------------	------------------	----	------	------	------------------	----	-----	------	------------------	----	--------------	-----	------------------	----	------	----	-----------------	----	-------	------	------------------	----	------	------	------------------	----	-----

大阪イ グ	29 227 512	17	甲南大	▽同準々決勝	全立大	34 2113 99	18	埼玉教員	大阪イ グ	21 1011 73	10	早大	大崎電気	20 137 107	17	日体大	東京教大	26 1412 810	18	芝浦工大	▽同準決勝	全立大	28 1711 54	9	大阪イ グ	大崎電気	22 1111 1010	20	東京教大	▽同決勝	大崎電気	20 1010 103	13	全立大	得0	02320420000	井田村口永前藤	【教野】	野井村口永前藤	【立教】	北野北小有倉加	【天川】	本里田藤上藤村野山口	【本里】	大崎電気は2年ぶり4度目の優勝	大崎電気	18 612 01	1	ブラザー 工業(愛)	有磯高 (富山)	13 7 41	5	所宗形製作 (大阪)	工業	7 07 23	5	有磯高	大崎電気	35 1520 00	0	所宗形製作	ブラザー 工業	18 108 62	8	所宗形製作
----------	------------------	----	-----	--------	-----	------------------	----	------	----------	------------------	----	----	------	------------------	----	-----	------	-------------------	----	------	-------	-----	------------------	---	----------	------	--------------------	----	------	------	------	-------------------	----	-----	----	-------------	---------	------	---------	------	---------	------	------------	------	-----------------	------	-----------------	---	---------------	-------------	---------------	---	---------------	----	---------------	---	-----	------	------------------	---	-------	------------	-----------------	---	-------





# ミカドハンドボール



日本ハンドボール協会公認球

## ミカド商会

東京・豊島・巣鴨・7丁目1696  
TEL (941) 2635・6592



### オリンピックの技術が生きている。

東京、メキシコ、ミュンヘンと連続3回オリンピック試合球に選ばれたミカサの超高級ナイロン糸巻きの技術の粋がこのボールにもすべてに生かされています。

〈科学のボール・完全防水……クラリーノ製(準検定)もあります。〉

日本ハンドボール協会検定球

# MIKASA®



## 明星ゴム工業株式会社

広島・東京・大阪・福岡・名古屋・札幌

# Molten

## ハンドボール

- 日本ハンドボール協会検定球
- 国際ハンドボール連盟I.H.F公認球



モルテン工業株式会社

日本ハンドボール協会公認球

# 一番よく使はれて居る! セッター

サービス部

新宿区新宿2丁目電停前  
TEL (341) 2979・1016



## 望月運動用品KK

東京都墨田区横川橋4丁目6  
TEL 本所 (622) 0746

日本ハンドボール協会公認球

# シムレスハンドボール

- パスワークのさえ
- オーソドックスなデザイン
- ハンドリングのよさ

## TACHIKARA タチカラ株式会社



第21回 (昭和44年8月9日) 日・盛岡市

男子1回戦

全立大 33 (1518 | 9 8) 17

盛岡商友 (日推) 24 (159 | 8 4) 12

常盤工業 (実連) 28 (1414 | 9 9) 18

大崎電気 (日推) 41 (2219 | 0 6) 6

全東京教 (実連) 25 (169 | 8 7) 15

法大 (学連) 27 (1710 | 6 6) 12

岩手教員 (学連) 21 (1110 | 10 7) 17

明大 (学連) 24 (1212 | 7 2) 9

三景 (実連) 17 (611 | 7 6) 13

芝浦工大 (学連) 32 (1517 | 9 11) 20

同志社大 (学連) 26 (1214 | 7 6) 13

中京大 (学連) 25 (1510 | 5 7) 12

大阪スー (学連) 31 (1714 | 11 14) 25

教連 (大阪) 東・栃木

中京大 (学連) 21 (138 | 4 8) 12

住化菊本 (実連) 19 (811 | 8 4) 12

日体大 (日推) 24 (1212 | 4 7) 11

▽同2回戦

全立大 29 (1712 | 8 6) 14

大崎電気 20 (158 | 8 5) 13

中京大 24 (159 | 9 9) 18

大坂スー 22 (157 | 7 7) 14

常盤工業 27 (1215 | 10 6) 16

明大 28 (1414 | 8 7) 15

芝浦工大 25 (1114 | 5 3) 8

日体大 20 (137 | 3 4) 7

▽同準々決勝

全立大 24 (1410 | 7 5) 12

大崎電気 23 (1211 | 8 8) 16

日体大 29 (1613 | 4 3) 7

芝浦工大 18 (104 | 7 7) 14

▽同準決勝

大崎電気 9 (54 | 3 3) 6

全立大 16 (610 | 7 8) 15

大崎電気 9 (54 | 3 3) 6

日体大 24 (1212 | 2 1) 3

美和ク 17 (98 | 2 2) 4

日女体大 17 (125 | 1 0) 1

美和ク 9 (54 | 4 2) 6

田村紡 28 (1612 | 1 1) 2

美和ク 25 (169 | 1 1) 2

美和ク 9 (54 | 4 2) 6

▽同決勝

全立大 18 (126 | 5 9) 14

大崎電気

得0004242110

【大崎】GK

【立馬】口藤田前野田

【大崎】小野小加戸倉木野

【大崎】熊15 (411 | 0 5) 5

【大崎】女子予選リーグA組

【大崎】東京重機 22 (1111 | 0 3) 3

【大崎】東京重機 13 (85 | 4 5) 9

【大崎】大洋デパ 19 (910 | 1 1) 3

【大崎】日体大 14 (68 | 2 2) 4

【大崎】大洋デパ 13 (67 | 5 2) 7

【大崎】▽同B組

【大崎】田村紡 28 (1612 | 1 1) 2

【大崎】美和ク 25 (169 | 1 1) 2

【大崎】美和ク 9 (54 | 4 2) 6

【大崎】日女体大 17 (125 | 1 0) 1

【大崎】美和ク 17 (98 | 2 2) 4

【大崎】田村紡 24 (1212 | 2 1) 3

【大崎】美和ク 17 (98 | 2 2) 4

【大崎】日女体大 17 (125 | 1 0) 1

【大崎】美和ク 9 (54 | 4 2) 6

【大崎】田村紡 28 (1612 | 1 1) 2

【大崎】美和ク 25 (169 | 1 1) 2

【大崎】美和ク 9 (54 | 4 2) 6

【大崎】田村紡 24 (1212 | 2 1) 3

全長崎 (長崎) 20 (128 | 5 3) 8

大崎電気 (埼玉) 22 (148 | 1 4) 5

中京大 14 (77 | 4 4) 8

全長崎 18 (117 | 6 4) 10

大崎電気 27 (1413 | 3 2) 5

▽同D組

三菱鉛筆 (神奈川) 18 (711 | 3 2) 5

全岩手 6 (51 | 1 4) 5

全岩手 14 (59 | 1 6) 7

三菱鉛筆 11 (56 | 1 2) 3

ブラザー 16 (97 | 4 1) 5

工業 10 (55 | 1 2) 3

▽同決勝トーナメント1回戦

大崎電気 13 (94 | 3 3) 6

大洋デパ 9 (63 | 2 2) 4

▽同決勝

大洋デパ 13 (58 | 1 2) 3

大崎電気 18 (108 | 1 0) 16

東京教員 (教連) 18 (108 | 1 0) 16

全立大 (日推) 16 (106 | )

第22回 (昭和45年8月18日) 日・和歌山県打田町

男子1回戦

東京教員 (教連) 18 (108 | 1 0) 16

全立大 (日推) 16 (106 | )

第22回 (昭和45年8月18日) 日・和歌山県打田町

男子1回戦

東京教員 (教連) 18 (108 | 1 0) 16

得田0 (0100010001)

【大崎】田久保林幡浦摩崎尾本

【大崎】久小木三志山寺山

【大崎】水辺宅中尾田

【大崎】F.P. (審) 兄弟

【大崎】米渡三田枝蔵

【大崎】垂小100043

【大崎】大洋デパは2年連続4度目の優勝

清商ク (静岡) 15 (69 | 6 7) 13

同志社大 (京都) 25 (169 | 5 9) 14

湧永薬品 (大阪) 32 (1715 | 7 7) 14

中京大 (学連) 26 (1412 | 6 9) 15

三景 (実連) 29 (1712 | 8 7) 15

和歌山教員 (和歌山) 17 (116 | 5 11) 16

山員 (和歌山) 17 (116 | 5 11) 16

芝浦工大 (学連) 33 (1815 | 4 5) 9

日体大 (学連) 16 (412 | 7 5) 12

大坂スー (学連) 53 (2627 | 8 4) 12

教連 (大阪) 53 (2627 | 8 4) 12

北農ク (北信越) 9

鹿兒島大 (鹿兒島) 16

岩手教員 (岩手) 15

岩手教員 (岩手) 15

白衛隊勝 (茨城) 14

熊本トヨ (熊本) 14

熊本トヨ (熊本) 14

熊本トヨ (熊本) 14



丸善石油	26
(和歌山)	3 1 : 3 1 : 10 8
	0 2 : 3 1 : 10 8
	24

常盤工業	18
(実連)	10 8 : 5 5
(岐阜)	10

住化薬本	23
(実連)	13 10 : 5 3
(愛媛)	8

全日体大	25
(関東)	10 15 : 8 2
(東京)	10

大同製鋼	32
(愛知)	18 14 : 13 8
(東海)	21

大崎電気	27
(日推)	13 14 : 3 4
(埼玉)	7

東京教員	19
	9 10 : 9 9
	18

湧永薬品	27
	14 13 : 10 8
	18

三景	19
	11 8 : 7 7
	14

芝浦工大	27
	11 16 : 7 6
	13

日体大	20
	12 8 : 6 3
	9

大阪イー	30
(グルス)	18 12 : 5 6
	11

全日体大	14
	7 7 : 5 7
	12

大崎電気	15
	5 10 : 7 6
	13

湧永薬品	20
	8 12 : 6 3
	9

芝浦工大	16
	6 10 : 5 4
	9

日体大	21
	11 10 : 13 3
	16

大崎電気	21
	10 11 : 5 4
	9

湧永薬品	24
	12 12 : 6 9
	15

大崎電気	18
	11 7 : 4 7
	11

大崎電気	14
	1 2 : 3 8
	0 0 : 1 6
	12

得001340400000	
永田井原野川	橋田井保井野
【松今市木早	高戸松久藤馬

得011033330000	
大崎電気は3年ぶり5度目の優勝	

▼女子1回戦	
東北宗形	9
(福島)	5 4 : 1 1
	5

日体大	18
(東京)	9 9 : 0 1
	1

全東教大	10
(東京)	5 5 : 4 2
	6

日本ビク	14
(茨)	10 4 : 1 1
	5

山陽女大	20
(広島)	13 7 : 2 4
	6

大洋デパ	21
(熊)	8 13 : 5 1
	6

▼男子予選トーナメント1回戦	
東京重機	12
(東京)	5 7 : 7 4
	11

東京重機	12
(東京)	5 7 : 7 4
	11

工業(愛)	14
	7 7 : 9 3
	12

美和ク	13
(東京)	9 4 : 5 3
	8

田村紡	17
(三重)	10 7 : 3 3
	6

日本ビク	19
(東京)	10 9 : 0 2
	2

東大1	21
(東京)	12 9 : 8 1
	9

大崎電気	27
(埼玉)	14 13 : 2 0
	2

美和ク	14
	2 1 : 0 0
	0 0
	11

日本ビク	6
(茨)	4 2 : 2 3
	5

大崎電気	8
	6 2 : 4 1
	5

▼同準決勝	
大洋デパ	16
(熊)	7 9 : 1 0
	1

大崎電気	9
	4 5 : 4 3
	7

山陽女大	11
(広島)	4 7 : 4 0
	4

第23回	
日・東京体育館	
(昭和46年12月15)19	

▼男子予選トーナメント1回戦	
東京重機	12
(東京)	5 7 : 7 4
	11

得000013300000	
大崎電気	19
(和歌山)	8 11 : 8 8
	19

大崎電気	19
	11 8 : 6 8
	14

三景	17
	10 7 : 6 7
	13

湧永薬品	8
	5 3 : 5 3
	8

大崎電気	19
	9 10 : 6 3
	9

大崎電気	11
	7 4 : 3 4
	7

湧永薬品	20
	20 8 : 2 8
	10

日体大	19
	10 9 : 5 4
	9

大崎電気	6
	0 6 : 1 5
	6

芝浦工大	22
(東京)	16 6 : 8 8
	16

大崎電気	28
(埼玉)	18 10 : 3 4
	7

大同製鋼	31
(愛知)	16 15 : 9 4
	13

三景	23
(東京)	12 11 : 10 8
	18

スワロロ	18
(兵庫)	10 8 : 7 8
	15

湧永薬品	14
	6 8 : 5 6
	11

日体大	19
	8 11 : 8 8
	19

大崎電気	19
	11 8 : 6 8
	14

三景	17
	10 7 : 6 7
	13

湧永薬品	8
	5 3 : 5 3
	8

大崎電気	19
	9 10 : 6 3
	9

大崎電気	11
	7 4 : 3 4
	7

湧永薬品	20
	20 8 : 2 8
	10

日体大	19
	10 9 : 5 4
	9

大崎電気	6
	0 6 : 1 5
	6

芝浦工大	22
(東京)	16 6 : 8 8
	16

大崎電気	28
(埼玉)	18 10 : 3 4
	7

大同製鋼	31
(愛知)	16 15 : 9 4
	13

三景	23
(東京)	12 11 : 10 8
	18

スワロロ	18
(兵庫)	10 8 : 7 8
	15

湧永薬品	14
	6 8 : 5 6
	11

ブラザー工業(実) 24 (9 15 | 3 3) 6 徳山OG (全国社) 口人・山

山陽女高 (高体連) 13 (9 4 | 0 6) 8 東女体大 (学連) 東

▽同2回戦 日本ビク 13 (9 4 | 3 3) 6 大崎電気

田村紡 16 (11 5 | 2 3) 5 東京重機

工業 8 (5 3 | 1 3) 5 山陽女高

▽決勝リーグ ブラザー 8 (4 4 | 3 2) 5 田村紡

工業 4 (2 2 | 0 0) 2 田村紡

日本ビク 6 (1 5 | 2 3) 5 工業

【順位】①日本ビク②初優勝③田村紡

▽男子予選トーナメント1回戦

大崎電気 29 (12 17 | 6 9) 15 高(高体) 連・東京

日体大 22 (11 11 | 5 11) 16 スワロー

湧永薬品 23 (10 13 | 6 10) 16 蒲郡

大同製鋼 17 (7 10 | 7 8) 15 法(学連) 大

三景 16 (8 8 | 6 5) 11 大阪経大 (学連) 大

中(東京) 大 29 (12 17 | 5 5) 10 航空群一 自連・鹿 児島)

本田技研 24 (12 12 | 11 4) 15 同志社大 (学連) 大

大崎電気 19 (9 10 | 3 5) 8 三景

中 大 16 (7 9 | 8 6) 14 日体大

湧永薬品 21 (11 10 | 2 5) 7 本田技研

大同製鋼 17 (12 5 | 3 9) 12 大阪イ

▽同決勝リーグ 大崎電気 19 (9 10 | 8 2) 10 中

湧永薬品 16 (6 10 | 7 9) 16 大同製鋼

中 大 25 (13 12 | 15 9) 24 大同製鋼

湧永薬品 22 (13 9 | 9 5) 14 中

大同製鋼 13 (5 8 | 6 6) 12 大崎電気

井本原野川 森 橋田井井 野中原

今国市木早 高戸松藤 杉田山

【順位】①湧永薬品②初優勝③大崎電気④大同製鋼⑤中大(2、3位は得失点差による)

▽女子予選トーナメント1回戦

大洋デパ 10 (5 5 | 5 1) 6 美和ク (東京)

日体大 12 (7 5 | 2 1) 3 扇(次年度) 国体地・千葉)

田村紡 16 (11 5 | 0 1) 1 東女体大 (学連) 大

東京重機 13 (4 9 | 6 5) 11 プラザー工業(日) 推・愛知)

大崎電気 12 (6 6 | 3 3) 6 東京教大 (学連) 大

▽同2回戦 大洋デパ 8 (5 3 | 2 4) 6 田村紡

日本ビク 9 (2 7 | 3 4) 7 大崎電気

東京重機 11 (5 6 | 2 8) 8 日体大

▽同4~6位決定リーグ 田村紡 9 (6 3 | 3 2) 5 大崎電気

日体大 8 (5 3 | 5 2) 7 大崎電気

▽同決勝リーグ 大洋デパ 10 (5 5 | 1 4) 5 日本ビク

東京重機 13 (7 6 | 4 4) 8 タイ 日本ビク

【順位】①東京重機②大洋デパート③日本ビク④田村紡⑤日体大

▽男子予選トーナメント1回戦

湧永薬品 34 (18 16 | 9 7) 16 海上自衛隊第三術科校(自) 連・千葉)

大崎電気 19 (9 10 | 8 5) 13 中(学連) 愛知)

大同製鋼 41 (21 20 | 11 8) 19 東京教員 (東京)

法政大 14 (6 8 | 6 7) 13 三春台(全国社) 会人東地 川区・神奈

▽同2回戦 湧永薬品 19 (10 9 | 6 8) 14 三菱(大) 連・三重)

本田技研 17 (5 12 | 6 7) 13 日体大 (学連) 大

大崎電気 19 (10 9 | 6 8) 14 三(学連) 大

田村紡 9 (6 3 | 3 2) 5 大崎電気

日体大 8 (5 3 | 5 2) 7 大崎電気

▽同決勝リーグ 大洋デパ 10 (5 5 | 1 4) 5 日本ビク

東京重機 13 (7 6 | 4 4) 8 タイ 日本ビク

東京重機 8 (4 4 | 1 4) 5 大洋デパ

大阪イ 10 (5 5 | 2 5) 7 大崎電気

大同製鋼 23 (11 12 | 9 11) 20 中

法政大 17 (8 9 | 6 7) 13 三景

▽同決勝リーグ 大同製鋼 20 (10 10 | 9 2) 11 大阪イ

湧永薬品 20 (12 8 | 3 7) 10 法政大

大同製鋼 30 (14 16 | 10 3) 13 法政大

湧永薬品 16 (10 6 | 2 6) 8 大阪イ

大同製鋼 21 (9 12 | 4 13) 15 法政大

▽清谷田中藤井原輪村田谷実山崎

【順位】①大同製鋼②初優勝③湧永薬品④法政大

▽女子予選トーナメント1回戦

東京重機 17 (6 11 | 5 0) 5 武庫川女 (学連) 大

田村紡 14 (7 7 | 4 4) 8 日体大 (学連) 大

立木 14 (1 2 | 5 6) 12 東京学芸 (東京)

大崎電気 10 (5 5 | 4 4) 8  
 (実連) 高松市女  
 (埼玉) 連・石川 (高体)

ブラザー 17 (8 9 | 4 3) 7  
 (実) 東京教大  
 (愛知) 連 (学連) (東京)

日立栃木 13  
 0 4 : 0 2 : 4 3  
 1 1 : 1 1 : 2 5  
 11 東京重機

日本ビク 12 (6 6 | 1 3) 4  
 プラザー 工業

田村紡 12 (5 7 | 0 5) 5  
 大崎電気

▽同4~6位決定リーグ  
 ブラザー 14 (8 6 | 1 5) 6  
 東京重機

東京重機 11 (3 8 | 3 4) 7  
 大崎電気

ブラザー 10 (6 4 | 1 5) 6  
 大崎電気

▽同決勝リーグ  
 日立栃木 8 (6 2 | 4 4) 8  
 田村紡

田村紡 4 (4 1 | 1 1) 4  
 日本ビク

日本ビク 11 (7 1 | 1 1) 7  
 日立栃木

【順位】①日本ビクター2年ぶり  
 2度目の優勝②田村紡③日立栃木  
 ④ブラザー工業⑤東京重機⑥大崎

電気  
 第26回  
 (昭和49年12月11~15  
 日・東京体育館)

男子予選トーナメント1回戦  
 本田技研 29 (11 18 | 11 14) 16  
 鈴鹿(実) 連(三重) 京都市会人西地(区・京都)

三景 31 (18 13 | 11 4) 7  
 (実連) 久留米工高(高体) 連(福岡) 区(神奈川)

三菱レ大 16 (6 10 | 9 5) 14  
 (実連) 三春台ク(全国社) 会人東地(区・神奈川)

大崎電気 24 (16 8 | 7 5) 12  
 (実連) 同志社大(学連) (京都)

早大 20 (12 8 | 11 8) 19  
 (学連) (東京)

大阪イー 22 (11 11 | 2 5) 7  
 (学連) 海上自衛隊(自連) 鹿兒島

湧永薬品 23 (12 11 | 8 8) 16  
 (日推) 中(学連) 大

大同製鋼 30 (14 16 | 13 4) 17  
 (愛知) 茨城教員(茨城) 連

▽同2回戦  
 三景 17 (11 6 | 10 6) 16  
 景 大阪イー(グルス)

本田技研 15 (7 5 | 4 8) 13  
 鈴鹿 早大

三景 14 (9 5 | 6 8) 14  
 湧永薬品

大同製鋼 23 (13 10 | 6 8) 14  
 本田技研

三景 18 (9 9 | 8 4) 12  
 本田技研

大同製鋼 16 (6 10 | 7 5) 12  
 湧永薬品

大同製鋼 14 (5 9 | 7 6) 13  
 本田技研

大同製鋼 20 (12 8 | 7 7) 14  
 景

清谷田中藤井原輪村田実川山本  
 柳倉野藤加中松花北守柳石桐中

【順位】①大同製鋼②三景  
 ③湧永薬品④本田技研鈴鹿(2、  
 3位は得失点差による)

女子予選トーナメント1回戦  
 立石電機 19 (11 8 | 2 2) 4  
 (実連) 東女体大(学連) (東京)

日本ビク 11 (7 4 | 5 5) 10  
 (学連) 日立栃木(実連) (栃木)

大崎電気 11 (8 3 | 4 2) 6  
 (実連) 東花(東京)

東京重機 10 (5 5 | 3 6) 9  
 立石電機

田村紡 11 (5 6 | 2 2) 4  
 日体大

日本ビク 15 (6 9 | 0 1) 1  
 大崎電気

▽同4~6位決定リーグ  
 大崎電気 10 (7 3 | 4 3) 7  
 日体大

立石電機 19 (9 10 | 5 3) 8  
 日体大

立石電機 10 (7 3 | 3 2) 5  
 大崎電気

▽同決勝リーグ  
 東京重機 10 (3 7 | 1 4) 5  
 田村紡

日本ビク 11 (5 6 | 1 4) 9  
 田村紡

東京重機 9 (2 7 | 0 4) 4  
 日本ビク

紙原川地口上田中  
 佐古市菊折村町田

【順位】①東京重機②2年ぶり2度  
 目の優勝③日本ビクター④田村紡  
 ⑤立石電機⑥大崎電気⑦日体大

三陽商会 26 (13 13 | 7 7) 14  
 (実連) 大阪教員(大阪)

大阪イー 29 (16 13 | 8 4) 12  
 (実連) 三春台ク(全国社) 会人東地(区・京都)

中(学連) 大 27 (13 14 | 10 6) 16  
 (東京)

三景 24 (14 10 | 10 7) 17  
 (日推) 大阪体大(学連) (大阪)

大同製鋼 25 (13 12 | 6 10) 16  
 (日推) 日体大(学連) (東京)

湧永薬品 22 (14 8 | 5 3) 8  
 大崎電気

中 18 (10 8 | 7 7) 14  
 大崎電気

本田技研 15 (9 6 | 6 5) 11  
 三陽商会

大同製鋼 18 (9 9 | 3 5) 8  
 三陽商会

▽同決勝リーグ  
 湧永薬品 12 (5 7 | 5 2) 7  
 本田技研

大同製鋼 19 (11 8 | 6 4) 10  
 中

同 清谷田中実井原輪村田原本崎田  
 大柳倉野藤柳中松花北守大中清浦

【順位】①大同製鋼②三連勝③湧永  
 薬品④本田技研鈴鹿④中大

▼女子予選トーナメント1回戦  
 東京重機 7 (4 | 2) 3 佐賀ク  
 (東京) (日推) (次年度)

日本ビク 12 (7 | 5 | 3) 4 日体大  
 タ1(日) (7 | 1 | 1) 4 (学連)

推・茨城 13 (8 | 6) 11 東京教大  
 田村紡 (実連) (東京)

ブラザー 10 (5 | 5 | 1) 7 小松市女  
 工業(実) (高体) (高体)

大崎電気 17 (11 | 6 | 3) 7 徳山ク  
 (実連) (実連) (会人・山)

立石電機 13 (6 | 7 | 5) 12 東女体大  
 (実連) (実連) (東京)

▽同2回戦  
 東京重機 7 (5 | 2 | 1) 6 工業  
 日本ビク 5 (2 | 3 | 1) 2 大崎電気

立石電機 11 (7 | 4 | 3) 8 田村紡  
 (実連) (実連) (実連)

▽同4~6位決定リーグ  
 ブラザー 14 (9 | 5 | 5) 8 田村紡  
 工業 (9 | 3 | 5) 8 田村紡

大崎電気 10 (5 | 5 | 6) 10 田村紡  
 (5 | 4 | 4) 10 田村紡

ブラザー 8 (2 | 1 | 1) 5 大崎電気  
 (6 | 4 | 1) 5 大崎電気

工業 8 (2 | 1 | 1) 5 大崎電気  
 (6 | 4 | 1) 5 大崎電気

工業 8 (2 | 1 | 1) 5 大崎電気  
 (6 | 4 | 1) 5 大崎電気

工業 8 (2 | 1 | 1) 5 大崎電気  
 (6 | 4 | 1) 5 大崎電気

▽同決勝リーグ  
 日本ビク 9 (4 | 5 | 0) 4 東京重機  
 立石電機 7 (3 | 1 | 1) 1 東京重機

日本ビク 11 (5 | 6 | 3) 7 立石電機  
 (5 | 4 | 4) 7 立石電機

木 見藤島谷本田鳥野田  
 【日鈴】蓮斉小染滝池羽高飯

【順位】①日本ビク②2年ぶり  
 3度目の優勝③立石電機④東京重  
 機④ブラザー工業⑥大崎電気⑥田  
 村紡

第28回  
 (昭和51年12月8~12  
 日・東京体育館)

男子1回戦  
 早大 33 (17 | 16 | 7 | 8) 15 日本発条  
 (学連) (実連) (実連)

名城大 24 (16 | 8 | 11 | 7) 18 茨城教員  
 (学連) (学連) (茨城)

神戸製鋼 31 (12 | 19 | 6 | 9) 15 自衛隊勝  
 (実連) (実連) (自連)

東京教大 22 (11 | 11 | 6 | 6) 12 日大  
 (学連) (学連) (東京)

佐賀教員 22 (12 | 10 | 10 | 8) 18 トヨタ車  
 (教連) (教連) (実連)

京都産大 21 (12 | 9 | 7 | 9) 16 本田爽風  
 (学連) (学連) (全国)

▽同準決勝  
 湧永薬品 26 (14 | 12 | 6 | 2) 8 京都産大  
 鈴鹿 26 (14 | 12 | 5 | 3) 8 大阪イ

鋼 34 (18 | 16 | 5 | 7) 12 名城大  
 大同特殊 34 (18 | 16 | 5 | 7) 12 名城大

▽同準決勝  
 湧永薬品 26 (14 | 12 | 6 | 2) 8 京都産大  
 鈴鹿 26 (14 | 12 | 5 | 3) 8 大阪イ

鋼 34 (18 | 16 | 5 | 7) 12 名城大  
 大同特殊 34 (18 | 16 | 5 | 7) 12 名城大

▽同準決勝  
 湧永薬品 26 (14 | 12 | 6 | 2) 8 京都産大  
 鈴鹿 26 (14 | 12 | 5 | 3) 8 大阪イ

中 大 38 (18 | 20 | 7 | 5) 12 新日鉄名  
 (学連) (東京) (実連)

▽同2回戦  
 大阪イ 21 (13 | 8 | 7 | 8) 15 東京教大  
 グルス(大阪) (13 | 8 | 7 | 8) 15 東京教大

本田技研 37 (21 | 16 | 7 | 5) 12 神戸製鋼  
 鈴鹿(N) (H) (N) (H) (三重) (三重)

京都産大 17 (10 | 7 | 9 | 9) 15 日新製鋼  
 (N) (H) (L) (三重) (三重)

湧永薬品 34 (21 | 13 | 7 | 5) 12 佐賀教員  
 (N) (H) (L) (三重) (三重)

中 大 21 (12 | 9 | 9 | 8) 17 大崎電気  
 (N) (H) (L) (三重) (三重)

三景 26 (16 | 10 | 10 | 8) 18 稲球会  
 (N) (H) (L) (三重) (三重)

大同特殊 32 (17 | 15 | 7 | 9) 13 早大  
 (N) (H) (L) (三重) (三重)

名城大 19 (12 | 7 | 9 | 9) 18 三陽商会  
 (N) (H) (L) (三重) (三重)

▽同準々決勝  
 鋼 34 (18 | 16 | 5 | 7) 12 名城大  
 大同特殊 34 (18 | 16 | 5 | 7) 12 名城大

鋼 34 (18 | 16 | 5 | 7) 12 名城大  
 大同特殊 34 (18 | 16 | 5 | 7) 12 名城大

鋼 34 (18 | 16 | 5 | 7) 12 名城大  
 大同特殊 34 (18 | 16 | 5 | 7) 12 名城大

鋼 34 (18 | 16 | 5 | 7) 12 名城大  
 大同特殊 34 (18 | 16 | 5 | 7) 12 名城大

鋼 34 (18 | 16 | 5 | 7) 12 名城大  
 大同特殊 34 (18 | 16 | 5 | 7) 12 名城大

鋼 34 (18 | 16 | 5 | 7) 12 名城大  
 大同特殊 34 (18 | 16 | 5 | 7) 12 名城大

鋼 34 (18 | 16 | 5 | 7) 12 名城大  
 大同特殊 34 (18 | 16 | 5 | 7) 12 名城大

大同特殊 23 (15 | 8 | 10 | 6) 16 三景  
 鋼 23 (15 | 8 | 10 | 6) 16 三景

▽同決勝  
 湧永薬品 17 (9 | 8 | 5 | 8) 13 大同特殊  
 鋼 17 (9 | 8 | 5 | 8) 13 大同特殊

得0006102211000  
 同 清谷田中実井原輪村田原本崎田  
 大柳倉野藤柳中松花北守大中清浦

【順位】①井井川野積橋本本政本  
 井井川野積橋本本政本 田森田  
 藤今津木穂高松山戸藤 森田

▽女子1回戦  
 日本ビク 26 (11 | 15 | 4 | 1) 5 佐賀女子  
 タ1(N) (N) (N) (N) (全国)

東北ムネ 28 (6 | 6 | 3 | 3) 6 大阪体大  
 (N) (N) (N) (N) (大阪)

カッタネ 28 (6 | 6 | 3 | 3) 6 大阪体大  
 (N) (N) (N) (N) (大阪)

工業(実) 34 (14 | 20 | 0 | 1) 1 和歌山県  
 (N) (N) (N) (N) (実)

日体大 7 (3 | 4 | 3 | 2) 5 大崎電気  
 (学連) (学連) (学連)

東京重機 18 (9 | 9 | 7 | 1) 8 大和銀行  
 (N) (H) (L) (三重) (三重)

日立栃木 13 (6 | 7 | 3 | 4) 7 東女体大  
 (N) (H) (L) (三重) (三重)

栃木 13 (6 | 7 | 3 | 4) 7 東女体大  
 (N) (H) (L) (三重) (三重)

ジャスコ 16 (8 | 8 | 2 | 3) 5 武庫川女  
 (N) (H) (L) (三重) (三重)

立石電機 23 (10 | 13 | 5 | 3) 8 東京教大  
 (N) (H) (L) (三重) (三重)

▽同準々決勝  
 湧永薬品 26 (14 | 12 | 6 | 2) 8 京都産大  
 鈴鹿 26 (14 | 12 | 5 | 3) 8 大阪イ

▽同準々決勝  
 湧永薬品 26 (14 | 12 | 6 | 2) 8 京都産大  
 鈴鹿 26 (14 | 12 | 5 | 3) 8 大阪イ

ブラザー 12 (7 | 5 | 5 | 3) 8 日体大  
 工業 12 (7 | 5 | 5 | 3) 8 日体大

日本ビク 17 (7 | 10 | 4 | 2) 6 東北ムネ  
 タ1 17 (7 | 10 | 4 | 2) 6 東北ムネ

日立栃木 14 (9 | 5 | 5 | 2) 7 東京重機  
 日立栃木 14 (9 | 5 | 5 | 2) 7 東京重機

立石電機 7 (4 | 3 | 1 | 5) 8 ジャスコ  
 立石電機 7 (4 | 3 | 1 | 5) 8 ジャスコ

▽同準決勝  
 日本ビク 11 (7 | 4 | 2 | 4) 6 工業  
 タ1 11 (7 | 4 | 2 | 4) 6 工業

立石電機 12 (8 | 4 | 1 | 3) 5 日立栃木  
 立石電機 12 (8 | 4 | 1 | 3) 5 日立栃木

▽同決勝  
 立石電機 11 (2 | 0 | 5 | 4) 3 日本ビク  
 立石電機 11 (2 | 0 | 5 | 4) 3 日本ビク

得002240121000  
 得002240121000  
 得002240121000

【日渡】蓮額加穂小斉池染藤  
 【日渡】蓮額加穂小斉池染藤

石田山下田野田淵 林 下松口  
 石田山下田野田淵 林 下松口

【注】NH Lは日本リーグの略  
 【注】NH Lは日本リーグの略

立石電機は初優勝  
 立石電機は初優勝

立石電機は初優勝  
 立石電機は初優勝

立石電機は初優勝  
 立石電機は初優勝

立石電機は初優勝  
 立石電機は初優勝

立石電機は初優勝  
 立石電機は初優勝



新発売!!

ハンドボールLE-SP

- サイズ 22.5~28.0
- カラー 白×赤オニツカライン  
赤×白オニツカライン

俊敏な動きができる新鋭——

# 先制『攻撃』用

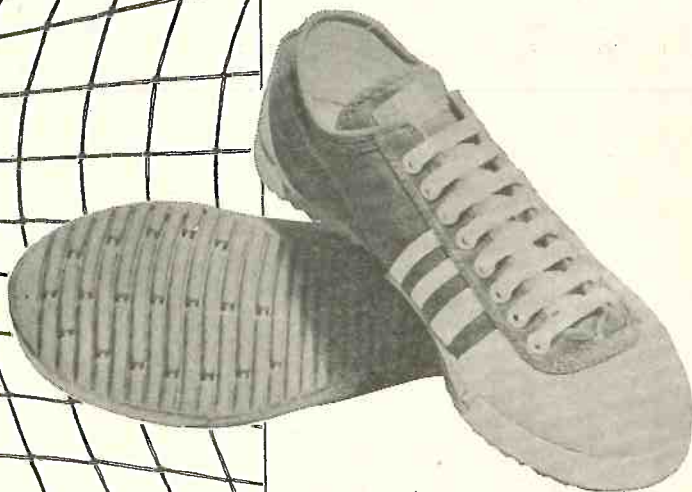
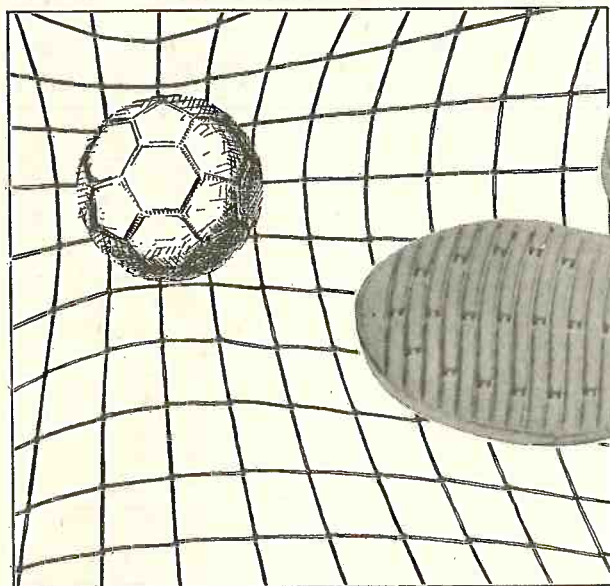
Onitsuka 競技に適した軽くて動きのいい——



## タイガー®ハンドボール

競技者を支える総合スポーツ用品メーカー **オニツカ株式会社** 神戸・大阪・東京・福岡・名古屋・仙台・札幌

## ファイトを更に、かきたてる信頼感。



ハンドベアー デラックス <HX>

●サイズ/22.5~28 ●カラー/ブルー・ゴールド  
●別売品/ハンドベアー(茶)●

- 横すべりやロスを解消するための斜線横線の合理設計底。(意匠登録390270号)
- 適度の弾性を得る二重スポンジ・クッションの彫りの深い厚底。
- 通気性にすぐれ、快適な足扱いと軽快な履き心地のために、疲れの少ないシューズとして好評をいただいております。



オニツカ株式会社/神戸・大阪

# 全日本選手権

## 戦前の部

### 第1回

(昭和12年11月11~12日・東京、体育研究所グラウンド)

▽1回戦(準決勝)

日 体 16 (7-10) 4 青山師範

(東京)

大塚ク 12 (8-10) 1 慶大HB

(東京)

▽3位決定戦

青山師範 11 (7-10) 6 慶大HB

(東京)

▽決勝

大塚ク 6 (4-10) 4 日 体

(東京)

【島江】張林朴李部 金白川

【中入】財中 崔

【内藤橋藤本場島】田谷堀

【大山齊高遠山の田】川田新

(注)女子の試合はなし

【第2回】(昭和13年7月30~8月2日、東京神宮競技場ほか)

▽1回戦

日 体 17 (10-16) 7 慶大

(東京)

明 大 13 (7-10) 2 早大

(東京)

▽準決勝

日 体 18 (10-10) 2 YMC A

(東京)

明 大 15 (11-12) 3 早大 B

(東京)

▽決勝

日 体 17 (7-10) 3 9 明 大

(東京)

大 辺居口寺山間紫司 田田

【明】渡武山 野久筑庄 桜山

【GK】FB HB FW

【永】菅陳李 鳥 場田

【日】徳 菅陳李 洪文南 馬和

日体は初優勝

(注)女子の試合はなし

【第3回】(昭和15年10月27日~29日・東京、神宮競技場ほか)

▽男子1回戦

静専ク 7 (5-13) 4 早大

(静岡)

▽同準々決勝

日 体 9 (2-7) 0 静専ク

(東京)

神戸ク 4 (2-2) 1 茨城師範

(兵庫)

大阪ク 7 (4-3) 1 文理大

(大阪)

▽同準決勝

慶 大 7 (2-5) 3 5 日体OB

(東京)

▽同決勝

日 体 13 (6-7) 1 1 神戸ク

(東京)

慶 大 5 (1-4) 1 1 大阪ク

(東京)

▽同決勝

日 体 13 (8-5) 3 2 5 慶 大

(東京)

【村藤元田坪上藤】(吉田)

【慶大】中須有島大井内林和

【GK】FB HB FW

【本】田畑村井文島本永計宮

【日】宮島花川広山高棉徳山四

日体は2連勝

▽女子(第1回)1回戦

倉敷高女 3 (1-1) 1 1 梅花高女

(岡山)

▽同準決勝

梅花高女 1 (1-0) 0 静岡高女

(大阪)

倉敷高女 4 (2-2) 1 1 日 体

(岡山)

### 第4回

(昭和17年10月24~25日・東京日体グラウンドほか)

▽男子1回戦

日 体 4 — 2 明 大

(東京)

▽同準々決勝

青山師範 2 — 1 日 体

(東京)

慶 大 1 — 1 大阪ク

(東京)

MEMO

日本協会発足にさきがけた昭和12年の第1回全日本選手権は第9回明治神宮体育大会陸上競技の一部として行われた。日本で最初の公式競技会は昭和12年10月23日東京・体育研究所で開かれた第1回関東選手権

第4回(昭17)全日本についての資料は、ここに掲載した以外にありません。

大会の詳細、プログラムなどを日本協会へご提供下さい。

なお、全日本総合記録中、空白の部分についてもご教示を。

## 日本ハンドボール・リーグマーク図案募集!!

日本ハンドボールリーグでは第2回リーグを前に、優勝旗、公式事業に使用するシンボルマークの図案を下記のように全国募集します。奮ってご応募下さい。

□応募資格・ハンドボール競技愛好者ならどなたでも。□受付×切り・3月15日(必着) □提出先・東京都渋谷区神南1-1-1日本ハンドボール協会内「日本ハンドボールリーグ」(〒150, Tel 03-467-7097。問合せ先も同じ) □審査員 日本リーグ運営委員会常任委員会 □発表 日本協会機関誌<ハンドボール>5月号誌上 □表彰 (入選・1名) トロフィー、記念品、副賞参万円。

(佳作・5名) トロフィー、記念品 ※入選、佳作とも機関誌<ハンドボール>1年間無料贈呈

□図案は①三色以内 ②用紙は「B4」③左掲のマーク(Hの図案化)を必ず入れること

□応募作品は原則としてお返ししません。上記3項外の作品は審査対象外となります。

□入選作の著作権は日本ハンドボールリーグが有するものとします。

# 全日本総合室内選手権

## 第1回

〔昭和29年12月26〕28  
日・大阪府立体育会館

### 男子準々決勝

大阪ク 12 — 1 新生ク (大阪)  
芝浦工大 (東京) 19 — 7 桃陵ク (大阪)  
六陵ク (大阪) 8 — 6 全大阪歯大 (大阪)  
日体大 (東京) 11 — 2 鳳高ク (大阪)

### 同準決勝

日体大 8 — 5 六陵ク  
大阪ク 14 — 5 芝浦工大  
▽同3位決定戦  
六陵ク 11 — 7 芝浦工大  
日体大 9 (3 6 4 4) — 8 大阪ク

### 女子1回戦

カリカチ ユア・ク 2 — 1 尚和ク (大阪)  
都南ク (大阪) 5 — 0 豊中高 (大阪)  
春日丘ク (大阪) 6 — 0 大谷ク (大阪)

### 同準決勝

カリカチ ユア・ク 2 — 1 都南ク  
春日丘ク 5 — 0 梅花学園 (大阪)  
▽同3位決定戦  
梅花学園 3 — 2 都南ク  
▽同決勝  
同決勝

### 男子準々決勝

春日丘ク 6 (2 4 1 0) — 0 カリカチ ユア・ク  
〔昭和31年3月10〕13  
日・神奈川県平塚市見

### 同準決勝

付台体育館  
日体大 11 — 10 教大 (大阪)  
全兵庫 (兵庫) 13 — 4 久里浜ク (神奈川)  
日体大 18 — 7 立大 (東京)

### 女子準決勝

日体大 8 (2 1 2 6 1 1) — 3 大阪ク  
日体大は2連勝  
女子準決勝(II 1回戦)  
日体大 6 — 0 春日丘ク (大阪)  
大谷高ク (大阪) 6 — 4 平塚江南ク (神奈川)

### 同準決勝

日体大 2 (0 1 1 2 1 0) — 1 大谷高ク  
▽同決勝  
日体大は初優勝

### 男子準々決勝

日体大 11 — 5 全閑学 (東京)  
旭桜ク (東京) 9 — 6 神戸大 (兵庫)  
全日体大 (東京) 9 — 6 新生ク (大阪)

### 同準決勝

全芝工大 (東京) 13 — 2 西日本日体 (福岡)  
日体大 20 — 6 旭桜ク  
全芝工大 9 — 4 全日体大  
▽同3位決定戦  
全日体大 13 — 9 旭桜ク  
▽同決勝  
全芝工大は初優勝

## 第3回

〔昭和31年12月26〕28  
日・大阪府立体育会館

### 男子準々決勝

日体大 11 — 5 全閑学 (東京)  
旭桜ク (東京) 9 — 6 神戸大 (兵庫)  
全日体大 (東京) 9 — 6 新生ク (大阪)

### 同準決勝

全芝工大 (東京) 13 — 2 西日本日体 (福岡)  
日体大 20 — 6 旭桜ク  
全芝工大 9 — 4 全日体大  
▽同3位決定戦  
全日体大 13 — 9 旭桜ク  
▽同決勝  
全芝工大は初優勝

### 女子1回戦

半田高 7 — 3 春日丘ク (愛知)  
全兵庫 棄権 大谷ク (大阪)  
▽同準決勝  
日体大 6 — 4 半田高 (東京)  
全兵庫 6 (延) — 5 四日市高 (三重)

### 同準決勝

半田高 14 — 3 四日市高  
▽同決勝  
日体大 6 (5 1 0 0) — 0 全兵庫

### 男子準々決勝

全静岡 (静岡) 11 — 10 全愛知学芸 (愛知)  
全芝工大 (東京) 6 — 5 全日体大 (東京)  
日体大 11 — 6 全教大 (東京)

### 同準決勝

全宮城 (宮城) 8 — 7 中京商高 (愛知)  
▽同準決勝  
全芝工大 9 — 5 全静岡  
日体大 19 — 7 全宮城  
▽同決勝  
日体大 8 (2 6 1 6 1) — 7 全芝工大

### 女子準々決勝

半田高 14 — 2 都立二商高 (東京)  
沼津女高 (静岡) 棄権 平塚江南ク (神奈川)  
愛知紡 (愛知) 5 — 4 栃木女高 (栃木)  
四日市高 (三重) 4 — 2 日女体短大 (東京)

### 同準決勝

半田高 7 — 2 沼津女高  
愛知紡 13 — 4 四日市高  
▽同決勝  
半田高 6 (2 1 1 4 1) — 5 愛知紡

### 男子準々決勝

全芝工大 19 — 6 旭桜ク  
全兵庫 14 — 13 全明大 (東京)  
全日体大 (東京) 16 — 9 全教大 (東京)  
大阪ク 25 — 14 全宮城 (宮城)

### 同準決勝

全芝工大 28 — 10 全兵庫  
全日体大 13 — 10 大阪ク  
▽同3位決定戦  
大阪ク 12 — 11 全兵庫  
▽同決勝  
全日体大 16 (9 7 1 4 7 4) — 11 全芝工大

### 女子準々決勝

愛知紡 10 — 2 清水女高 (静岡)  
寝屋川ク (大阪) 11 — 2 日体大 (東京)  
栃木女高 (栃木) 18 — 3 北摂ク (大阪)  
尼崎ク (兵庫) 12 — 9 大谷ク (大阪)

### 同準決勝

寝屋川ク 6 — 3 愛知紡  
栃木女高 17 — 7 尼崎ク  
▽同3位決定戦  
愛知紡 11 — 7 尼崎ク  
▽同決勝  
寝屋川ク 9 (2 7 1 1 3 1) — 4 栃木女高

## 第4回

〔昭和33年1月5〕7  
日・名古屋金山体育館

### 男子準々決勝

全静岡 (静岡) 11 — 10 全愛知学芸 (愛知)  
全芝工大 (東京) 6 — 5 全日体大 (東京)  
日体大 11 — 6 全教大 (東京)

### 同準決勝

全宮城 (宮城) 8 — 7 中京商高 (愛知)  
▽同準決勝  
全芝工大 9 — 5 全静岡  
日体大 19 — 7 全宮城  
▽同決勝  
日体大 8 (2 6 1 6 1) — 7 全芝工大

### 女子準々決勝

半田高 14 — 2 都立二商高 (東京)  
沼津女高 (静岡) 棄権 平塚江南ク (神奈川)  
愛知紡 (愛知) 5 — 4 栃木女高 (栃木)  
四日市高 (三重) 4 — 2 日女体短大 (東京)

### 同準決勝

半田高 7 — 2 沼津女高  
愛知紡 13 — 4 四日市高  
▽同決勝  
半田高 6 (2 1 1 4 1) — 5 愛知紡

### 男子準々決勝

全芝工大 19 — 6 旭桜ク  
全兵庫 14 — 13 全明大 (東京)  
全日体大 (東京) 16 — 9 全教大 (東京)  
大阪ク 25 — 14 全宮城 (宮城)

### 同準決勝

全芝工大 28 — 10 全兵庫  
全日体大 13 — 10 大阪ク  
▽同3位決定戦  
大阪ク 12 — 11 全兵庫  
▽同決勝  
全日体大 16 (9 7 1 4 7 4) — 11 全芝工大

### 女子準々決勝

愛知紡 10 — 2 清水女高 (静岡)  
寝屋川ク (大阪) 11 — 2 日体大 (東京)  
栃木女高 (栃木) 18 — 3 北摂ク (大阪)  
尼崎ク (兵庫) 12 — 9 大谷ク (大阪)

### 同準決勝

寝屋川ク 6 — 3 愛知紡  
栃木女高 17 — 7 尼崎ク  
▽同3位決定戦  
愛知紡 11 — 7 尼崎ク  
▽同決勝  
寝屋川ク 9 (2 7 1 1 3 1) — 4 栃木女高

### 男子準々決勝

全芝工大 19 — 6 旭桜ク  
全兵庫 14 — 13 全明大 (東京)  
全日体大 (東京) 16 — 9 全教大 (東京)  
大阪ク 25 — 14 全宮城 (宮城)

### 同準決勝

全芝工大 28 — 10 全兵庫  
全日体大 13 — 10 大阪ク  
▽同3位決定戦  
大阪ク 12 — 11 全兵庫  
▽同決勝  
全日体大 16 (9 7 1 4 7 4) — 11 全芝工大

### 女子準々決勝

愛知紡 10 — 2 清水女高 (静岡)  
寝屋川ク (大阪) 11 — 2 日体大 (東京)  
栃木女高 (栃木) 18 — 3 北摂ク (大阪)  
尼崎ク (兵庫) 12 — 9 大谷ク (大阪)

### 同準決勝

寝屋川ク 6 — 3 愛知紡  
栃木女高 17 — 7 尼崎ク  
▽同3位決定戦  
愛知紡 11 — 7 尼崎ク  
▽同決勝  
寝屋川ク 9 (2 7 1 1 3 1) — 4 栃木女高

## 第5回

〔昭和34年1月5〕7  
日・大阪府立体育会館

### 男子準々決勝

全静岡 (静岡) 11 — 10 全愛知学芸 (愛知)  
全芝工大 (東京) 6 — 5 全日体大 (東京)  
日体大 11 — 6 全教大 (東京)

### 同準決勝

全宮城 (宮城) 8 — 7 中京商高 (愛知)  
▽同準決勝  
全芝工大 9 — 5 全静岡  
日体大 19 — 7 全宮城  
▽同決勝  
日体大 8 (2 6 1 6 1) — 7 全芝工大

## 第6回

〔昭和35年1月26〕31  
日・東京台東体育館

### 男子準々決勝

全芝工大 19 — 6 旭桜ク  
全兵庫 14 — 13 全明大 (東京)  
全日体大 (東京) 16 — 9 全教大 (東京)  
大阪ク 25 — 14 全宮城 (宮城)

### 同準決勝

全芝工大 28 — 10 全兵庫  
全日体大 13 — 10 大阪ク  
▽同3位決定戦  
大阪ク 12 — 11 全兵庫  
▽同決勝  
全日体大 16 (9 7 1 4 7 4) — 11 全芝工大

男子準々決勝

全芝工大 14 早大 (東京) 大  
滴水会 19 自衛隊久里 (東京) 大  
鎌倉学園高 15 福島 (福島) 大  
全日体大 16 芝浦 (東京) 大

全芝工大 14 (7 5 8) 13 全日体大  
全芝工大は3年ぶり2度目の優勝  
女子準々決勝

愛知紡 11 日体大 (東京) 大  
桜水商高 5 大谷 (大阪) 大  
熊本ク 9 水海道二高 (茨城) 大  
熊本女高 12 清水女高 (静岡) 大

▽同準決勝  
全芝工大 23 滴水会  
全日体大 26 鎌倉学園高  
▽同3位決定戦  
鎌倉学園高 12 滴水会  
▽同決勝

全芝工大 14 (7 5 8) 13 全日体大  
全芝工大は3年ぶり2度目の優勝  
女子準々決勝

愛知紡 11 日体大 (東京) 大  
桜水商高 5 大谷 (大阪) 大  
熊本ク 9 水海道二高 (茨城) 大  
熊本女高 12 清水女高 (静岡) 大

▽同準決勝  
全芝工大 23 滴水会  
全日体大 26 鎌倉学園高  
▽同3位決定戦  
鎌倉学園高 12 滴水会  
▽同決勝

全芝工大 14 (7 5 8) 13 全日体大  
全芝工大は3年ぶり2度目の優勝  
女子準々決勝

愛知紡 11 日体大 (東京) 大  
桜水商高 5 大谷 (大阪) 大  
熊本ク 9 水海道二高 (茨城) 大  
熊本女高 12 清水女高 (静岡) 大

▽同準決勝  
全芝工大 23 滴水会  
全日体大 26 鎌倉学園高  
▽同3位決定戦  
鎌倉学園高 12 滴水会  
▽同決勝

全芝工大 14 (7 5 8) 13 全日体大  
全芝工大は3年ぶり2度目の優勝  
女子準々決勝

愛知紡 11 日体大 (東京) 大  
桜水商高 5 大谷 (大阪) 大  
熊本ク 9 水海道二高 (茨城) 大  
熊本女高 12 清水女高 (静岡) 大

第7回 (昭和36年1月24) 28  
日・東京台東体育館

男子準々決勝

大崎電気 11 旭桜 (東京) 大  
滴水会 16 東北学院 (東京) 大  
日体大 13 早大 (東京) 大  
全日体大 23 立大 (東京) 大

全日体大 16 (9 7 18) 14 大崎電気  
全日体大は2年ぶり2度目の優勝  
女子準々決勝

熊本商大 15 大谷高 (大阪) 大  
熊本女高 6 日体大 (東京) 大  
水海道三高 8 (延) 清水女高 (静岡) 大  
茨城 5 全高 (埼玉) 大

▽同準決勝  
大崎電気 10 滴水会  
全日体大 35 日体大  
▽同3位決定戦  
滴水会 12 日体大  
▽同決勝

全日体大 16 (9 7 18) 14 大崎電気  
全日体大は2年ぶり2度目の優勝  
女子準々決勝

熊本商大 15 大谷高 (大阪) 大  
熊本女高 6 日体大 (東京) 大  
水海道三高 8 (延) 清水女高 (静岡) 大  
茨城 5 全高 (埼玉) 大

▽同準決勝  
大崎電気 10 滴水会  
全日体大 35 日体大  
▽同3位決定戦  
滴水会 12 日体大  
▽同決勝

全日体大 16 (9 7 18) 14 大崎電気  
全日体大は2年ぶり2度目の優勝  
女子準々決勝

熊本商大 15 大谷高 (大阪) 大  
熊本女高 6 日体大 (東京) 大  
水海道三高 8 (延) 清水女高 (静岡) 大  
茨城 5 全高 (埼玉) 大

▽同準決勝  
大崎電気 10 滴水会  
全日体大 35 日体大  
▽同3位決定戦  
滴水会 12 日体大  
▽同決勝

全日体大 16 (9 7 18) 14 大崎電気  
全日体大は2年ぶり2度目の優勝  
女子準々決勝

熊本商大 15 大谷高 (大阪) 大  
熊本女高 6 日体大 (東京) 大  
水海道三高 8 (延) 清水女高 (静岡) 大  
茨城 5 全高 (埼玉) 大

第8回 (昭和36年12月20) 23  
日・東京体育館

男子準々決勝

芝浦工大 24 明星 (東京) 大  
立大 18 日体大 (東京) 大  
全日体大 25 京都 (京都) 大  
大崎電気 16 滴水会 (東京) 大

大崎電気 13 (2 2 6 3) 12 芝浦工大  
大崎電気は初優勝  
女子準々決勝

愛知紡 9 清水女高 (静岡) 大  
愛知紡 9 西峯 (茨城) 大  
日体大 8 熊本女高 (東京) 大  
半田高 17 大谷高 (大阪) 大

▽同準決勝  
芝浦工大 17 立大  
大崎電気 15 全日体大  
▽同3位決定戦  
全日体大 24 立大  
▽同決勝

大崎電気 13 (2 2 6 3) 12 芝浦工大  
大崎電気は初優勝  
女子準々決勝

愛知紡 9 清水女高 (静岡) 大  
愛知紡 9 西峯 (茨城) 大  
日体大 8 熊本女高 (東京) 大  
半田高 17 大谷高 (大阪) 大

▽同準決勝  
芝浦工大 17 立大  
大崎電気 15 全日体大  
▽同3位決定戦  
全日体大 24 立大  
▽同決勝

大崎電気 13 (2 2 6 3) 12 芝浦工大  
大崎電気は初優勝  
女子準々決勝

愛知紡 9 清水女高 (静岡) 大  
愛知紡 9 西峯 (茨城) 大  
日体大 8 熊本女高 (東京) 大  
半田高 17 大谷高 (大阪) 大

▽同準決勝  
芝浦工大 17 立大  
大崎電気 15 全日体大  
▽同3位決定戦  
全日体大 24 立大  
▽同決勝

大崎電気 13 (2 2 6 3) 12 芝浦工大  
大崎電気は初優勝  
女子準々決勝

愛知紡 9 清水女高 (静岡) 大  
愛知紡 9 西峯 (茨城) 大  
日体大 8 熊本女高 (東京) 大  
半田高 17 大谷高 (大阪) 大

愛知紡は初優勝

男子準々決勝

早大 21 芝浦 (東京) 大  
大崎電気 26 立大 (東京) 大  
全日体大 25 滴水会 (東京) 大  
芝浦工大 36 浦和市高 (埼玉) 大

全日体大 12 (8 4 5 6) 11 大崎電気  
全日体大は2年連続4度目の優勝  
女子準々決勝

大洋デパート 10 寝屋川 (大阪) 大  
愛知紡 8 レナウン (東京) 大  
大崎電気 13 日体大 (東京) 大  
静岡城北 15 田村 (三重) 大

▽同準決勝  
早大 15 芝浦 (東京) 大  
大崎電気 26 立大 (東京) 大  
全日体大 25 滴水会 (東京) 大  
芝浦工大 36 浦和市高 (埼玉) 大

全日体大 12 (8 4 5 6) 11 大崎電気  
全日体大は2年連続4度目の優勝  
女子準々決勝

大洋デパート 10 寝屋川 (大阪) 大  
愛知紡 8 レナウン (東京) 大  
大崎電気 13 日体大 (東京) 大  
静岡城北 15 田村 (三重) 大

▽同準決勝  
早大 15 芝浦 (東京) 大  
大崎電気 26 立大 (東京) 大  
全日体大 25 滴水会 (東京) 大  
芝浦工大 36 浦和市高 (埼玉) 大

全日体大 12 (8 4 5 6) 11 大崎電気  
全日体大は2年連続4度目の優勝  
女子準々決勝

大洋デパート 10 寝屋川 (大阪) 大  
愛知紡 8 レナウン (東京) 大  
大崎電気 13 日体大 (東京) 大  
静岡城北 15 田村 (三重) 大

▽同準決勝  
早大 15 芝浦 (東京) 大  
大崎電気 26 立大 (東京) 大  
全日体大 25 滴水会 (東京) 大  
芝浦工大 36 浦和市高 (埼玉) 大

全日体大 12 (8 4 5 6) 11 大崎電気  
全日体大は2年連続4度目の優勝  
女子準々決勝

大洋デパート 10 寝屋川 (大阪) 大  
愛知紡 8 レナウン (東京) 大  
大崎電気 13 日体大 (東京) 大  
静岡城北 15 田村 (三重) 大

第9回 (昭和37年12月20) 23  
日・東京体育館

愛知紡は2連勝

愛知紡 10 静岡城北 高  
1 1 5 3  
0 1 4 4  
9

第10回 (昭和38年12月19) 22  
日・東京台東体育館

男子準々決勝  
立大 25 滴水会 (東京) 大  
芝浦工大 37 明大 (学連・東京) 大  
大崎電気 30 教大 (学連・東京) 大  
日推・埼玉 19 学連・東京 (学連・東京) 大

全日体大 18 (延) 16 芝浦工大  
全日体大 18 13 大崎電気  
▽同3位決定戦  
大崎電気 20 19 芝浦工大  
▽同決勝

全日体大 18 (延) 16 芝浦工大  
全日体大 18 13 大崎電気  
▽同3位決定戦  
大崎電気 20 19 芝浦工大  
▽同決勝

全日体大 18 (延) 16 芝浦工大  
全日体大 18 13 大崎電気  
▽同3位決定戦  
大崎電気 20 19 芝浦工大  
▽同決勝

全日体大 18 (延) 16 芝浦工大  
全日体大 18 13 大崎電気  
▽同3位決定戦  
大崎電気 20 19 芝浦工大  
▽同決勝

全日体大 18 (延) 16 芝浦工大  
全日体大 18 13 大崎電気  
▽同3位決定戦  
大崎電気 20 19 芝浦工大  
▽同決勝

全日体大 18 (延) 16 芝浦工大  
全日体大 18 13 大崎電気  
▽同3位決定戦  
大崎電気 20 19 芝浦工大  
▽同決勝

全日体大 18 (延) 16 芝浦工大  
全日体大 18 13 大崎電気  
▽同3位決定戦  
大崎電気 20 19 芝浦工大  
▽同決勝

全日体大 18 (延) 16 芝浦工大  
全日体大 18 13 大崎電気  
▽同3位決定戦  
大崎電気 20 19 芝浦工大  
▽同決勝

全日体大 18 (延) 16 芝浦工大  
全日体大 18 13 大崎電気  
▽同3位決定戦  
大崎電気 20 19 芝浦工大  
▽同決勝

全日体大 18 (延) 16 芝浦工大  
全日体大 18 13 大崎電気  
▽同3位決定戦  
大崎電気 20 19 芝浦工大  
▽同決勝



レナウン東京4(分)4静岡城北高  
(両者3位)

▽同決勝

大崎電気 9 (3-2) 5 大洋デパ  
大崎電気は初優勝

第11回

(昭和39年12月16) 20  
日・東京体育館

▽男子決勝リーグ

大崎電気 28 9 同志社大  
(日推・埼玉)  
全立大 23 15 日体大  
(日推・東京)  
全立大 21 13 同志社大  
大崎電気 15 13 日体大  
同志社大 22 17 日体大

# 全日本選抜選手権 (NHK杯全日)

(本選抜大会)

☆……「全日本総合室内選手権」  
は第12回大会から「全日本選抜選  
手権」と改称。大会回数は継承。

第12回

(昭和40年12月14日)  
19日・東京体育館

▽男子予選リーグA組

大崎電気 25 20 日体大  
(埼玉)  
全立大 24 13 同志社大  
(東京)  
全立大 25 14 日体大  
大崎電気 33 15 同志社大  
全立大 14 11 大崎電気  
日体大 23 20 同志社大  
芝浦工大 30 16 千代田印刷  
(東京)

全立大 21 16 大崎電気  
【順位】①全立大②初優勝③大崎電  
気③同志社大④日体大

▽女子決勝リーグ

田村紡 6 4 大洋デパート  
(日推・三重)  
愛知紡 4 3 レナウン  
(日推・愛知)  
田村紡 3 2 愛知紡  
レナウン 6 5 大洋デパート  
大洋デパート 10 7 愛知紡  
田村紡 13 8 レナウン  
【順位】①田村紡②初優勝③大洋デ  
パート④愛知紡⑤レナウン(2、  
3位は得点率による)

大阪イー 16 16 関学  
大坂イー (引き分け) (兵庫)

大坂イー 23 15 千代田印  
刷機製造  
芝浦工大 18 14 関学  
芝浦工大 11 10 大阪イー  
関学 14 13 千代田印  
刷機製造

▽同決勝リーグ  
全立大 16 10 大阪イー  
芝浦工大 16 6 大崎電気  
全立大 22 12 大崎電気  
芝浦工大 16 5 大崎電気  
全立大 16 4 大崎電気  
芝浦工大 16 4 大崎電気

芝浦工大 16 4 大崎電気  
全立大 22 12 大崎電気  
芝浦工大 16 5 大崎電気  
全立大 16 4 大崎電気  
芝浦工大 16 4 大崎電気

芝浦工大 12 9 全立大  
大崎電気 17 10 大阪イー  
全立大 22 12 大崎電気  
芝浦工大 16 4 大阪イー

【順位】①芝浦工大②初優勝③全立  
大③大崎電気④大阪イー

▽女子予選リーグA組  
愛知紡 11 7 日体大  
愛知紡 12 6 東京重機  
大洋デパート 14 6 日体大  
大洋デパート 12 5 愛知紡  
日体大 11 10 東京重機

▽同B組  
大崎電気 10 2 三菱鉛筆  
(埼玉)  
田村紡 16 2 菊池農高  
(熊本)

田村紡 17 4 三菱鉛筆  
大崎電気 10 4 菊池農高  
大崎電気 4 2 田村紡  
菊池農高 7 4 三菱鉛筆

▽同決勝リーグ  
愛知紡 6 5 大崎電気  
田村紡 10 3 大洋デパ  
大洋デパ 13 1 愛知紡  
田村紡 10 1 愛知紡

田村紡 10 1 愛知紡  
全立大 12 7 大崎電気  
芝浦工大 17 14 関大  
全立大 12 7 大崎電気

田村紡 9 5 愛知紡  
大洋デパ 7 6 大崎電気  
全立大 20 13 芝浦工大  
大崎電気 20 11 関大

【順位】①田村紡②2年連続2度目  
の優勝③大洋デパート④愛知紡④  
大崎電気

☆……後援を受けているNHKの  
名をタイトルにかかげ「NHK杯  
全日本選抜大会」と改称。第17回  
から「選手権」の名は消える。

第13回  
(昭和41年12月21) 25  
日・東京体育館

▽男子予選リーグA組  
大崎電気 31 9 岐阜教員  
(埼玉)  
芝浦工大 20 11 同志社大  
(東京)  
大崎電気 27 16 同志社大  
芝浦工大 32 8 岐阜教員  
同志社大 21 17 岐阜教員  
芝浦工大 19 17 大崎電気

▽同B組  
全立大 35 9 関学  
(東京)  
大阪イー 16 16 関学  
全立大 17 8 関大  
全立大 17 13 関学

▽同決勝リーグ  
全立大 22 13 大阪イー  
芝浦工大 17 14 関大  
全立大 12 7 大崎電気

全立大 12 7 大崎電気  
芝浦工大 17 14 関大  
全立大 12 7 大崎電気

大崎電気 20 11 関大  
全立大 20 13 芝浦工大  
芝浦工大 20 14 全立大  
大崎電気 20 11 関大

【順位】①全立大②2年ぶり2度目  
の優勝③芝浦工大③大崎電気④関

▽女子リーグ(予選なし)  
田村紡 20 14 東京女体  
(三重)  
大崎電気 5 3 三菱鉛筆  
(埼玉)  
日体大 10 7 東京重機  
(東京)

大崎電気 11 5 東女体大  
田村紡 20 14 東京女体  
大崎電気 12 6 日体大  
日体大 7 3 三菱鉛筆  
田村紡 12 8 三菱鉛筆

田村紡 12 8 三菱鉛筆  
東京重機 13 7 東女体大  
三菱鉛筆 9 2 東女体大  
大崎電気 11 5 東京重機

田村紡 13 9 日体大  
三菱鉛筆 8 5 東京重機  
日体大 12 5 東女体大  
大崎電気 8 4 田村紡

大崎電気 8 4 田村紡  
全立大 12 7 大崎電気  
芝浦工大 17 14 関大  
全立大 12 7 大崎電気

【順位】①大崎電気 ②3年ぶり2度目の優勝③田村紡④日体大⑤三菱鉛筆⑥東京重機⑦東京女子体大

第14回

〔昭和42年12月13〕17日・東京体育館

男子予選リーグA組

大崎電気 (埼玉)	17	4	全神奈川 (神奈川)		
芝浦工大 (東京)	29	14	大阪イーグルス (大阪)		
全神奈川 (東京)	19	16	大坂イーグルス		
芝浦工大	90	17	大崎電気		
大崎電気16 (分)	16	16	大阪イーグルス		
芝浦工大	14	10	全神奈川		
▽同B組					
全立大 (東京)	23	12	岐阜教員 (岐阜)		
東京教大 (東京)	23	19	埼玉教員 (埼玉)		
東京教大	22	11	岐阜教員		
全立大	26	17	埼玉教員		
埼玉教員	23	12	岐阜教員		
東京教大	14	11	全立大		
▽同決勝リーグ					
全立大	17	8	16	芝浦工大	
大崎電気	17	9	8	10	東京教大
全立大	17	8	9	7	東京教大
芝浦工大	20	11	5	11	東京教大
芝浦工大	19	11	6	11	東京教大
芝浦工大	19	11	5	11	東京教大
芝浦工大	19	11	5	11	東京教大

女子予選リーグA組

田村紡 (三重)	11	7	三菱鉛筆 (神奈川)			
田村紡	7	6	日体大 (東京)			
三菱鉛筆	9	2	日体大			
▽同B組						
大崎電気 (埼玉)	13	2	東京重機 (東京)			
愛知紡 (愛知)	22	9	東女体大 (東京)			
愛知紡	7	7	東京重機			
大崎電気	16	2	東女体大			
東京重機	10	7	東女体大			
大崎電気	12	6	愛知紡			
▽同決勝リーグ						
田村紡	8	4	4	1	愛知紡	
三菱鉛筆	5	2	3	2	5	大崎電気
三菱鉛筆	13	7	3	3	5	愛知紡
田村紡	6	3	1	3	5	大崎電気
大崎電気	13	3	1	3	5	愛知紡
田村紡	6	3	1	3	5	大崎電気
大崎電気	13	3	1	3	5	愛知紡

第15回

〔昭和43年12月18〕22日・東京体育館

男子予選リーグA組

日体大 (東京)	19	16	大阪イーグルス (大阪)
大崎電気 (埼玉)	27	21	中 (東京)
日体大	18	13	中 (東京)

女子予選リーグA組

大崎電気	18	14	大阪イーグルス			
中 (大)	19	18	大阪イーグルス			
日体大	13	12	大崎電気			
▽同B組						
芝浦工大 (東京)	22	12	埼玉教員 (埼玉)			
全立大 (東京)	23	11	三景 (東京)			
全立大	19	10	埼玉教員ク			
芝浦工大	17	16	三景			
全立大	29	12	芝浦工大			
埼玉教員ク	19	15	三景			
▽同決勝リーグ						
日体大	15	4	11	3	11	芝浦工大
全立大	17	11	6	8	14	大崎電気
大崎電気	19	10	10	5	15	芝浦工大
全立大	15	7	8	7	12	日体大
全立大	15	7	8	7	12	日体大

第16回

〔昭和44年12月19〕21日・東京体育館

男子予選リーグ

全立大 (東京)	22	16	6	13	中 (東京)	
大崎電気 (埼玉)	18	9	9	5	11	中 (東京)
全立大	16	6	10	9	15	日体大 (東京)
大崎電気	14	8	6	3	9	日体大
中 (大)	12	4	8	3	9	日体大
大崎電気	14	9	1	8	14	全立大

女子予選リーグ

田村紡	7	3	4	1	4	大崎電気
大洋デパ	8	5	3	1	3	三菱鉛筆
三菱鉛筆	8	5	3	1	3	大崎電気
大洋デパ	12	5	7	2	7	田村紡
▽同決勝リーグ						
大洋デパ	16	7	9	1	4	全日本学生選抜

第17回

〔昭和45年12月18〕20日・東京体育館

男子予選リーグ

湧永薬品 (大阪)	26	14	12	9	16	埼玉教員 (埼玉)
日体大 (東京)	12	6	6	5	10	大崎電気 (埼玉)
大崎電気	25	11	14	8	12	埼玉教員
日体大	13	6	7	3	10	湧永薬品
日体大	8	3	5	3	7	埼玉教員
湧永薬品	19	10	9	7	11	大崎電気



# 日本ハンドボール界 主要記録

## 第III部・全国中学生大会、全国高専選手権 東西対抗

### 全国中学生大会

#### 第1回

〔昭和47年8月17、19日・愛知青少年公園〕

#### 男子1回戦

釧路北 18 (7 11 | 6 6) 12  
 香川大附 属高松 (北海) 香

熊本マリ 10 (3 7 | 4 3) 7  
 スト学園 (九州) 熊本 (福島)

名古屋東 20 (12 8 | 1 0) 1  
 港(愛知) 釧路北

氷見南部 9 (5 4 | 3 1) 4  
 (北信越) 呉二河 (富山) (中国) (広島)

東陽・福 19 (10 9 | 7 2) 6  
 泉南混成 (近畿) (大阪) 熊本マリ スト学園

加 15 (10 5 | 3 5) 8  
 (東海) (岐阜) 水海道 (茨城) (関東)

加 15 (5 10 | 5 3) 8  
 納 東陽・福 泉南混成

名古屋東 13 (7 6 | 3 4) 7  
 港 氷見南部

名古屋東 9 (6 3 | 3 1) 4  
 港 加 納

女子1回戦  
 那山二瀬 5 (1 4 | 2 2) 4  
 (東北) (福島) 高松香東 (香川)

同準々決勝

同準々決勝

同準々決勝

同準々決勝

同準々決勝

#### 第2回

〔昭和48年8月16、18日・愛知青少年公園〕

#### 男子1回戦

堺福泉南 12 (5 7 | 4 6) 10  
 (近畿) (大阪) 玉名玉南 (九州) 熊本

豊橋南 8 (3 5 | 1 6) 7  
 (愛知) 小松丸内 (北信越) (石川)

水海道 20 (12 8 | 5 5) 10  
 (関東) (茨城) 神 (中国) (広島) 辺

加 7 (3 4 | 2 1) 3  
 (東海) (岐阜) 郡山二瀬

豊橋南 16 (5 11 | 4 4) 8  
 堺福泉南 8 (3 5 | 2 3) 5  
 加 水海道

堺福泉南 9 (5 4 | 1 7) 8  
 堺福泉南 8 (3 5 | 2 3) 5  
 加 水海道

同準々決勝

同準々決勝

同準々決勝

同準々決勝

同準々決勝

同準々決勝

同準々決勝

同準々決勝

同準々決勝

長 森 15 (7 8 | 4 8) 12  
 (東海) (岐阜) 柱野 (中国) (山口)

長 森 11 (6 5 | 5 4) 9  
 戸 町

同準々決勝

同準々決勝

同準々決勝

同準々決勝

同準々決勝

同準々決勝

同準々決勝

同準々決勝

同準々決勝

同準々決勝

同準々決勝

同準々決勝

同準々決勝

同準々決勝

同準々決勝

同準々決勝

#### 第3回

〔昭和49年8月18、19日・奈良市中央体育館〕

#### 男子1回戦

左近山 7 (4 3 | 2 2) 4  
 (関東) (神奈川) 高 (北信越) (福井) 浜

東 陽 12 (7 5 | 5 3) 8  
 (近畿) (大阪) 核明 (愛知) (東海)

同準々決勝

同準々決勝

同準々決勝

同準々決勝

同準々決勝

同準々決勝

同準々決勝

同準々決勝

同準々決勝

同準々決勝

同準々決勝

同準々決勝

同準々決勝

同準々決勝

玉造 8 (5 3 1 5) 6 加納 (東海) 岐阜

小川ク 18 (9 9 2 3) 5 明倫 (北信越) 福井

熊本 9 (2 7 5 2) 7 大阪市選 拔

香東 6 (4 2 3 2) 5 兵庫選抜 (近畿) 香川

▽同準決勝 小川ク 12 (5 7 5 3) 8 玉造

二瀬 10 (4 6 2 3) 5 香東

▽同決勝 小川ク 18 (8 10 4 2) 6 二瀬

小川クは初優勝

第4回 (昭和50年8月17、18日・石川県小松市体育館)

▽男子1回戦 左近山 10 (5 5 4 4) 8 松橋 (九州) 熊本

神奈川 12 (7 5 2 2) 4 桜町 (四国) 香川

北海道 12 (7 5 2 2) 4 桜町 (四国) 香川

▽同準々決勝 大阪選抜 (近畿) 14 (2 2 6 4) 12 左近山

御桜ク (東海) 14 (4 10 6 5) 11 氷見西部 (北信越) 富山

御桜ク (愛知) 14 (4 10 6 5) 11 氷見西部 (北信越) 富山

釧路北 9 (6 3 1 7) 8 下 (中国) 山口

御幸 10 (4 6 0 3) 3 東仙台 (宮城) 宮城

▽同準決勝 御桜ク 13 (9 4 2 5) 7 大阪選抜

釧路北 14 (9 5 5 4) 9 御幸

▽同決勝 御桜ク 16 (5 11 8 6) 14 釧路北

御桜クは初優勝

女子1回戦 玉造 8 (7 1 2 1) 3 加納 (東海) 岐阜

関東 8 (7 1 2 1) 3 加納 (東海) 岐阜

富山 12 (7 5 4 2) 6 塩江 (四国) 香川

▽同準決勝 光陽 (北信越) 12 (7 5 5 2) 7 岐陽 (中国) 山口

福井 12 (7 5 5 2) 7 岐陽 (中国) 山口

小松南部 10 (5 5 2 2) 4 般若

生駒 (奈良) 11 (6 5 5 3) 8 小川 (東北) 福島

鶴城ク (九州) 11 (7 4 3 1) 4 玉造

▽同準決勝 鶴城ク 9 (3 6 3 3) 6 光陽

生駒 11 (3 8 5 3) 8 小松南部

▽同決勝 鶴城ク 12 (5 7 4 3) 7 生駒

鶴城クは初優勝

第5回 (昭和51年8月16、17日・大阪市中央体育館)

▽男子1回戦 氷見西部 18 (11 7 8 4) 12 御東ク (東海) 愛知

富山 18 (11 7 8 4) 12 御東ク (東海) 愛知

昭島スポ 10 (7 3 4 5) 9 松橋 (九州) 熊本

下松 12 (6 6 3 2) 5 釧路北 (北海道) 北海道

岩倉 13 (7 6 6 5) 11 氷見西部

▽同準決勝 生駒 15 (2 3 6 4) 14 甘日市 (近畿) 和歌山

生駒 15 (2 3 6 4) 14 甘日市 (近畿) 和歌山

岩倉 14 (7 7 6 5) 11 下松

茨木ク 16 (9 7 6 5) 11 マリスト

岩倉 14 (7 7 6 5) 11 下松

氷見西部 15 (10 5 2 5) 7 昭島スポ

茨木ク (大阪) 15 (10 5 2 5) 7 昭島スポ

▽同準々決勝 マリスト (九) 11 (4 7 6 2) 8 結城 (茨城) 茨城

学園 11 (4 7 6 2) 8 結城 (茨城) 茨城

州熊本 15 (10 5 5 4) 9 郡山 (東北) 福島

茨木ク 15 (10 5 5 4) 9 郡山 (東北) 福島

▽同準決勝 長森ク (岐阜) 8 (0 1 3 4) 8 鳥屋城 (近畿) 和歌山

長森ク (岐阜) 8 (0 1 3 4) 8 鳥屋城 (近畿) 和歌山

抽せんで長森クの勝ち

彦根西 10 (7 3 4 3) 7 塩江 (四国) 香川

彦根西 10 (7 3 4 3) 7 塩江 (四国) 香川

大平 18 (10 8 1 6) 7 小川

氷川中ク 11 (3 8 4 4) 8 名塚

鶴城ク 9 (4 5 4 3) 7 長森ク

生駒 12 (6 6 1 4) 5 茨木ク

▽同決勝 生駒は初優勝

生駒は初優勝

小川 17 (8 9 1 1) 2 操南 (近畿) 岡山

福島 17 (8 9 1 1) 2 操南 (近畿) 岡山

大平 17 (6 11 6 4) 10 泉北ク (大阪) 大阪

氷川中ク 10 (2 8 2 1) 3 光陽 (北信越) 福井

氷川中ク 10 (2 8 2 1) 3 光陽 (北信越) 福井

名塚 12 (8 4 4 1) 5 生駒 (近畿) 奈良

愛知 12 (8 4 4 1) 5 生駒 (近畿) 奈良

鶴城ク 9 (6 3 0 2) 2 小松南部 (北信越) 石川

熊本 9 (6 3 0 2) 2 小松南部 (北信越) 石川

徳山住吉 4 (2 2 2 1) 3 玉造 (茨城) 茨城

中国 4 (2 2 2 1) 3 玉造 (茨城) 茨城

長森ク 8 (0 1 3 4) 8 鳥屋城 (近畿) 和歌山

長森ク 8 (0 1 3 4) 8 鳥屋城 (近畿) 和歌山

抽せんで長森クの勝ち

彦根西 10 (7 3 4 3) 7 塩江 (四国) 香川

彦根西 10 (7 3 4 3) 7 塩江 (四国) 香川

大平 18 (10 8 1 6) 7 小川

氷川中ク 11 (3 8 4 4) 8 名塚

鶴城ク 9 (4 5 4 3) 7 長森ク

徳山住吉 7 (2 5 1 2) 4 彦根西

▽同準決勝 鶴城ク 10 (0 3 5 2) 7 徳山住吉

鶴城ク 10 (0 3 5 2) 7 徳山住吉

氷川中ク 11 (7 4 4 3) 7 大平

氷川中ク 11 (7 4 4 3) 7 大平

▽同決勝 氷川中ク 12 (6 6 5 3) 8 鶴城ク

氷川中クは初優勝

全日本中学選手権 (戦前)

第1回 (昭和15年10月27、29日・東京神宮競技場)

▽1回戦 東邦商 3 静岡師範 (静岡) 静岡

愛知 3 静岡師範 (静岡) 静岡

青山師範 9 関山中 (岡山) 岡山

天王寺中 7 浦和商 (埼玉) 埼玉

▽同準決勝 東邦商 3 新京商 (満洲) 満洲

東邦商 3 新京商 (満洲) 満洲

▽同決勝 青山師範 4 天王寺中

青山師範 4 天王寺中

第2回 (昭和17年10月20、25日・東京日体球技場)

▽準々決勝 豊中 3 熊本商 (熊本) 熊本

豊中 3 熊本商 (熊本) 熊本

府立工芸 葉権 微文中

# 全国高専選手権

東邦商 5 | 1 関東学院 (愛知) (神奈川)  
 天王寺中 5 | 0 智山中 (大阪)  
 豊中中 8 | 0 府立工芸  
 天王寺中 5 | 2 東邦商

▽決勝  
 豊中中 6 (4 | 2 | 2) | 4 天王寺中  
 (このあと行われず)  
 [注] 1、2回とも女子は開かれていない。

第1回 (昭和49年8月28、29日・新潟県柏崎市)  
 高知高専 21 | 9 一関高専 (岩手)  
 大阪府立高専 26 | 5 茨城高専 (茨城)  
 明石高専 27 | 16 鳥羽商船 (三重)  
 (兵庫) (秋田)  
 宇部高専 28 | 8 秋田高専 (秋田)

一関高専 19 | 7 鹿兒島高専 (東北) (鹿兒島)  
 一関高専 12 | 7 宇部高専  
 大阪府立高専 13 | 12 豊田高専  
 大阪府立高専 20 (8 | 12 | 9) | 18 一関高専 (昭和51年8月23、24日・新潟県柏崎市)

▽準々決勝  
 大阪府立高専 15 | 7 高知高専  
 宇部高専 18 | 11 明石高専  
 宇部高専 24 (15 | 9 | 5 | 4) | 9 大阪府立高専 (昭和50年8月28、29日・愛知県豊田市)

▽準々決勝  
 一関高専 20 | 11 一関高専 (東北) (岩手)  
 一関高専 20 | 9 鹿兒島高専 (中国) (鹿兒島)  
 一関高専 20 | 11 桐蔭学園高専 (関東) (神奈川)  
 一関高専 21 (11 | 10 | 8 | 5) | 13 大阪府立高専

▽準々決勝  
 豊田高専 17 | 14 呉高専 (中国) (広島)  
 大阪府立高専 25 | 17 沼津高専 (東海) (静岡)  
 高専(近畿) (大阪)

▽準決勝  
 一関高専 21 (11 | 10 | 8 | 5) | 13 大阪府立高専  
 一関高専 14 | 11 長岡高専  
 一関高専 14 | 11 宇部高専  
 一関高専 21 (11 | 10 | 8 | 5) | 13 大阪府立高専

## 東西対抗

### 一般

第1回 (昭和13年11月21日・南甲子園運動場)  
 東軍 13 (7 | 1 | 1) | 2 西軍 (選抜)  
 (明大)  
 (注) この試合は「国民精神作興体育大会(第2日)」の一競技として行われた。

第2回 (昭和14年11月19日・明治神宮外苑競技場)  
 東軍 16 (8 | 1 | 4) | 5 西軍 (関西選抜) (関西選抜)

第3回 (昭和16年1月19日・南甲子園運動場)  
 東軍 13 (7 | 0 | 0) | 0 西軍 (全関西)

第4回 (昭和18年1月17日・明治神宮外苑競技場)  
 東軍 10 (4 | 1 | 2) | 3 西軍 (選抜)

第5回 (昭和21年1月20日・西宮球技場) || 復活第1回  
 西軍 7 (2 | 2 | 2) | 2 東軍 (選抜)

第6回 (昭和22年1月19日・西宮球技場)  
 西軍 8 (4 | 1 | 2) | 6 東軍 (選抜)

第7回 (昭和23年1月25日・ナイルキニツク・スタジアム) (旧神宮)  
 西軍 5 (3 | 1 | 1) | 2 東軍 (全明大)

第8回 (昭和24年2月6日・愛知県一宮市)  
 西軍 11 (2 | 2 | 6 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1) | 3 5 東軍 (選抜)

第9回 (昭和25年1月8日・香川県丸亀)  
 西軍 6 (2 | 1 | 1) | 2 東軍 (東京)

第10回 (昭和26年1月7日・静岡)  
 西軍 10 (4 | 1 | 2) | 3 東軍 (東京)

第11回 (昭和26年11月23日・愛媛県今治市)  
 西軍 4 (1 | 1 | 2) | 2 東軍 (全教大)

第12回 (昭和28年3月29日・東京駒沢競技場)  
 西軍 8 (4 | 1 | 2) | 5 東軍 (選抜)

第13回 (昭和29年1月15日・西宮球技場)  
 西軍 8 (4 | 1 | 2) | 6 東軍 (選抜)

第14回 (昭和30年1月16日・神宮競技場)  
 西軍 11 (7 | 1 | 4) | 6 東軍 (選抜)

第15回 (昭和30年12月18日・西宮球技場)  
 西軍 7 (3 | 1 | 2) | 4 西軍

### 一般女子

第1回 (昭和22年1月19日・西宮球技場)  
 西軍 2 (1 | 1 | 1) | 1 東軍 (全関西)

第2回 (昭和25年1月8日・香川県丸亀市)  
 西軍 4 (2 | 1 | 1) | 1 東軍 (選抜)

第3回 (昭和26年1月7日・静岡)  
 西軍 4 (2 | 1 | 0) | 1 東軍 (東京)

第4回 (昭和26年11月23日・愛媛県今治市)  
 西軍 4 (1 | 1 | 0) | 0 東軍 (全大阪)

引き分け  
 東軍 4 (2 | 0 | 1 | 0 | 2) | 2 西軍 (大阪)

引き分け  
 東軍 4 (3 | 1 | 0) | 0 東軍 (東京)

引き分け  
 東軍 7 (3 | 1 | 2) | 4 西軍

引き分け  
 東軍 7 (3 | 1 | 2) | 4 西軍

引き分け  
 東軍 7 (3 | 1 | 2) | 4 西軍

引き分け  
 東軍 7 (3 | 1 | 2) | 4 西軍

引き分け  
 東軍 7 (3 | 1 | 2) | 4 西軍

◇第2回(昭和25年1月15日・西宮球技場)

西 軍 4 (3 | 1 | 2) 3 東 軍

◇OB戦 東OB 6 | 4 西OB

◇第3回(昭和26年1月15日・駒沢球技場)

西 軍 10 (4 | 2 | 2) 4 東 軍

◇第4回(昭和27年1月15日・西宮球技場)

西 軍 10 (5 | 1 | 1) 5 東 軍

◇OB戦 西OB 9 | 4 東OB

◇第5回(昭和28年1月15日・神宮球技場)

東 軍 10 (7 | 3 | 3) 6 西 軍

◇OB戦 東OB 18 | 8 西OB

(注)OB戦はこれ以後行われず

◇第6回(昭和29年1月15日・西宮球技場)

西 軍 12 (5 | 4 | 4) 10 東 軍

◇第7回(昭和30年1月16日・神宮球技場)

東 軍 14 (9 | 2 | 2) 9 西 軍

◇第8回(昭和30年12月18日・西宮球技場)

東 軍 17 (10 | 7 | 2) 7 西 軍

◇第9回(昭和34年11月29日・国立競技場)

東 軍 18 (11 | 7 | 9) 16 西 軍

◇第10回(昭和35年11月23日・西宮球技場)

西 軍 16 (8 | 8 | 9) 14 東 軍

◇第11回(昭和36年12月3日・豊中市服部緑地球技場)

西 軍 14 (8 | 5 | 5) 10 東 軍

◇第12回(昭和37年9月15日・名古屋市鶴舞公園球技場)

◇第13回(昭和38年9月22日・名古屋中京大グラウンド) 117人制採用

東 軍 27 (14 | 13 | 7) 13 西 軍

◇第14回(昭和39年9月20日・名古屋金山体育館)

西 軍 29 (15 | 14 | 10) 23 東 軍

◇第15回(昭和40年9月19日・愛知県体育館)

東 軍 26 (11 | 15 | 9) 24 西 軍

◇第16回(昭和41年9月18日・愛知県体育館)

東 軍 26 (13 | 13 | 10) 22 西 軍

◇第17回(昭和42年9月17日・愛知県体育館)

東 軍 27 (9 | 18 | 5) 17 西 軍

◇第18回(昭和43年9月15日・愛知県体育館)

東 軍 23 (11 | 12 | 7) 15 西 軍

◇第19回(昭和44年9月7日・愛知県体育館)

西 軍 17 (6 | 11 | 15) 16 東 軍

◇女子(第1回)

西 軍 9 (4 | 5 | 4) 7 東 軍

◇第20回(昭和45年9月6日・愛知県体育館)

東 軍 18 (9 | 9 | 2) 9 西 軍

◇女子

東 軍 11 (6 | 5 | 1) 3 西 軍

◇第21回(昭和46年9月18日・愛知県体育館)

東 軍 18 (9 | 9 | 3) 12 西 軍

◇女子

東 軍 11 (2 | 9 | 1) 4 西 軍

◇第22回(昭和47年9月15日・愛知県体育館)

東 軍 16 (11 | 5 | 7) 14 西 軍

◇女子

東 軍 15 (6 | 9 | 1) 2 西 軍

◇第23回(昭和48年9月15日・愛知県体育館)

西 軍 18 (10 | 8 | 6) 11 東 軍

◇女子(第5回)

東 軍 12 (7 | 5 | 1) 2 西 軍

◇第24回(昭和49年9月15日・愛知県体育館)

東 軍 15 (10 | 5 | 4) 12 西 軍

◇女子

東 軍 2 (1 | 1 | 0) 1 西 軍

◇倉敷高(岡山)

東 軍 5 (1 | 4 | 1) 3 西 軍

◇天王寺(大阪)

東 軍 7 (3 | 4 | 0) 1 西 軍

◇第2回(昭和24年2月6日・愛知県一宮市)

東 軍 5 (1 | 4 | 1) 3 西 軍

◇倉敷高(岡山)

東 軍 7 (3 | 4 | 0) 1 西 軍

◇世田谷(東京)

東 軍 5 (0 | 1 | 0) 2 西 軍

◇岡山(岡山)

東 軍 4 (1 | 2 | 1) 2 西 軍

◇高松(高松)

東 軍 2 (1 | 1 | 0) 1 西 軍

◇第25回(昭和50年9月15日・愛知県体育館)

西 軍 18 (9 | 9 | 8) 14 東 軍

◇女子

西 軍 9 (3 | 6 | 2) 8 東 軍

◇第26回(昭和51年9月12日・石川県体育館)

東 軍 23 (9 | 14 | 10) 19 西 軍

◇川島丸亀市

東 軍 6 (2 | 1 | 1) 2 西 軍

◇天王寺(大阪)

東 軍 4 (1 | 3 | 1) 1 西 軍

◇寝屋川(大阪)

東 軍 3 (1 | 2 | 1) 1 西 軍

◇第4回(昭和26年1月7日・静岡)

東 軍 3 (1 | 2 | 1) 1 西 軍

◇一宮(愛知)

東 軍 8 (5 | 3 | 1) 2 西 軍

◇寝屋川(大阪)

東 軍 4 (0 | 4 | 1) 1 西 軍

◇第5回(昭和26年11月23日・愛媛県今治市)

東 軍 4 (0 | 4 | 1) 1 西 軍

◇桜合(愛知)

東 軍 5 (1 | 1 | 0) 3 西 軍

◇静岡城北(北)

東 軍 5 (1 | 1 | 0) 3 西 軍

MEMO

東西対抗は現在では学生界に残るだけとなったが、かつては両地区で予選を行う部門もあり大きな催しだった。特に高校は全日本高校選手権ができるまでこの勝者がチャンピオンと云えた。東西の分けかたは東海が境で44年までは東、その後西に移った。

高校(単独校対抗)

◇第1回(昭和23年1月25日・ナイルキニック・スタジアム) 神宮 東 軍 5 (4 | 0 | 2) 2 西 軍 0 (1 | 0 | 0) 4 (倉敷工・岡山)

(これ以後行われず)

# 日本ハンドボール界 主要記録

## 第四部 加盟団体選手権・日本リーグ

### 全日本実業団選手権

第1回 (昭和35年12月3・4日・広島市)

男子決勝リーグ

大崎電気 9 — 8 三菱レ大 (東京)

東洋工業 6 — 5 淀川製鋼 (広島)

大崎電気 10 — 2 東洋工業

三菱レ大竹12 — 8 淀川製鋼

三菱レ大竹10 — 5 東洋工業

大崎電気 16 — 1 淀川製鋼

【順位】①大崎電気②三菱レイオン

大竹②東洋工業④淀川製鋼

女子 愛知紡(愛知)の認定優勝

(ただし、この決定は38年2月に

行われたもの)

第2回 (昭和37年2月10、11日・東京台東体育館)

男子3位決定戦17人制初採用

自衛隊朝霞(埼玉) 16 — 5 柏崎市役所 (新潟)

▽同決勝

大崎電気 32 (1715) — 11 住友化学 (東京)

大崎電気は2連勝

女子決勝リーグ

愛知紡 25 — 3 レナウン (愛知)

大崎電気 15 — 5 レナウン (東京)

愛知紡 16 — 3 大崎電気

【順位】①愛知紡②2連勝③大崎電気④レナウン

第3回 (昭和38年2月3、4日・豊橋市)

男子準々決勝

大崎電気 26 — 3 三菱レ大 (東京)

盛岡市役所(岩手) 17 — 15 新三菱重 (愛知)

豊橋建設 14 — 10 京都市役所(京都)

住友化学 25 — 11 第32普通科 連隊(東京)

▽同準決勝

大崎電気 26 — 8 盛岡市役所

住友化学 25 — 15 豊橋建設

▽同決勝

大崎電気 24 (1212) — 10 住友化学 (東京)

大崎電気は3連勝

女子1回戦

大崎電気 12 — 4 田村紡 (東京)

大崎電気 11 — 10 レナウン (熊本)

▽同敗者戦

レナウン 9 — 5 田村紡

▽同準決勝

大崎電気 9 — 5 大洋デパート

愛知紡 12 — 2 レナウン

▽同決勝

愛知紡 13 (9—4) — 8 大崎電気 (4—4)

愛知紡は3連勝

第4回 (昭和39年2月8、10日・大阪府立体育会館)

男子準々決勝

大崎電気 38 — 9 自衛隊勝田 (埼玉)

宗形製作所(大阪) 19 — 6 日本鋼管(神奈川)

岡野バルブ(福岡) 26 — 6 美津濃 (大阪)

住化菊本(愛媛) 18 — 12 三菱レ大 (広島)

▽同準決勝

大崎電気 22 — 4 岡野バルブ

宗形製作所 14 — 9 住化菊本

▽同決勝

大崎電気 27 (189) — 10 宗形製作所 (6—4)

大崎電気は4連勝

女子準々決勝

大洋デパート(熊本) 16 — 4 東京重機 (神奈川)

レナウン(東京) 9 — 4 田村紡 (三重)

レナウン(大阪) 8 — 5 愛知紡 (愛知)

大崎電気 22 — 3 揖斐川電 (岐阜)

▽同準決勝

レナウン 東京 9 — 6 大洋デパート

大崎電気 13 — 9 レナウン大阪

▽同決勝

レナウン 11 — 10 大崎電気

レナウン 東京は初優勝

第5回 (昭和40年2月4、7日・大阪府立体育会館)

男子準々決勝

大崎電気 27 — 13 岡野バルブ (福岡)

0 1 1 5 5  
0 0 0 6 4

日本鋼管 18 — 12 住友化学菊 (神奈川)

宗形製作所(大阪) 17 — 8 本田技研 (愛媛)

千代田印刷機製造(東京) 20 — 6 三菱レ大 (広島)

▽同準決勝

大崎電気 25 — 5 日本鋼管

宗形製作所 10 — 9 千代田印刷機製

▽同決勝

大崎電気 27 (1512) — 12 宗形製作所 (7—5)

大崎電気は5連勝

女子決勝リーグ

大洋デパート(熊本) 12 — 4 熊亀ク (熊本)

大崎電気(埼玉) 9 — 5 大洋デパート

大崎電気 9 — 2 熊亀ク

【順位】①大崎電気②初優勝③大洋

デパート④熊亀ク

第6回 (昭和41年2月2、5日・大阪府立体育会館)

男子準々決勝

大崎電気 32 — 13 三菱重工 (愛知)

住化菊本(愛媛) 19 — 14 日本鋼管 (神奈川)

千代田印刷機製造(東京) 19 — 14 本田技研(三重)

宗形製作所(大阪) 11 — 10 三菱レ大 (広島)

▽同準決勝

大崎電気 33 — 8 住友化学菊本

千代田印刷機製造 21 — 8 宗形製作所

▽同決勝

大崎電気 21 — 8 宗形製作所



大崎電気 23 (1310) 9 14 千代田印刷機製造

大崎電気は6連勝

▼女子リーグ

大崎電気 8 5 田村紡

愛知紡 14 3 三菱鉛筆 (東京)

大崎電気 6 (分) 6 愛知紡

大崎電気 (埼玉) 6 愛知紡

大洋デパート 14 3 三菱鉛筆

田村紡 13 5 愛知紡

大崎電気 4 2 大洋デパート

大崎電気 20 2 三菱鉛筆

田村紡 13 1 三菱鉛筆

大洋デパート 13 4 愛知紡

田村紡 4 3 大崎電気

【順位】①大洋デパート②初優勝③田村紡④大崎電気⑤愛知紡⑥三菱鉛筆 (1、2位は得点率による)

第7回 (昭和42年2月4) 8 日・愛知県体育館

▼男子準々決勝

大崎電気 30 9 日本鋼管川 (埼玉)

常盤工業 23 13 日進商会 (岐阜)

住化菊本 20 16 本田技研鈴 (愛媛)

宗形製作所(大阪) 26 12 山本鋼管福 (広島)

▼同準決勝

大崎電気 28 14 常盤工業

住友化学菊本 18 14 宗形製作所

▼同決勝

大崎電気 26 (1412) 7 12 住友化学 (15) 菊本

大崎電気は7連勝

▼女子リーグ

田村紡 14 2 三菱鉛筆 (山形)

大崎電気 15 10 愛知紡 (埼玉)

大洋デパート(熊本) 11 6 三菱鉛筆

田村紡 12 7 愛知紡

大崎電気 8 5 三菱鉛筆

田村紡 10 7 大洋デパート

大崎電気 9 8 大洋デパート

愛知紡 12 10 三菱鉛筆

大洋デパート 14 8 愛知紡

田村紡 9 7 大崎電気

【順位】①田村紡②初優勝③大崎電気④大洋デパート⑤愛知紡⑥三菱鉛筆

第8回 (昭和43年2月7) 11 日・熊本市体育館

▼男子準々決勝

大崎電気 41 7 神戸製鋼 (埼玉)

富士レジン(兵庫) 19 16 宗形製作所(大阪)

三景(東京) 37 8 川崎車輻 (兵庫)

住化菊本 22 12 日本鋼管福 (愛媛)

▼同準決勝

大崎電気 43 13 富士レジン

住化菊本 16 12 三景

▼同決勝

大崎電気 21 (1110) 7 15 住友化学 (8) 菊本

大崎電気は8連勝

▼女子リーグ

大崎電気 14 8 愛知紡 (埼玉)

大崎電気は7連勝

田村紡 7 3 三菱鉛筆 (三重)

大洋デパート(熊本) 7 6 大崎電気

三菱鉛筆 15 8 愛知紡

大洋デパート 17 6 三菱鉛筆

田村紡 17 8 愛知紡

大崎電気 6 5 三菱鉛筆

田村紡 9 8 大洋デパート

大洋デパート 21 6 愛知紡

田村紡 11 8 大崎電気

【順位】①田村紡②2連勝③大洋デパート④大崎電気⑤三菱鉛筆⑥愛知紡

第9回 (昭和44年2月8) 12 日・横浜文化体育館

▼男子準々決勝

大崎電気 23 6 日本鋼管京 (埼玉)

住化菊本 24 16 千代田印刷 (愛媛)

常盤工業 20 12 日進商会 (岐阜)

三景(東京) 25 10 富士製鉄名 (愛知)

▼同準決勝

大崎電気 20 14 常盤工業

三景 22 21 住化菊本

▼同決勝

大崎電気 24 (1311) 5 17 三景 (12)

大崎電気は9連勝

▼女子決勝リーグ

大洋デパート(熊本) 10 6 大崎電気 (埼玉)

田村紡 9 5 三菱鉛筆 (三重)

大洋デパート 6 4 三菱鉛筆

大崎電気は7連勝

田村紡 15 12 大崎電気

三菱鉛筆 13 5 大崎電気

大洋デパート 11 9 田村紡

【順位】①大洋デパート②3年ぶり2度目の優勝③田村紡④三菱鉛筆④大崎電気

第10回 (昭和45年2月7) 11 日・愛知県体育館

▼男子決勝リーグ

大崎電気 26 15 常盤工業 (岐阜)

三景(東京) 23 15 住化菊本 (愛媛)

三景 24 20 常盤工業

大崎電気 14 9 住化菊本

常盤工業 26 12 住化菊本

大崎電気 19 14 三景

【順位】①大崎電気②10連勝③三景④常盤工業④住友化学菊本

▼女子リーグ

大洋デパート(熊本) 28 3 大洋紡 (岐阜)

大崎電気 15 10 東京重機 (埼玉)

田村紡 9 5 ブラザー工業 (愛知)

東京重機 15 9 ブラザー工業 (三重)

田村紡 16 8 大洋紡

大洋デパート 14 7 大崎電気

大崎電気 20 5 大洋紡

大洋デパート 13 6 ブラザー工業

田村紡 11 7 東京重機

ブラザー工業 15 11 大洋紡

大洋デパート 12 6 東京重機

大崎電気 11 6 田村紡

東京重機 21 5 大洋紡

大崎電気 16 3 ブラザー工業

田村紡 9 8 大洋デパート

【順位】①大洋デパート②2年連続3度目の優勝③大崎電気④田村紡④東京重機⑤ブラザー工業⑥大洋紡 (1・2・3位は得失点差による)

第11回 (昭和46年3月2) 7 日・横浜平沼記念体育館

▼男子5・6位決定戦

本田技研 21 14 宗形製作所(大阪)

鈴鹿(三重) 21 14 所(大阪)

▼同3・4位決定戦

大崎電気 16 11 三景 (埼玉)

▼同1・2位決定戦

湧永薬品 15 (7) 6 11 大同製鋼 (大阪)

湧永薬品は初優勝

▼女子決勝リーグ

大崎電気 13 8 田村紡 (埼玉)

大洋デパート(熊本) 10 3 東京重機 (東京)

東京重機 14 9 大崎電気

大洋デパート 15 4 田村紡

東京重機 17 10 田村紡

大洋デパート 16 8 大崎電気

【順位】①大洋デパート②3年連続4度目の優勝③東京重機④大崎電気④田村紡

第12回 (昭和46年、男子) 7 月21) 25日・名古屋市体育館、女子) 7月7) 11日・熊本市体育館

▼男子決勝リーグ

大崎電気 18 — 10 三景 (東京)

大同製鋼 (愛知) 11 — 6 湧永薬品 (大阪)

湧永薬品 22 — 11 三景

大崎電気 13 — 8 大同製鋼

大崎電気 8 (分) 8 湧永薬品

大同製鋼 27 — 12 三景

【順位】①大崎電気②2年ぶり11度目の優勝③大同製鋼④湧永薬品⑤三景

▼女子決勝リーグ

大洋デパート 17 — 5 業(愛知)

東京重機 (東京) 16 — 12 白花醸造 (韓国・特別参加)

大崎電気 (埼玉) 8 — 7 田村紡

大崎電気 14 — 5 プラザ工業

東京重機 11 — 9 田村紡

大洋デパート 12 — 6 白花醸造

大洋デパート 15 — 5 大崎電気

白花醸造 14 — 7 田村紡

東京重機 6 — 4 プラザ工業

白花醸造 16 — 9 プラザ工業

大洋デパート 17 — 7 田村紡

東京重機 13 — 9 大崎電気

田村紡 15 — 10 プラザ工業

白花醸造 16 — 12 大崎電気

大洋デパート 15 — 6 東京重機

【順位】①大洋デパート②4年連続5度目の優勝③東京重機④白花醸造⑤大崎電気⑥田村紡⑦プラザ工業

◇子選・白花19—7大洋紡(岐阜)

第13回

(昭和47年、男子) 9月27日～10月1日・名古屋市、女子 11月7日～16日・室蘭市

男子決勝リーグ 大崎電気 13 (分) 13 (埼玉)

大同製鋼 (愛知) 13 (分) 13 (埼玉)

湧永薬品 (大阪) 11 (分) 11 (東京)

大崎電気 23 — 17 三景

大同製鋼 19 (分) 19 湧永薬品

大崎電気 12 (分) 12 湧永薬品

大同製鋼 30 — 10 三景

【順位】①大同製鋼②初優勝③大崎電気④湧永薬品⑤三景(1、2位は得失点差による)

▼女子決勝リーグ

大洋デパート (熊本) 13 — 7 日本ビクター (茨城)

東京重機 (東京) 17 — 10 田村紡 (三重)

白花醸造 (韓国・特別参加) 11 — 10 大崎電気 (埼玉)

日本ビクター 15 — 11 白花醸造

東京重機 15 — 4 大崎電気

大洋デパート 11 — 4 田村紡

田村紡 16 — 6 大崎電気

東京重機 13 — 9 日本ビクター

大洋デパート 21 — 10 白花醸造

田村紡 9 — 7 日本ビクター

大洋デパート 16 — 4 大崎電気

東京重機 19 — 9 白花醸造

大崎電気 11 — 9 日本ビクター

田村紡 12 — 8 白花醸造

大洋デパート 13 — 10 東京重機

【順位】①大洋デパート②5年連続

6度目の優勝③東京重機④田村紡⑤白花醸造⑥日本ビクター⑦大崎電気(白花以下の順位は得失点差)

◇子選・白花28—4扇屋(千葉)

【順位】①大同製鋼②2連勝③本田技研鈴鹿④大崎電気⑤湧永薬品

▼女子決勝リーグ

大洋デパート (熊本) 12 — 5 業(愛知)

東京重機 (東京) 20 — 13 大崎電気 (埼玉)

田村紡 13 — 9 日本ビクター (茨城)

田村紡 10 — 8 プラザ工業

東京重機 10 — 5 日本ビクター

大洋デパート 11 — 3 大崎電気

東京重機 16 — 12 プラザ工業

大洋デパート 17 — 8 田村紡

日本ビクター 10 — 6 大崎電気

ブラザ工業 7 — 5 大崎電気

大洋デパート 9 — 7 日本ビクター

東京重機 13 — 10 田村紡

日本ビクター 12 — 7 プラザ工業

田村紡 16 — 7 大崎電気

【順位】①大洋デパート②5年連続

6度目の優勝③東京重機④田村紡⑤白花醸造⑥日本ビクター⑦大崎電気(白花以下の順位は得失点差)

◇子選・白花28—4扇屋(千葉)

【順位】①大同製鋼②2連勝③本田技研鈴鹿④大崎電気⑤湧永薬品

▼女子決勝リーグ

大洋デパート (熊本) 12 — 5 業(愛知)

東京重機 (東京) 20 — 13 大崎電気 (埼玉)

田村紡 13 — 9 日本ビクター (茨城)

田村紡 10 — 8 プラザ工業

東京重機 10 — 5 日本ビクター

【順位】①大洋デパート②6年連続7度目の優勝③東京重機④田村紡⑤日本ビクター⑥プラザ工業⑦大崎電気

【順位】①大同製鋼②3連勝③湧永薬品④三菱レイオン大竹(1・2・3位は得失点差による)

▼女子決勝リーグ

大洋デパート (熊本) 11 (分) 11 (熊本)

東京重機 (東京) 11 (分) 11 (熊本)

田村紡 9 — 6 田村紡 (三重)

【順位】①大洋デパート②6年連続7度目の優勝③東京重機④田村紡⑤日本ビクター⑥プラザ工業⑦大崎電気

【順位】①大同製鋼②3連勝③湧永薬品④三菱レイオン大竹(1・2・3位は得失点差による)

▼女子決勝リーグ

大洋デパート (熊本) 11 (分) 11 (熊本)

東京重機 (東京) 11 (分) 11 (熊本)

田村紡 9 — 6 田村紡 (三重)

【順位】①大洋デパート②6年連続7度目の優勝③東京重機④田村紡⑤日本ビクター⑥プラザ工業⑦大崎電気

【順位】①大同製鋼②3連勝③湧永薬品④三菱レイオン大竹(1・2・3位は得失点差による)

▼女子決勝リーグ

大洋デパート (熊本) 11 (分) 11 (熊本)

東京重機 (東京) 11 (分) 11 (熊本)

田村紡 9 — 6 田村紡 (三重)

【順位】①大洋デパート②6年連続7度目の優勝③東京重機④田村紡⑤日本ビクター⑥プラザ工業⑦大崎電気

【順位】①大同製鋼②3連勝③湧永薬品④三菱レイオン大竹(1・2・3位は得失点差による)

▼女子決勝リーグ

大洋デパート (熊本) 11 (分) 11 (熊本)

東京重機 (東京) 11 (分) 11 (熊本)

田村紡 9 — 6 田村紡 (三重)

【順位】①大同製鋼②3連勝③湧永薬品④三菱レイオン大竹(1・2・3位は得失点差による)

▼女子決勝リーグ

大洋デパート (熊本) 11 (分) 11 (熊本)

東京重機 (東京) 11 (分) 11 (熊本)

田村紡 9 — 6 田村紡 (三重)

【順位】①大洋デパート②6年連続7度目の優勝③東京重機④田村紡⑤日本ビクター⑥プラザ工業⑦大崎電気

【順位】①大同製鋼②3連勝③湧永薬品④三菱レイオン大竹(1・2・3位は得失点差による)

▼女子決勝リーグ

大洋デパート (熊本) 11 (分) 11 (熊本)

東京重機 (東京) 11 (分) 11 (熊本)

田村紡 9 — 6 田村紡 (三重)

【順位】①大洋デパート②6年連続7度目の優勝③東京重機④田村紡⑤日本ビクター⑥プラザ工業⑦大崎電気

【順位】①大同製鋼②3連勝③湧永薬品④三菱レイオン大竹(1・2・3位は得失点差による)

▼女子決勝リーグ

大洋デパート (熊本) 11 (分) 11 (熊本)

東京重機 (東京) 11 (分) 11 (熊本)

田村紡 9 — 6 田村紡 (三重)

【順位】①大洋デパート②6年連続7度目の優勝③東京重機④田村紡⑤日本ビクター⑥プラザ工業⑦大崎電気

【順位】①大同製鋼②3連勝③湧永薬品④三菱レイオン大竹(1・2・3位は得失点差による)

▼女子決勝リーグ

大洋デパート (熊本) 11 (分) 11 (熊本)

東京重機 (東京) 11 (分) 11 (熊本)

田村紡 9 — 6 田村紡 (三重)

【順位】①大洋デパート②6年連続7度目の優勝③東京重機④田村紡⑤日本ビクター⑥プラザ工業⑦大崎電気

【順位】①大同製鋼②3連勝③湧永薬品④三菱レイオン大竹(1・2・3位は得失点差による)

▼女子決勝リーグ

大洋デパート (熊本) 11 (分) 11 (熊本)

東京重機 (東京) 11 (分) 11 (熊本)

三陽商会 14—12 三菱レ大竹

湧永薬品 18—8 三景

本田技研鈴鹿11(分) 11 大崎電気

大同製鋼 23—11 日新製鋼呉

大崎電気 28—7 三菱レ大竹

本田技研鈴鹿28—16 三景

三陽商会 19—14 日新製鋼呉

大同製鋼 17—13 湧永薬品

【順位】①大同製鋼②連勝③湧永

薬品③本田技研鈴鹿④大崎電気⑤

三景⑥三陽商会⑦日新製鋼呉⑧三

菱レヨン大竹(5、6位は得失

点差による)

▼女子リーグ

田村紡 15—8 日立栃木

(三重) (栃木)

日本ビク 11—3 東北ムネカ

タ(茨城) (福島)

東京重機 8—3 大崎電気

(東京) (埼玉)

立石電機 17—9 プラザー工

(熊本) 業(愛知)

田村紡 15—7 東北ムネカ

日本ビク 17—5 日立栃木

プラザー工業 14—10 東京重機

立石電機 13—7 大崎電気

プラザー工業 8—5 大崎電気

立石電機 17—10 東京重機

東北ムネカ 9—4 日立栃木

田村紡 8—5 日本ビクタ

プラザー工業 15—4 東北ムネカ

立石電機 6—4 日本ビクタ

立石電機 19—4 東北ムネカ

日本ビクタ 9—6 プラザー工業

大崎電気 6—4 日立栃木

田村紡 19—9 大崎電気

東京重機 17—14 日立栃木

東京重機 14—7 東北ムネカ

日本ビクタ 7—6 大崎電気

田村紡 16—2 プラザー工業

立石電機 17—4 日立栃木

日本ビクタ 13(分) 13 東京重機

プラザー工業 10—4 日立栃木

大崎電気 7—6 東北ムネカ

田村紡 10—8 立石電機

【順位】①田村紡②9年ぶり3度目

の優勝②立石電機③日本ビクタ

④プラザー工業⑤東京重機⑥大崎

電気⑦東北ムネカ⑧日立栃木

第17回 (昭和51年、男子予選

女子予選) 5月8、9日東京、

男女決勝 5月12、14日大阪)

▼男子決勝リーグ

大同製鋼 24—16 本田技研鈴

(愛知) 鹿(三重)

湧永薬品 22—14 大崎電気

(大阪) (埼玉)

大同製鋼 17—8 大崎電気

湧永薬品 19—17 本田技研鈴鹿

本田技研鈴鹿 31—13 大崎電気

大同製鋼 14—13 湧永薬品

【順位】①大同製鋼②5連勝③湧永

薬品③本田技研鈴鹿④大崎電気

▼女子決勝リーグ

立石電機 14—6 日立栃木

(熊本) (栃木)

日本ビク 7(分) 7 (ジャスコ

立石電機 7—6 日本ビクタ

ジャスコ 12—5 日立栃木

立石電機 12—7 ジャスコ

日本ビクタ 9—5 日立栃木

【順位】①立石電機②初優勝②日本

ビクタ③ジャスコ④日立栃木(

2、3位は得失点差による)

全国女子実業団大会

(全日本実連会長杯)

第1回 (昭和48年7月6、8

日・岐阜県民体育館)

▽リーグ(2回戦制)

日本耐酸 7—5 豊田工機

壘(岐阜) (愛知)

日本耐酸 8—5 伏原紡織

壘(岐阜) (愛知)

豊田工機 8—7 伏原紡織

豊田工機 6—2 日本耐酸壘

日本耐酸壘 6—2 伏原紡織

豊田工機 15—0 伏原紡織

【順位】①豊田工機②日本耐酸壘②

伏原紡織

第2回 (昭和49年6月8、9

日・岐阜県民体育館)

▽リーグ

豊田工機 13—8 伏原紡織

(愛知) (愛知)

三洋電機 13—11 大和銀行

(岐阜) (大阪)

豊田工機 9—7 大和銀行

三洋電機 12—5 伏原紡織

伏原紡織 9—8 大和銀行

三洋電機 11—9 豊田工機

【順位】①三洋電機②初優勝②豊田

工機③伏原紡織④大和銀行

第3回 (昭和50年6月28、29

日・岐阜県飛騨体育館)

大和銀行 14—7 豊田工機

(大阪) (愛知)

三洋電機 16—10 伏原紡織

(岐阜) (愛知)

豊田工機 18—3 岐阜市民病

院(岐阜)

伏原紡織 没収試合 大和銀行

三洋電機 15—2 岐阜市民病院

伏原紡織 9—7 岐阜市民病院

大和銀行 13—6 三洋電機

豊田工機 18—8 伏原紡織

大和銀行 15—8 岐阜市民病院

豊田工機 8—6 三洋電機

【順位】①豊田工機②3年ぶり2度

目の優勝②大和銀行③三洋電機④

伏原紡織⑤岐阜市民病院(1・2

位、3・4位は得失点差による)

第4回 (昭和51年6月4、6

日・岐阜県大垣市)

▽決勝リーグ

北国銀行 30—4 豊田工機

(石川) (愛知)

大和銀行 19—7 三洋電機

(大阪) (岐阜)

大和銀行 16—4 豊田工機

北国銀行 25—4 三洋電機

三洋電機 14—13 豊田工機

北国銀行 14—9 大和銀行

【順位】①北国銀行②初優勝②大和

銀行③三洋電機④豊田工機

MEMO

一九七六年十月現在、国際ハ

ンドポール連盟加盟国は65(ヨ

ロッパ27、アフリカ19、アジ

ア13、アメリカ6)競技人口は

二百八十四万人と云われる。ほ

かに仮加盟国3、未加盟国は日

本協会調べで22。

日本(51年度)は、登録チーム

総数二二六二、人口は三九、六

九九人である。チーム数の69%

が高校(男女)。

▽リーグ

日新製鋼呉 21—10 神戸製鋼

(L⑦・広島) (T②・兵庫)

三菱レ大竹 22—13 トヨタ車体

(L⑧・広島) (T①・愛知)

三菱レ大竹 22—9 神戸製鋼

日新製鋼呉 22—16 トヨタ車体

日新製鋼呉 13—10 三菱レ大竹

トヨタ車体 9—7 神戸製鋼

日新と三菱レが残留

(注) Lは日本実業団リーグ、Tは

全国実業団トーナメントの略

▼女子・昭和51年度(第1回、

51年2月、東京)

日立栃木 24—3 豊田工機

(選手権⑧) (会長林①)

日立が残留

▼女子・51年度リーグ(全日本実

業団選手権) 新加盟チーム決定戦

(51年4月、名古屋)

ジャスコ 10—7 大和銀行

(三重) (大阪)

# 全国実業団トーナメント

## メント

第1回 (昭和45年2月7) 11  
日・名古屋市

▽準々決勝  
日新製鋼 22 — 20 日本鋼管福  
呉(広島) 山(広島)

宗形製作所 12 — 11 田(茨城)  
所(大阪) 田(茨城)

本田技研 18 — 17 セントラル自  
鈴鹿(三重) 動車(神奈川)

大同製鋼 27 — 16 富士レ  
(愛知) ン(兵庫)

▽準決勝  
本田技研鈴鹿 19 — 13 大同製鋼

宗形製作所 23 — 14 日新製鋼呉

▽決勝  
宗形製作所 18 (9 | 5) 13 本田技研  
所 (9 | 8) 鈴鹿

第2回 (昭和46年2月7) 11  
日・名古屋市

▽準々決勝  
湧永薬品 29 — 13 境港市役所  
(大阪) (鳥取)

大同製鋼 30 — 17 自働車(神  
(愛知) 奈川)

大山商会 19 — 18 富士レ  
(大阪) (兵庫) ン

丸善石油 27 — 14 自衛隊勝  
(和歌山) 田(茨城)

▽準決勝  
湧永薬品 28 — 11 丸善石油下津

大同製鋼 24 — 14 大山商会

▽決勝

湧永薬品 17 (10 | 7) 14 大同製鋼

第3回 (昭和46年6月13) 16  
日・山口県下松市

▽準々決勝  
日進商会 28 — 16 日本鋼管福  
(神奈川) 山(広島)

セン  
トラル自  
動車(神奈川) 25 — 17 自衛隊勝  
田(茨城)

丸善石油 22 — 19 大山商  
(和歌山) 会(大阪)

住友化学 26 — 17 トヨタ車  
(愛媛) 体(愛知)

三菱レ大竹 21 — 11 丸善石油下津  
▽3位決定戦  
日本発条 21 — 19 丸善石油下津  
▽決勝  
大山商会 13 (7 | 7) 12 三菱レ  
イ ヨン大竹

第5回 (昭和48年6月17) 20  
日・福井市

▽準々決勝  
セン  
トラル自  
動車(神奈川) 22 — 19 三菱油化  
(三重)

新日鉄名古屋 24 — 18 川崎重工  
(愛知) (兵庫)

二和家具 14 — 13 神戸製鋼  
(岐阜) (兵庫)

日新製鋼 22 — 14 トヨタ車  
(広島) 体(愛知)

▽準決勝  
セン  
トラル自  
動車 12 (延) 9 新日鉄名  
古屋

日新製鋼呉 14 — 9 二和家具

▽3位決定戦  
二和家具 21 — 9 新日鉄名古屋

日新製鋼 12 (5 | 5) 10 セントラ  
(7 | 5) ル自動車

第6回 (昭和50年2月9) 12  
日・広島県呉市

日新製鋼呉は初優勝

▽準々決勝  
日新製鋼 14 — 10 自衛隊勝  
(大阪) 田(茨城)

大山商会 21 — 11 東京重機  
(大阪) (東京)

三陽商会 15 — 14 日本発条横  
(東京) 浜(神奈川)

セン  
トラル自  
動車(神奈川) 16 — 8 住友化学  
(愛媛)

▽準決勝  
日本発条 17 — 16 セントラ  
(神奈川) ル自動車(神  
奈川)

大山商会 21 — 16 トヨタ車体  
(大阪) (愛知)

丸善石油 22 — 14 金沢市役所  
(和歌山) (石川)

▽準決勝  
三菱レ  
イ ヨン大竹 19 — 11 神戸製鋼  
(広島) (兵庫)

大山商会 22 — 16 日本発条

日新製鋼呉 12 — 6 大山商  
三陽商会 25 — 9 セントラル自動車  
▽3位決定戦  
大山商会 20 — 12 セントラル自動車  
▽決勝  
日新製鋼 20 (19 | 4) 10 三陽商  
会

第7回 (昭和51年2月8) 11  
日・京都府舞鶴市

日新製鋼呉は2連勝

▽準々決勝  
自衛隊勝 18 — 14 金沢市役  
(茨城) 所(石川)

トヨタ車 19 — 10 大山商  
(愛知) 会(大阪)

神戸製鋼 11 — 9 住友化学  
(兵庫) (愛媛)

新日鉄名古屋 26 — 17 日本発条横  
(愛知) 浜(神奈川)

▽準決勝  
トヨタ車体 15 — 11 自衛隊勝  
神戸製鋼 21 — 9 新日鉄名古屋

▽3位決定戦  
新日鉄名古屋 22 (分) 22 自衛隊勝田

両者3位

トヨタ車 9 (5 | 2) 7 神戸製鋼  
(4 | 5)

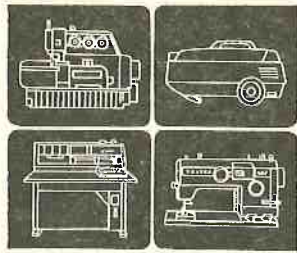
トヨタ車体は初優勝

MEMO

企業のチーム、いわゆる実業団が生まれたのは、男子では昭和14年発足の倉敷紡織岡山(岡山)、女子は32年誕生の愛知紡(愛知)が、それぞれ第一号といわれている。

### ミシンから… エレクトロニクスまで

工業用ミシン・家庭用ミシン・電子機器  
編機・家庭電気製品・縫製附帯機器



東京重機工業株式会社  
営業本部 東京都新宿区歌舞伎町23  
電話03(203)8241(大代表)

# 全日本学生選手権

第1回 (昭和33年7月27~30日・東京駒沢)

▽準々決勝

日 体 11 | 10 中 央

芝浦工大 20 | 4 東北学院

関 大 20 | 4 東 大

立命館 13 | 11 京 大

▽準決勝

日 体 24(延) | 19 関 大

芝浦工大 24 | 6 立命館

▽3位決定戦

関 大 22 | 15 立命館

▽決勝

芝浦工大 18(17 | 6) | 12 日 体

▽準々決勝

芝浦工大 19 | 8 早稲田

京 大 8 | 6 東京教大

関 大 16 | 5 立 教

明 治 15 | 11 関 学

▽準決勝

芝浦工大 11 | 8 京 大

明 治 9 | 8 関 大

▽3位決定戦

関 大 13 | 8 京 大

▽決勝

芝浦工大 18(10 | 8 | 5 | 6) | 11 明 治

芝浦工大は2連勝

第3回 (昭和35年7月13日~17日・東京駒沢)

▽準々決勝

芝浦工大 15 | 14 日 体

関 学 23 | 14 京 大

関 大 13 | 8 慶 大

明 治 12 | 8 中 央

▽準決勝

芝浦工大 11 | 9 関 大

明 治 15 | 10 関 大

▽3位決定戦

関 学 15 | 13 関 大

▽決勝

芝浦工大 13(5 | 5 | 8 | 4) | 9 明 治

芝浦工大は3連勝

第4回 (昭和36年6月28日~7月2日・豊中市)

▽準々決勝

日 体 11 | 8 早 大

中 央 13 | 10 立 教

中 京 12 | 7 慶 大

芝浦工大 19 | 3 熊本商大

▽準決勝

芝浦工大 19(延) | 11 日 体

中 央 14 | 12 中 央

▽同3位決定戦

日 体 22 | 19 中 央

▽同決勝

芝浦工大 12(5 | 5 | 7 | 5) | 10 中 央

芝浦工大は4連勝

第5回 (昭和37年7月22~26日・仙台市)

▽準々決勝

立 教 13 | 11 中 京

日 体 15 | 12 法 政

中 央 14 | 12 慶 大

芝浦工大 28 | 10 岐阜大

▽準決勝

芝浦工大 19 | 10 立 教

日 体 10 | 7 中 央

▽同3位決定戦

日 体 10 | 7 中 央

▽同決勝

芝浦工大 12(5 | 7 | 7 | 4) | 11 日 体

芝浦工大は5連勝

第6回 (昭和38年7月15~19日・東京四谷外濠公園)

▽準々決勝

芝浦工大 25 | 13 早稲田

立 教 26 | 10 法 政

広島商大 21 | 15 同志社

日 体 34 | 14 慶 大

▽同準決勝

立 教 16 | 15 芝浦工大

日 体 27 | 16 広島商大

▽同3位決定戦

芝浦工大 30 | 9 広島商大

▽同決勝

立 教 16(10 | 6 | 7 | 7) | 13 日 本

立教は初優勝

第7回 (昭和39年7月25~28日・広島市)

▽準々決勝

同志社 22 | 21 立 教

広島商大 21 | 19 中 央

芝浦工大 31 | 19 早稲田

関 学 38 | 21 西南学院

▽準決勝

同志社 28 | 19 広島商大

芝浦工大 17 | 15 関 学

▽3位決定戦

関 学 30 | 21 広島商大

▽決勝

芝浦工大 17(6 | 8 | 11 | 7) | 15 同志社

芝浦工大は2年ぶり6度目の優勝

第8回 (昭和40年7月7~11日・東京駒沢)

▽男子準々決勝

芝浦工大 23 | 12 法 政

日 体 18 | 17 立命館

立 教 18 | 14 教 大

関 学 26 | 12 甲 南

▽同準決勝

芝浦工大 17 | 11 日 体

立 教 23 | 10 関 学

▽同3位決定戦

関 学 18 | 14 日 体

▽同決勝

芝浦工大 15(5 | 10 | 6 | 3) | 9 立 教

芝浦工大は2年連続7度目の優勝

第9回 (昭和41年7月13~17日・大阪府立大学)

▽男子準々決勝

芝浦工大 23 | 7 早稲田

中 央 22(延) | 19 法 政

同志社 20 | 18 関 学

立 教 24 | 17 大阪経大

▽同準決勝

芝浦工大 21 | 10 中 央

立 教 17 | 10 同志社

▽同3位決定戦

同志社 22 | 13 中 央

▽同決勝

芝浦工大 15(8 | 7 | 5 | 7) | 12 立 教

芝浦工大は3年連続8度目の優勝

第10回 (昭和42年7月11~15日・東京駒沢)

▽女子準々決勝

日 体 14 | 7 中 京

東女体大 10 | 6 中京女

▽同3位決定戦

中 京 11 | 5 中京女

▽同決勝

日 体 15(6 | 9 | 3 | 2) | 5 東女体大

日体は2連勝

第10回 (昭和42年7月11~15日・東京駒沢)

▽男子準々決勝

芝浦工大 21 | 11 日 体

法 政 20 | 16 慶 大

東京教大 22 | 15 中 央

立 教 20 | 17 早稲田

【順位】①日体②中京③東女体大④日女体大

▽同準決勝  
芝浦工大 21 15 法政  
立教 30 14 東京教大  
▽同3位決定戦  
東京教大 25 15 法政  
▽同決勝  
立教 24 (1410) 22 芝浦工大  
139

立教は4年ぶり2度目の優勝  
▽女子決勝リーグ  
日 体 11 6 中 京  
東女体大 3 2 中 京女  
東女体大 12 5 中 京  
日 体 12 4 中 京女  
中 京 11 4 中 京女  
日 体 10 7 東女体大

【順位】①日体②3連勝③東女体大  
③中京④中京女  
第11回 (昭和43年6月10) 14  
日・松山市)  
▽男子準々決勝  
立 教 22 16 早稲田  
日 体 14 11 法 政  
芝浦工大 24 11 中 央  
東京教大 16 13 中 京  
▽同準決勝  
日 体 16 (延) 15 立 教  
芝浦工大 25 21 東京教大  
▽同3位決定戦  
立 教 20 15 東京教大  
▽同決勝  
日 体 14 (7 6) 12 芝浦工大  
7 6

日 体 11 9 東女体大  
日 体は初優勝  
▽女子決勝リーグ

中 京 9 7 中 京女  
東女体大 20 4 中 京女  
日 体 16 11 中 京  
日 体 12 3 中 京女  
中 京 16 15 東女体大  
【順位】①日体②4連勝③中京③東  
女体大④中京女  
第12回 (昭和44年11月26) 30  
日・東京駒沢)

▽男子準々決勝  
日 体 27 14 法 政  
関 大 24 18 早稲田  
中 央 15 12 同 志 社  
芝浦工大 16 7 中 京  
▽同準決勝  
日 体 14 8 関 大  
中 央 20 19 芝浦工大  
▽同3位決定戦  
芝浦工大 21 19 関 大  
▽同決勝  
日 体 19 (18 3) 11 中 央  
11 8 3

日 体は2連勝  
▽女子(第5回)決勝リーグ  
東女体大 11 5 東京教大  
日 体 9 7 東京教大  
東女体大 9 4 日 体  
【順位】①東女体大②初優勝③日体  
③東京教大  
第13回 (昭和45年11月24) 28  
日・大阪市中央体育館)

▽男子準々決勝  
日 体 19 10 立 教  
早稲田 17 (分) 17 日 体  
抽せんで早稲田の勝ち

日 体 19 10 立 教  
早稲田 17 (分) 17 日 体  
抽せんで早稲田の勝ち

同 志 社 19 12 中 央  
芝浦工大 30 9 桃山学院  
▽同準決勝  
日 体 16 9 早稲田  
同 志 社 14 11 芝浦工大  
▽同3位決定戦  
芝浦工大 19 9 早稲田  
▽同決勝  
日 体 15 (14 2) 2 同 志 社  
11 4 0 2

日 体は3連勝  
▽女子準々決勝  
東女体大 7 3 日 体  
大阪体大 9 (延) 8 中 京女  
東京教大 5 4 中 京  
日 体 10 5 甲子園  
▽同準決勝  
東女体大 8 3 大阪体大  
日 体 6 4 東京教大  
▽同3位決定戦  
東京教大 11 5 大阪体大  
▽同決勝  
日 体 7 (5 2) 4 東女体大  
5 2 2 4

日 体は2年ぶり5度目の優勝  
第14回 (昭和46年11月3) 7  
日・東京駒沢)

▽男子準々決勝  
日 体 12 9 大阪体大  
法 政 6 5 京都産大  
中 央 21 10 名 城  
芝浦工大 12 5 中 京  
▽同準決勝  
日 体 13 6 法 政  
中 央 18 10 芝浦工大  
▽同5位決定戦

日 体 13 6 法 政  
中 央 18 10 芝浦工大  
▽同5位決定戦

大阪体大 16 11 中 京  
▽同3位決定戦  
法 政 20 14 芝浦工大  
▽同決勝  
日 体 12 (5 7) 8 中 央  
5 7 5 3 8

日 体は4連勝  
▽女子準々決勝  
東京教大 6 3 中 京女  
東京学芸大 4 2 大阪体大  
東女体大 13 10 甲子園女短  
▽同準決勝  
日 体 11 9 東京教大  
東女体大 11 3 東京学芸大  
▽同3位決定戦  
東京教大 11 5 東京学芸大  
▽同決勝  
日 体 16 (12 6) 7 東女体大  
4 12 6 1 7

日 体は2年連続6度目の優勝  
第15回 (昭和47年11月13) 17  
日・大阪市中央体育館)

▽男子準々決勝  
日 体 16 9 京都産大  
同 志 社 15 9 芝浦工大  
法 政 15 10 関 大  
大阪経大 15 10 中 央  
▽同準決勝  
日 体 13 10 大阪経大  
法 政 20 11 同 志 社  
▽同3位決定戦  
同 志 社 13 11 大阪経大  
▽同決勝  
日 体 17 (16 2) 10 法 政  
11 6 8 2 10

日 体 17 (16 2) 10 法 政  
11 6 8 2 10

日 体は5連勝  
▽女子準々決勝  
東京教大 9 6 甲子園短大  
大阪教大 8 (延) 7 大阪体大  
東女体大 5 3 中 京  
▽同準決勝  
東女体大 7 4 大阪教大  
日 体 12 4 東京教大  
▽同3位決定戦  
東京教大 5 4 大阪教大  
▽同決勝  
日 体 16 (7 1) 3 東女体大  
9 7 1 1 3

日 体は3年連続7度目の優勝  
第16回 (昭和48年11月20) 24  
日・東京駒沢)

▽男子準々決勝  
日 体 21 9 明 治  
中 央 19 6 東京学芸大  
中 京 13 11 名 城  
法 政 16 10 京都産大  
▽同準決勝  
中 央 13 12 日 体  
法 政 14 10 中 京  
▽同3位決定戦  
中 京 16 9 日 体  
▽同決勝  
法 政 16 (7 6) 14 中 央  
9 7 6 8 14

法 政は初優勝  
▽女子準々決勝  
大阪教大 7 5 大阪体大  
東京教大 5 3 日 体  
武庫川女 3 1 東女体大

大阪教大 7 5 大阪体大  
東京教大 5 3 日 体  
武庫川女 3 1 東女体大

▽同準決勝  
日 体 15—2 大阪教大  
東京教大 7—5 武庫川女

▽同3位決定戦  
武庫川女 6—3 大阪教大  
▽同決勝

日 体 7(1—1) 4 東京教大  
日 体は4年連続8度目の優勝  
(昭和49年11月20—24日・仙台市)

▽男子準々決勝  
同志社 10—9 大阪体大  
早稲田 22—9 京都産大  
中 京 16—12 東京教大  
中 央 18—16 日 大

▽同準決勝  
早稲田 19—6 同志社  
中 央 20—11 中 京

▽同3位決定戦  
同志社 19—11 中 京  
▽同決勝  
早稲田 15(9—4) 12 中 央

早稲田は初優勝  
▽女子(第10回)準々決勝  
東京学芸大 9—1 武庫川女  
東女体大 10—7 東京教大

日 体 6—5 大阪体大  
中 京 10—4 日 女体大  
▽同準決勝

日 体 10—3 中 京  
東女体大 13—9 東京学芸大  
▽同3位決定戦  
東京学芸大 8—6 中 京

▽同準決勝  
日 体 12(3—3) 7 東女体大  
日 体は5年連続9度目の優勝  
(昭和50年11月5—9日・福岡市民体育館)

▽男子準々決勝  
大阪体大 17—13 早稲田  
日 体 23—18 中 京  
法 政 13—9 九州産大  
中 央 27—10 日 大

▽同準決勝  
大阪体大 14—7 日 体  
中 央 17—14 法 政  
▽同3位決定戦  
日 体 29—18 法 政  
▽同決勝  
中 央 15(9—7) 14 大阪体大

▽女子準々決勝  
武庫川女 13—5 中 京  
東女体大 9—6 大阪体大  
東京学芸大 13—6 中 京女

▽同準決勝  
日 体 12—11 武庫川女  
東女体大 14—6 東京学芸大  
▽同3位決定戦  
東京学芸大 11—10 武庫川女

▽同準決勝  
東女体大 10(6—0) 4 日 体  
東女体大は6年ぶり2度目の優勝  
(昭和51年11月24—28日・愛知県体育館)

▽男子準々決勝  
中央は2連勝  
東女体大 8—2 東京教大  
武庫川女 16—4 福岡教大  
大阪体大 11—5 東京学芸大  
日 体 16—6 成蹊女短大

▽同準決勝  
東女体大 10—8 武庫川女  
日 体 11—8 大阪体大  
▽同3位決定戦  
武庫川女 9—4 大阪体大

▽同準決勝  
日 体 8(4—4) 6 東女体大  
日 体は2年ぶり10度目の優勝

▽同準決勝  
東女体大 10—8 武庫川女  
日 体 11—8 大阪体大  
▽同3位決定戦  
武庫川女 9—4 大阪体大

▽同準決勝  
日 体 8(4—4) 6 東女体大  
日 体は2年ぶり10度目の優勝

▽同準決勝  
東女体大 10—8 武庫川女  
日 体 11—8 大阪体大  
▽同3位決定戦  
武庫川女 9—4 大阪体大

▽同準決勝  
日 体 8(4—4) 6 東女体大  
日 体は2年ぶり10度目の優勝

▽同準決勝  
東女体大 10—8 武庫川女  
日 体 11—8 大阪体大  
▽同3位決定戦  
武庫川女 9—4 大阪体大

▽同準決勝  
日 体 8(4—4) 6 東女体大  
日 体は2年ぶり10度目の優勝

▽男子準々決勝  
中央は2連勝  
東女体大 8—2 東京教大  
武庫川女 16—4 福岡教大  
大阪体大 11—5 東京学芸大  
日 体 16—6 成蹊女短大

▽同準決勝  
東女体大 10—8 武庫川女  
日 体 11—8 大阪体大  
▽同3位決定戦  
武庫川女 9—4 大阪体大

▽同準決勝  
日 体 8(4—4) 6 東女体大  
日 体は2年ぶり10度目の優勝

▽同準決勝  
東女体大 10—8 武庫川女  
日 体 11—8 大阪体大  
▽同3位決定戦  
武庫川女 9—4 大阪体大

▽同準決勝  
日 体 8(4—4) 6 東女体大  
日 体は2年ぶり10度目の優勝

▽同準決勝  
東女体大 10—8 武庫川女  
日 体 11—8 大阪体大  
▽同3位決定戦  
武庫川女 9—4 大阪体大

▽同準決勝  
日 体 8(4—4) 6 東女体大  
日 体は2年ぶり10度目の優勝

▽同準決勝  
東女体大 10—8 武庫川女  
日 体 11—8 大阪体大  
▽同3位決定戦  
武庫川女 9—4 大阪体大

▽同準決勝  
日 体 8(4—4) 6 東女体大  
日 体は2年ぶり10度目の優勝

▽同準決勝  
東女体大 10—8 武庫川女  
日 体 11—8 大阪体大  
▽同3位決定戦  
武庫川女 9—4 大阪体大

▽同準決勝  
日 体 8(4—4) 6 東女体大  
日 体は2年ぶり10度目の優勝

▽同準決勝  
東女体大 10—8 武庫川女  
日 体 11—8 大阪体大  
▽同3位決定戦  
武庫川女 9—4 大阪体大

文理大 5(2—1) 4 関 学  
(関 東)  
▽2位対抗  
早稲田(関 東) 8—4 大歯大(関 西)  
◇第2回(昭和24年12月18日・東京駒沢)  
関 学 5(3—3) 4 日 体  
(関 西)

▽2位対抗  
明治(関 東) 5—4 大工専(関 西)  
◇第3回(昭和25年12月10日・西宮)  
関 学 5(1—1) 2 早稲田  
(関 東)

▽2位対抗  
教 大(関 東) 12—10 大歯大(関 西)  
◇第4回(昭和26年11月25日・東京駒沢)  
関 学 8(3—5) 7 立 教  
(関 西)

▽2位対抗  
大歯大(関 西) 7—5 成 応(関 東)  
◇第5回(昭和27年12月14日・西宮)  
関 学 9(5—4) 3 日 本  
(関 西)

▽2位対抗  
立 教(関 東) 8—3 大歯大(関 西)  
◇第6回(昭和28年11月30日・神宮競技場)  
関 学 13(7—6) 11 早稲田  
(関 西)

▽2位対抗  
芝浦工大 9(5—5) 8 関 東  
(関 東)

▽2位対抗  
芝浦工大 21(11—10) 11 関 西  
(関 東)

▽2位対抗  
芝浦工大 12(5—4) 10 芝浦工大  
(関 西)

▽2位対抗  
芝浦工大 24(11—13) 17 関 学  
(関 東)

▽2位対抗  
芝浦工大 12(8—4) 11 芝浦工大  
(関 西)

▽2位対抗  
芝浦工大 12(8—4) 11 芝浦工大  
(関 西)

▽2位対抗  
芝浦工大 12(8—4) 11 芝浦工大  
(関 西)

関 学 9(5—1) 6 日 体  
(関 西)

▽2位対抗  
同志社(西) 6(分) 6 芝工大(東)  
◇第8回(昭和30年11月26日・神宮)  
日 体 10(4—4) 9 関 西  
(関 東)

▽2位対抗  
立 教(関 東) 17—12 同志社(関 西)  
◇第9回(昭和31年12月22日・西宮)  
芝浦工大 9(5—3) 8 関 東  
(関 西)

▽2位対抗  
慶 応 14—7 同志社  
(関 東)

(注) 2位対抗はこの回で終了  
◇第10回(昭和32年12月15日・東京後楽園競輪場)  
芝浦工大 21(11—10) 11 関 西  
(関 東)

◇第11回(昭和33年11月30日・西宮)  
関 学 12(5—4) 10 芝浦工大  
(関 西)

◇第12回(昭和34年11月29日・国立競技場)  
芝浦工大 24(11—13) 17 関 学  
(関 東)

◇第13回(昭和35年11月23日・西宮)  
関 学 12(8—4) 11 芝浦工大  
(関 西)

◇第14回(昭和36年11月23日・西宮)  
関 学 12(8—4) 11 芝浦工大  
(関 西)

◇第15回(昭和37年11月23日・西宮)  
関 学 12(8—4) 11 芝浦工大  
(関 西)

◇第16回(昭和38年11月23日・西宮)  
関 学 12(8—4) 11 芝浦工大  
(関 西)

◇第17回(昭和39年11月23日・西宮)  
関 学 12(8—4) 11 芝浦工大  
(関 西)





# 全日本高校選手権

第1回 (昭和25年8月8~12)  
日・大阪藤井寺

▽男子準々決勝

足利 4 | 2 矢掛 (岡山)

玉名 5 | 1 麻生 (茨城)

天王寺 4 | 1 甲南 (鹿児島)

大阪 7 | 4 墨田川 (東京)

▽同準決勝

足利 5 | 3 玉名

天王寺 4 | 3 済々馨

▽同3位決定戦

済々馨 7 | 4 玉名

▽同決勝

足利 4 (2 | 1 | 1) 3 天王寺

▽女子準々決勝

潮来 2 (延・分) 2 桜塚 (茨城)

操山 5 | 4 寝屋川 (大阪)

青陵 記録、対戦相手

落合 とも不明

▽同準決勝

操山 3 | 1 潮来

青陵 5 | 2 落合

▽同3位決定戦

潮来 3 | 1 落合

▽同決勝

潮来 3 | 1 落合

▽同決勝

潮来 3 | 1 落合

▽同決勝

潮来 3 | 1 落合

第2回 (昭和26年6月12~15)  
日・東京駒沢

▽男子準々決勝

桜台 13 | 2 北野 (大阪)

操山 7 | 6 墨田川 (東京)

清水商 9 | 5 山口 (山口)

世田谷工 8 | 7 石橋 (栃木)

▽同準決勝

桜台 14 | 4 操山

清水商 7 | 4 世田谷工

▽同3位決定戦

操山 11 | 7 世田谷工

▽同決勝

桜台 15 (7 | 8 | 2) 4 清水商

▽女子準々決勝

青陵 6 | 1 浦谷 (宮城)

大谷 4 (分) 4 一宮 (愛知)

静岡城北 6 | 0 甲府二 (山梨)

春日丘 4 | 2 操山 (岡山)

▽同準決勝

青陵 8 | 2 大谷

▽同決勝

青陵 8 | 2 大谷

▽同決勝

青陵 8 | 2 大谷

▽同決勝

青陵 8 | 2 大谷

▽同決勝

青陵 8 | 2 大谷

▽同決勝

青陵 8 | 2 大谷

第3回 (昭和27年8月14~27)  
日・大阪藤井寺

▽男子準々決勝

清水商 14 | 4 豊中 (大阪)

時習館 17 | 16 済々馨 (熊本)

桐生工 10 | 2 桜台 (愛知)

足利 11 | 2 福陵 (福岡)

▽同準決勝

清水商 7 | 6 時習館

桐生工 3 | 2 足利

▽同3位決定戦

時習館 10 | 5 足利

▽同決勝

桐生工 9 (3 | 1 | 1) 7 清水商

▽女子準々決勝

春日丘 7 | 5 稲沢 (愛知)

青陵 9 | 6 平沼 (神奈川)

寝屋川 9 | 1 高岡中部 (富山)

静岡城北 8 | 6 玉名 (熊本)

▽同準決勝

青陵 9 | 6 平沼

寝屋川 9 | 1 高岡中部

静岡城北 8 | 6 玉名

▽同準決勝

青陵 9 | 6 平沼

寝屋川 9 | 1 高岡中部

静岡城北 8 | 6 玉名

▽同準決勝

第4回 (昭和28年8月20~23)  
日・東京駒沢

▽男子準々決勝

天城 13 | 5 北野 (大阪)

函館工 9 | 5 桐生工 (群馬)

沼津東 15 | 12 済々馨 (熊本)

▽同準決勝

函館工 8 | 7 沼津東

天城 8 | 6 沼津東

▽同3位決定戦

函館工 8 | 7 沼津東

▽同決勝

函館工 8 (4 | 1 | 2) 3 函館工

▽女子準々決勝

彦根東 8 | 6 函館中部 (北海道)

静岡城北 6 | 2 青陵 (岡山)

熊谷 14 | 4 熊本市立 (熊本)

熊谷 5 | 3 春日丘 (大阪)

▽同準決勝

熊谷 14 | 4 熊本市立

静岡城北 6 | 2 青陵

彦根東 8 | 6 函館中部

熊谷 5 | 3 春日丘

▽同準決勝

熊谷 14 | 4 熊本市立

静岡城北 6 | 2 青陵

彦根東 8 | 6 函館中部

第5回 (昭和29年7月30日)  
8月4日・大阪藤井寺

▽男子準々決勝

桜台 13 | 4 上田松尾 (長野)

済々馨 13 | 12 津山 (岡山)

豊中 10 | 5 岩国工 (山口)

函館工 8 | 5 清水商 (静岡)

▽同準決勝

桜台 10 | 7 済々馨

豊中 13 | 6 函館工

▽同3位決定戦

函館工 16 | 7 済々馨

▽同決勝

桜台 12 (5 | 5 | 2) 9 豊中

▽女子準々決勝

明善 5 | 4 稲沢 (愛知)

春日丘 8 | 5 函館中部 (北海道)

熊谷 6 | 3 静岡城北 (静岡)

寝屋川 7 | 0 青陵 (岡山)

▽同準決勝

熊谷 6 | 3 静岡城北

寝屋川 7 | 0 青陵

▽同準決勝

熊谷 6 | 3 静岡城北

寝屋川 7 | 0 青陵

▽同準決勝

熊谷 6 | 3 静岡城北

寝屋川 7 | 0 青陵

▽同準決勝  
明 善 6—5 春日丘  
寝屋川 7—1 熊谷  
▽同3位決定戦  
熊谷 7—6 春日丘

▽同決勝  
寝屋川 5 (3|2|2) 2 明 善  
寝屋川は2年ぶり3度目の優勝  
〔昭和30年8月14〕17  
日・東京駒沢

第6回  
▽男子準々決勝  
桜台 12—9 天城 (岡山)  
明星学苑 (東京) 13—9 済々黉 (熊本)  
足利 (栃木) 5—4 那賀 (和歌山)  
清水商 (静岡) 9—6 豊中 (大阪)

▽同準決勝  
桜台 17—7 明星学苑  
足利 5—4 清水商  
▽同3位決定戦  
明星学苑 11—7 清水商  
▽同決勝  
桜台 10 (1|9|1) 5 足利

▽女子準々決勝  
寝屋川 (大阪) 6—4 水海道二 (茨城)  
稲沢 (愛知) 6—3 熊本市立 (熊本)  
静岡城北 (静岡) 7—3 青陵 (岡山)  
明善 (福岡) 6—4 函館中部 (北海道)

▽同準決勝  
稲沢 5—2 寝屋川  
明善 9—8 静岡城北  
▽同3位決定戦  
寝屋川 6—2 静岡城北  
▽同決勝  
明善 6 (3|3|1) 4 稲沢

▽男子準々決勝  
桜台 8—6 小倉 (福岡)  
新居浜工 (愛媛) 12—5 小松実業 (石川)  
瑞陵 (愛知) 11—9 豊中 (大阪)  
下関幡生工 (山口) 6—5 明星 (東京)

▽同準決勝  
桜台 16—11 新居浜工  
下関幡生工 8—7 瑞陵  
▽同決勝  
桜台 10 (7|3|1) 4 下関幡生工

▽同準決勝  
稲沢 10—9 明善  
寝屋川 8—9 静岡城北  
▽同決勝  
寝屋川 10—9 明善

寝屋川は2年ぶり3度目の優勝  
〔昭和32年8月6〕11  
日・愛媛県松山市

第7回  
▽男子準々決勝  
桜台 14—9 函館工 (北海道)  
那賀 (和歌山) 13—10 済々黉 (熊本)  
兵庫工 (兵庫) 10—8 下関幡生工 (山口)  
中京商 (愛知) 7—6 上田松尾 (長野)

▽同準決勝  
桜台 17—12 那賀  
中京商 10—7 兵庫工  
▽同決勝  
桜台 18 (12|6|5) 10 中京商

▽女子準々決勝  
寝屋川 (大阪) 2—1 熊本市立 (熊本)  
羽咋 (石川) 6—3 尼崎 (兵庫)  
水海道二 (茨城) 9—6 今治西 (愛媛)  
静岡城北 (静岡) 6—0 青陵 (岡山)

▽同準決勝  
水海道二 6 (4|2|0) 0 羽咋  
水海道二は初優勝  
〔昭和33年8月6〕10  
日・函館市

▽男子準々決勝  
清水商 (静岡) 15—10 桜台 (愛知)  
徳山 (山口) 5—4 那賀 (和歌山)  
兵庫工 (兵庫) 9—6 仙台二 (宮城)  
水見 (富山) 14—12 盛岡一 (岩手)

▽同準決勝  
清水商 12 (5|7|6) 10 兵庫工  
清水商は初優勝  
▽女子準々決勝  
山梨 5—3 水海道二 (茨城)  
寝屋川 (大阪) 3—2 半田 (愛知)  
静岡城北 (静岡) 8—1 徳山 (山口)

▽同準決勝  
寝屋川 9—5 寝屋川  
水海道二 4—2 静岡城北  
▽同決勝  
寝屋川 9—2 静岡城北

引き分け(両校優勝)  
寝屋川は2年ぶり4度目、熊本市立は初優勝。  
〔昭和34年8月1日〕  
5日・仙台市

第8回  
▽男子準々決勝  
鎌倉学園 (神奈川) 10—7 三国ヶ丘 (大阪)  
新居浜工 (愛媛) 6—7 津山商 (岡山)  
中京商 (愛知) 10—4 八幡商 (滋賀)  
熊本市南 (熊本) 9—7 兵庫 (兵庫)

▽同準決勝  
鎌倉学園 12—9 新居浜工  
中京商 10—9 熊本市南  
▽同決勝  
中京商 15 (8|7|5) 13 鎌倉学園

▽女子準々決勝  
寝屋川 (大阪) 4—3 徳山 (山口)  
半田 (愛知) 5—3 静岡城北 (静岡)  
那賀 (和歌山) 6—3 水海道二 (茨城)  
熊本市立 (熊本) 12—3 熊本市立 (京都)

▽同準決勝  
寝屋川 6—5 半田  
熊本市立 12—3 熊本市立

▽同準決勝  
寝屋川 6—5 半田

▽同準決勝  
寝屋川 6—5 半田

熊本市立 6 — 3 那賀

▽同決勝

熊本市立 10 (3 | 2) 8 寝屋川

熊本市立は2連勝

第11回 (昭和35年7月31日) 8月4日、岡山県倉敷市

▽男子準々決勝

中京商 8 — 3 塩山 (山梨)

寝屋川 10 (延) 8 鎌倉学園 (神奈川)

桜台 8 — 2 小松実業 (石川)

清水商 12 — 7 伏見 (京都)

▽同準決勝

中京商 11 — 7 清水商

桜台 15 — 9 寝屋川

▽同決勝

中京商 12 (2 | 2 | 5 | 3) 11 桜台 (2 | 2 | 5 | 3) (0 | 3 | 5 | 3)

▽女子準々決勝

熊本市立 5 — 3 静岡城北 (静岡)

半田 5 (分) 5 栃木女 (栃木)

明善 6 — 3 那賀 (和歌山)

井原 9 — 4 有磯 (富山)

▽同準決勝

熊本市立 8 — 2 明善

半田 10 — 7 井原

▽同決勝

熊本市立 7 (5 | 2 | 4) 6 半田

熊本市立は3連勝

第12回 (昭和36年7月30日) 8月3日・水見市

▽男子準々決勝

清水商 6 — 4 氷見 (富山)

桜台 11 — 1 鹿児島工 (鹿児島)

中京商 6 — 5 熊本市商 (熊本)

盛岡一 11 — 3 寝屋川 (大阪)

▽同準決勝

中京商 13 — 9 盛岡一

桜台 15 (延) 14 清水商

▽同決勝

中京商 13 (8 | 5 | 6) 12 桜台 (8 | 6 | 6)

▽女子準々決勝

栃木女 4 (分) 4 菊池農蚕 (熊本)

半田 7 — 5 静岡城北 (静岡)

京都女 6 (分) 6 熊本市立 (熊本)

水海道二 4 — 2 県尼崎 (兵庫)

▽同準決勝

水海道二 13 — 4 京都女

半田 9 — 0 栃木女

半田は初優勝

第13回 (昭和37年7月29日) 8月2日・小倉市

▽男子準々決勝

中京商 7 — 2 大石田 (山形)

神代 11 — 10 清水東 (静岡)

寝屋川 13 (延) 9 新居浜工 (愛媛)

桜台 20 — 9 博多工 (福岡)

▽同準決勝

神代 11 — 5 中京商

桜台 13 — 8 寝屋川

▽同決勝

桜台 14 (10 | 4 | 3) 10 神代 (10 | 7 | 3)

▽女子準々決勝

菊池農蚕 7 — 3 半田 (愛知)

秋田和洋女 8 — 5 京都女 (京都)

静岡城北 8 — 2 井原 (岡山)

稲沢 8 — 3 水海道二 (茨城)

▽同準決勝

菊池農蚕 9 — 6 秋田和洋女

静岡城北 8 (延) 7 稲沢

▽同決勝

静岡城北 9 (5 | 2) 7 菊池農蚕 (4 | 5)

第14回 (昭和38年8月4日) 日・富士吉田市

▽男子準々決勝

桜台 15 — 4 修道 (広島)

寝屋川 33 — 12 桐生工 (群馬)

中京商 19 — 10 盛岡一 (岩手)

徳山 28 — 15 伏見工 (京都)

▽同準決勝

中京商 24 — 18 寝屋川

▽同決勝

桜台 14 (8 | 6 | 5) 13 中京商 (8 | 5 | 8)

▽女子準々決勝

静岡城北 18 — 5 新居浜東 (愛媛)

半田 13 — 7 山陽女 (広島)

栃木女 14 — 6 徳山 (山口)

水海道二 10 — 8 熊本市立 (熊本)

▽同準決勝

静岡城北 11 — 7 半田

栃木女 19 — 5 水海道二

▽同決勝

静岡城北 9 (7 | 2) 4 栃木女 (2 | 2 | 2)

第15回 (昭和39年8月2日) 日・長野県上田市

▽男子準々決勝

新居浜工 18 — 11 桜台 (愛知)

明善 17 — 10 堺工 (大阪)

徳山 24 — 10 清水商 (静岡)

熊本市商 16 — 13 加納 (岐阜)

▽同準決勝

熊本市商 14 — 13 徳山

明善 13 — 8 新居浜工

▽同決勝

明星 10 (4 | 5) 6 熊本市商 (6 | 1 | 5)

▽女子準々決勝

栃木女 20 — 4 深谷女 (埼玉)

大分東 11 — 10 半田 (愛知)

明善 19 — 6 新居浜東 (愛媛)

静岡城北 6 — 5 菊池農蚕 (熊本)

▽同準決勝

静岡城北 11 — 8 明善

栃木女 8 — 4 大分東

▽同決勝

栃木女 6 (3 | 3) 3 静岡城北 (3 | 0 | 3)

第16回 (昭和40年8月2日) 日・熊本市

▽男子準々決勝

桜台 23 — 14 明星 (東京)

新居浜工 23 — 14 佐野工 (大阪)

名城大付 18 — 12 三国ヶ丘 (大阪)

清水市商 14 — 10 函館東 (北海道)

▽同準決勝

名城大付 19 — 14 清水市商

▽同決勝  
名城大付 18 (12 | 6 | 8) 13 桜台

▽女子準々決勝  
熊本市立 10 | 7 栃木女 (熊本)

山陽女 16 | 11 新居浜西 (広島)

菊池農 13 | 12 加 (熊本)

静岡城北 12 (延) 11 徳 (静岡)

▽同準決勝  
熊本市立 8 | 5 山陽女

静岡城北 11 (延) 7 菊池農

静岡城北 8 (5 | 3 | 4) 7 熊本市立

静岡城北は2年ぶり3度目の優勝

第17回 (昭和41年8月3~8日・盛岡市)

▽男子準々決勝  
桜台 23 | 3 湯沢 (愛知)

佐野工 24 | 17 上田 (大阪)

明星 10 | 9 洛星 (東京)

熊本市商 9 | 7 名城大付 (熊本)

▽同準決勝  
桜台 18 | 9 佐野工

明星 11 | 6 熊本市商

▽女子準々決勝  
秋田和洋女 9 | 8 静岡城北 (秋田)

栃木女 11 | 8 新居浜西 (栃木)

花巻南 8 | 7 山陽女 (岩手)

夙川学院 8 | 5 大分東 (兵庫)

▽同準決勝  
秋田和洋女 6 | 3 栃木女

花巻南 10 | 3 夙川学院

▽同決勝  
秋田和洋 5 (3 | 2 | 2) 4 花巻南

秋田和洋女は初優勝

第18回 (昭和42年8月2~8日・和歌山市)

▽男子準々決勝  
明星 21 | 9 湯沢 (東京)

中大付 19 | 9 添上 (東京)

氷見 15 | 9 横浜東 (富山)

▽同準決勝  
明星 27 | 5 中大付

広 20 | 19 氷見

▽同決勝  
明星 28 (16 | 12 | 6 | 3) 9 広

▽女子準々決勝  
室蘭商 8 | 4 涌谷 (北海道)

新居浜市商 3 | 1 栃木女 (愛媛)

花巻南 11 | 8 名古屋女商 (岩手)

▽同準決勝  
室蘭商 9 | 5 山陽女

花巻南 5 | 3 新居浜市商

▽同決勝  
花巻南 5 (3 | 2 | 2) 4 室蘭商

花巻南は初優勝

第19回 (昭和43年7月29日) 8月3日・広島県廿日市町

▽男子準々決勝  
明星 12 | 7 塩山商 (東京)

下関中央 13 | 6 三原工 (山口)

熊本市商 16 | 10 中京 (熊本)

▽同準決勝  
下関中央 13 | 9 明星

中大附属 17 | 5 熊本市商

▽同決勝  
下関中央 17 (10 | 7 | 8 | 6) 14 中大附属

▽女子準々決勝  
名古屋女 8 | 6 深谷女 (愛知)

新居浜商 16 | 3 清水商 (愛媛)

山陽女 15 | 6 小高農 (広島)

▽同準決勝  
新居浜商 7 | 2 名古屋女商

菊池農 15 | 6 山陽女

▽同決勝  
菊池農 8 (5 | 3 | 1 | 2) 3 新居浜商

菊池農は初優勝

第20回 (昭和44年8月1~8日・群馬県富岡市)

▽男子準々決勝  
下関中央 8 | 5 枚方 (山口)

富岡 12 | 10 新居浜工 (群馬)

桐生工 12 | 7 中京 (群馬)

▽同準決勝  
下関中央 9 | 6 富岡

中大附属 15 | 8 桐生工

▽同決勝  
下関中央 12 (8 | 5 | 6) 11 中大附属

▽女子準々決勝  
栃木女 10 | 9 室蘭商 (栃木)

小平 11 | 9 小 (東京)

和洋女 8 | 2 大分東 (秋田)

▽同準決勝  
新居浜市商 12 | 5 高崎市女 (愛媛)

▽同決勝  
新居浜市商 8 | 7 和洋女

新居浜市商 10 (4 | 2 | 2) 4 栃木女

新居浜市商は初優勝

第21回 (昭和45年8月3~8日・滋賀県彦根市)

▽男子準々決勝  
枚方 16 | 11 下関中央 (大阪)

加納 16 | 8 和歌山商 (岐阜)

松蔭 8 | 7 佐世保北 (愛知)

▽同準決勝  
新居浜工 13 | 12 中大附属 (愛媛)

▽同決勝  
新居浜工 12 (延) 11 松蔭

新居浜工は初優勝

▽女子準々決勝  
新居浜市商 11 | 7 神崎農 (愛媛)

水海道二 15 | 9 名古屋女 (茨城)

島原農 6 | 5 夙川学院 (長崎)

▽同準決勝  
静岡城北 10 | 6 熊本市立 (静岡)

▽同決勝  
水海道二 8 | 4 新居浜市商

高原農 6 | 5 静岡城北

▽同決勝  
水海道二 6 (2 | 4 | 3) 5 島原農

**第22回** (昭和46年8月2~7 日・愛媛県松山市)

男子準々決勝

湯沢 17(延) 16 中大附属  
 (秋田) 17(延) 16 (東京)  
 桜台 20 13 堺工  
 (愛知) 20 13 (大阪)  
 中京 16 12 熊本一工  
 (愛知) 16 12 (熊本)  
 佐世保北 13 7 上野  
 (長崎) 13 7 (長野)  
 同準決勝

湯沢は初優勝

女子準々決勝  
 湯沢 15(6) 9(4) 7(11) 佐世保北  
 別府青山 7 4 花巻北  
 (大分) 7 4 (岩手)  
 静岡城北 7 4 名古屋女商  
 (静岡) 7 4 (愛知)  
 山陽女 10 8 涌谷  
 (広島) 10 8 (宮城)  
 (秋田) 11 6 有磯  
 (富山)

同準決勝

和洋女 16 4 別府青山  
 山陽女 8 4 静岡城北  
 同決勝

山陽女 5(4) 1(4) 4(0) 和洋女  
 山陽女は初優勝

第23回 (昭和47年8月2~7 日・山形県東根市)

男子準々決勝  
 中大附属 14 12 清水商  
 (東京) 14 12 (静岡)

女子準々決勝  
 湯沢 9 8 都島工  
 (秋田) 9 8 (大阪)  
 麻生 15 14 下関中央  
 (茨城) 15 14 (山口)  
 小倉西 23 10 伏見工  
 (福岡) 23 10 (京都)  
 同準決勝

中大附属は初優勝

女子準々決勝  
 中大附属 12(6) 6(6) 3(9) 湯沢  
 市邸学園 11 3 涌谷  
 高蔵(愛知) 11 3 (宮城)  
 国学院栃木 11 5 和洋女  
 木(栃木) 11 5 (秋田)  
 深谷女 4 2 市邸学園  
 (埼玉) 4 2 (愛知)  
 高水 12 4 大谷  
 (山口) 12 4 (大阪)  
 同準決勝

深谷女は初優勝

女子準々決勝  
 深谷女 4(3) 1(1) 2(1) 3(高蔵)  
 市邸学園  
 市邸学園高蔵 9 7 国学院栃木  
 同決勝

第24回 (昭和48年8月2~7 日・三重県四日市市)

男子準々決勝  
 久留米工 18(延) 17 湯沢  
 (福岡) 18(延) 17 (愛知)  
 小倉西 15 6 名商工  
 (福岡) 15 6 (愛知)  
 同準決勝

久留米工は初優勝

女子準々決勝  
 久留米工 14(7) 7(7) 4(11) 小倉西  
 久留米工は初優勝  
 筑紫女学  
 熊本市女 8 2 園(福岡)  
 (熊本) 8 2 (福岡)  
 新居浜商 14 8 大分東  
 (愛媛) 14 8 (大分)  
 大谷 7 5 徳山  
 (大阪) 7 5 (山口)  
 和洋女 13(延) 9 徳山  
 (秋田) 13(延) 9 (山口)  
 同準決勝

大谷は初優勝

女子準々決勝  
 大谷 11(5) 5(5) 6(4) 新居浜商  
 大谷は初優勝  
 新居浜商  
 大谷 13 2 和洋女  
 新居浜商 6 4 熊本女商  
 大谷 13 2 和洋女  
 同準決勝

第25回 (昭和49年8月2~7 日・北九州市)

男子準々決勝  
 久留米工 14 11 日川  
 (福岡) 14 11 (山梨)  
 岩国工 17 9 修道  
 (山口) 17 9 (広島)  
 拓大一 17 12 大分東  
 (東京) 17 12 (大分)  
 清水 22 8 此花学院  
 (千葉) 22 8 (大阪)  
 同準決勝

久留米工は初優勝

女子準々決勝  
 久留米工 16 11 市邸学園  
 (福岡) 16 11 (愛知)  
 小倉西 13 12 湯沢  
 (福岡) 13 12 (愛知)  
 同準決勝

久留米工は初優勝

女子準々決勝  
 久留米工 14 11 日川  
 久留米工は初優勝  
 筑紫女学  
 熊本市女 8 2 園(福岡)  
 (熊本) 8 2 (福岡)  
 新居浜商 14 8 大分東  
 (愛媛) 14 8 (大分)  
 大谷 7 5 徳山  
 (大阪) 7 5 (山口)  
 和洋女 13(延) 9 徳山  
 (秋田) 13(延) 9 (山口)  
 同準決勝

第26回 (昭和50年8月2~7 日・山梨県塩山市)

男子準々決勝  
 小松市女 5(3) 2(2) 3 大分東  
 (石川) 5(3) 2(2) 3 (大分)  
 小松市女は2年ぶり2度目の優勝

女子準々決勝  
 小松市女 7(4) 3(3) 6 徳山  
 (石川) 7(4) 3(3) 6 (長野)  
 小松市女は初優勝

女子準々決勝  
 小松市女 8 4 涌谷  
 小松市女 8 4 涌谷  
 徳山 8 6 大分東  
 同決勝

女子準々決勝  
 小松市女 5(3) 2(2) 3 大分東  
 (石川) 5(3) 2(2) 3 (大分)  
 小松市女は2年ぶり2度目の優勝

女子準々決勝  
 小松市女 15 6 市邸学園  
 (石川) 15 6 (愛知)  
 清水は初優勝  
 清水は初優勝  
 清水 7(3) 4(1) 1(3) 4 岩国工  
 (静岡) 7(3) 4(1) 1(3) 4 (山口)

第27回 (昭和51年8月2~7 日・富山県水見市)

男子準々決勝  
 大分東 9(4) 5(1) 2(5) 熊本女商  
 (大分) 9(4) 5(1) 2(5) (熊本)  
 同決勝

女子準々決勝  
 大分東 10 4 水海道二  
 (大分) 10 4 (茨城)  
 同決勝

女子準々決勝  
 大分東 10 4 水海道二  
 (大分) 10 4 (茨城)  
 同決勝

女子準々決勝  
 大分東 10 4 水海道二  
 (大分) 10 4 (茨城)  
 同決勝

女子準々決勝  
 大分東 10 4 水海道二  
 (大分) 10 4 (茨城)  
 同決勝

女子準々決勝  
 大分東 10 4 水海道二  
 (大分) 10 4 (茨城)  
 同決勝

# 全日本自衛隊選手権

第1回 (昭和44年7月11日)  
東京駒沢

▽準々決勝

陸・勝田 16 | 14 海・大村 (長崎)

海・下総 27 | 16 陸・船岡 (宮城)

海・千葉 22 | 11 朝霞体育学

宮・栃木 22 | 11 校(埼玉)

海・鹿屋 20 | 14 陸・横須賀 (神奈川)

陸・鹿屋 18 | 14 下 総

鹿・鹿屋 20 | 6 宇都宮

宇都宮 19 | 4 下 総

▽決勝 田 15 (8 | 3 | 11) 鹿屋

第2回 (昭和45年6月19日)  
東京駒沢

▽準々決勝

陸・勝田 18 | 2 航・百里 (茨城)

陸・宇都宮 10 | 8 陸・久里浜 (神奈川)

防衛大 12 | 3 陸・富士 (静岡)

(特別参加)

陸・第一施設 12 | 9 陸・仙台 (宮城)

陸・第一施設 11 | 9 第一施設団

防衛大 25 | 9 宇都宮

▽決勝 田 15 (7 | 8 | 11) 鹿屋

第3回 (昭和46年5月15、16日)  
東京駒沢第一

▽準々決勝

陸・勝田 20 | 6 海・徳島 (徳島)

海・宇都宮 22 | 8 陸・久里浜 (神奈川)

海・第三術科 13 | 8 陸・宇都宮 (栃木)

海・鹿屋 20 | 4 勝田施設校 (鹿屋)

▽準決勝 田 13 | 5 第三術科学校

防衛大 21 (10 | 1 | 7 | 8) 15 勝 田

第4回 (昭和47年5月19、21日)  
東京駒沢

▽準々決勝

陸・勝田 18 | 12 海・横須賀 (茨城)

海・第三術科 17 | 3 海・館空ク (千葉)

陸・勝田 18 | 12 海・横須賀 (茨城)

海・第三術科 17 | 3 海・館空ク (千葉)

陸・勝田 18 | 12 海・横須賀 (茨城)

海・第三術科 17 | 3 海・館空ク (千葉)

陸・勝田 18 | 12 海・横須賀 (茨城)

海・第三術科 17 | 3 海・館空ク (千葉)

陸・勝田 18 | 12 海・横須賀 (茨城)

海・第三術科 17 | 3 海・館空ク (千葉)

陸・勝田 18 | 12 海・横須賀 (茨城)

海・第三術科 17 | 3 海・館空ク (千葉)

陸・勝田 18 | 12 海・横須賀 (茨城)

海・第三術科 17 | 3 海・館空ク (千葉)

陸・勝田 18 | 12 海・横須賀 (茨城)

海・第三術科 17 | 3 海・館空ク (千葉)

陸・勝田 18 | 12 海・横須賀 (茨城)

海・第三術科 17 | 3 海・館空ク (千葉)

陸・勝田 18 | 12 海・横須賀 (茨城)

海・第三術科 17 | 3 海・館空ク (千葉)

陸・勝田 18 | 12 海・横須賀 (茨城)

海・第三術科 17 | 3 海・館空ク (千葉)

陸・勝田 18 | 12 海・横須賀 (茨城)

海・第三術科 17 | 3 海・館空ク (千葉)

陸・勝田 18 | 12 海・横須賀 (茨城)

海・鹿屋 16 | 11 海・八戸 (青森)

海・佐世 棄 権 海・宇都宮 (栃木)

保(長崎) 棄 権 宮(栃木)

▽準決勝 田 19 | 4 第三術科学校

鹿屋 20 | 10 佐世保

▽決勝 鹿屋 18 (12 | 6 | 7 | 5) 12 勝 田

鹿屋(第一航空群)は初優勝

▽女子エキシビジョン①高等看護学院(東京)

第5回 (昭和48年5月24、26日)  
東京駒沢

▽決勝 トーナメント1回戦

海・第一 18 | 10 少年工科学

海・群(鹿屋) 21 | 4 校(神奈川)

術科学校(千葉) 15 | 6 原(群馬)

海・佐世 15 | 6 陸・宇都宮 (栃木)

保地方隊(長崎) 14 | 8 海・第四航

陸・勝田 14 | 8 空群(千葉)

▽準決勝 田 18 | 16 第一航空

第三術科 12 | 8 佐世保地方隊

▽決勝 田 19 (2 | 1 | 1 | 8 | 8) 18 勝 田

第三術科学校(下総)は初優勝

▽女子エキシビジョン①高等看護学院(東京)

第6回 (昭和49年6月26、30日)  
東京練馬自衛隊体

育学校体育館

▽決勝 トーナメント準々決勝

海・第三 18 | 6 陸・宇都宮

海・鹿屋 16 | 12 海・下総校

海・佐世 18 | 9 少年工科学

保地方隊(長崎) 24 | 17 勝田施設学

陸・勝田 24 | 14 三宿中央病

海・鹿屋 24 | 14 院X線(東京)

海・下総 17 | 10 海・八二航

(千葉) 23 | 11 空群(青森)

▽少年の部(第1回)決勝

武山少年工 26 | 5 熊谷航空生

科学校(神奈川) 徒隊(埼玉)

▽女子エキシビジョン①中央病院(東京)

第8回 (昭和51年6月9、13日)  
東京駒沢

▽決勝 トーナメント準々決勝

海・下総 27 | 10 第一・木更津

海・鹿屋 19 | 14 海・八二航

(鹿屋) 20 | 15 空群(青森)

陸・久里浜 20 | 15 陸・北海道

(神奈川) 20 | 7 第七師団

陸・勝田 20 | 7 陸・古河

(茨城) 25 | 12 鹿屋

▽準決勝 田 25 | 9 久里浜

陸・勝田 25 | 12 鹿屋

▽決勝 田 14 (6 | 8 | 3 | 7) 10 勝 田

下総は2連勝(3度目)

▽少年の部決勝

勝田生徒 13 | 12 熊谷生徒

(茨城) 13 | 12 熊谷生徒

▽女子エキシビジョン①朝霞ワッ

ク(埼玉)

全国海上自衛隊大会

◇歴代優勝チーム

・第1回(昭47) 第一航空群(鹿

屋)

・第2回(昭49) 第一航空群(鹿

屋)

・第3回(昭51) 下総(千葉)

# 全日本教職員選手権

**第1回** (昭和33年8月14) 6  
日・東京駒沢

▽決勝トーナメント1回戦  
奈良興東 20(延) 16 栃木教員ク  
茨城教員ク 18 9 広島教員団  
▽同決勝  
茨城教員 22 (10) 12 奈良興東  
11(5) 12 倶楽部

**第2回** (昭和34年7月7、8)  
日・東京駒沢

▽決勝トーナメント1回戦  
東京教員団 18 16 山口ク  
奈良興東 24 17 茨城教員団  
▽同3位決定戦  
山口ク 18 13 茨城教員団  
▽同決勝  
東京教員 22 (11) 10 奈良興東  
11(7) 17 倶楽部

**第3回** (昭和35年8月19) 21  
日・東京駒沢

▽決勝リーグ  
神戸スト 12 3 高知ク  
1ク(兵庫) 12 3 高知ク  
神戸スト 1ク 18 8 京都教員団  
高知ク 11 10 京都教員団

**第4回** 中止

**第5回** (昭和37年8月11、12)  
日・横浜市

▽決勝トーナメント1回戦  
全茨城教員団 18 16 長野教員ク  
大阪教員ク 32 19 神戸スト  
1ク(兵庫)

▽同3位決定戦  
長野教員ク 24 17 神戸スト  
▽同決勝  
大阪教員 39 (21) 18 13 全茨城教  
員団

**第6回** (昭和38年8月21) 14  
日・京都市立体育館

▽準々決勝  
大阪教員団 27 17 新潟教員ク  
兵庫教員 28 17 神奈川教員団  
岡山教員ク 18 15 京都教員ク  
熊本教職員ク 30 13 全茨城教員  
▽準決勝  
大阪教員団 31 20 兵庫教員  
熊本教職員ク 31 20 岡山教員ク  
▽同3位決定戦  
兵庫教員 34 21 岡山教員ク

**第7回** (昭和39年8月12) 14  
日・京都市体育館

▽準々決勝  
大阪イーグルス 26 13 福島教員ク  
長野教員団 19 18 滋賀教員  
スワロー兵庫 23 16 香川教員ク

熊本教員 47 16 (興東ク)

▽準決勝  
大阪イーグルス 22 12 長野教員団  
熊本教員ク 20 18 スワロー兵庫  
▽3位決定戦  
スワロー兵庫 24 23 長野教員団  
▽決勝  
大阪イーグルス 19 (10) 10 17 熊本教員  
9(7) 7 19 熊本教員

**第8回** (昭和40年8月17) 19  
日・長崎国際体育館

▽準々決勝  
大阪イーグルス 21 8 福岡教員ク  
G・T・C (岐阜) 20 12 大分教員  
スワロー兵庫 38 13 三重教員ク  
熊本教員 37 14 愛媛教員  
▽準決勝  
大阪イーグルス 17 16 G・T・C  
熊本教員 21 18 スワロー兵庫  
▽3位決定戦  
G・T・C 23 14 スワロー兵庫

**第9回** (昭和41年8月15) 17  
日・水戸商高体育館

▽準々決勝  
大分教員 17 9 静岡教員団  
岐阜教員ク 25 13 全茨城教員  
神奈川教員団 17 14 福岡教員団  
大阪イーグルス 20 14 桜友会  
(東京)

▽同準決勝  
大阪イーグルス 21 16 大分教員団  
岐阜教員ク 19 13 神奈川教員団

▽同3位決定戦  
大分教員団 27 12 神奈川教員団  
▽同決勝  
大阪イーグルス 25 (12) 13 23 岐阜教員  
12(11) 23 岐阜教員

**第10回** (昭和42年8月14) 16  
日・神戸市中央体育館

▽準々決勝  
大阪イーグルス 55 5 京都教員  
茨城教員 40 19 愛媛教員  
埼玉教員 32 17 スワロー兵庫  
岐阜教員 44 13 長崎教員  
▽準決勝  
大阪イーグルス 44 14 茨城教員  
埼玉教員 17 13 岐阜教員  
▽同3位決定戦  
岐阜教員 26 21 茨城教員

**第11回** (昭和43年8月24) 26  
日・奈良権原体育館

▽決勝トーナメント1回戦  
大阪イーグルス 19 12 福井教員  
埼玉教員ク 26 15 岐阜教員  
スワロー兵庫 27 21 静岡教員団  
▽同準決勝  
大阪イーグルス 32 21 福島教員  
埼玉教員ク 31 23 スワロー兵庫

福岡教員 25 20 スワロー兵庫

▽同決勝  
埼玉教員 17 (10) 7 14 大阪イー  
グルス 7(7) 14 大阪イー  
グルス  
埼玉教員クは初優勝

**第12回** (昭和44年8月15) 17  
日・埼玉県上尾市

▽準々決勝  
東京教員 17 13 埼玉教員ク  
岩手教員ク 21(延) 18 愛知教員  
スワロー兵庫 20 13 岐阜教員  
大阪イーグルス 27 18 大分教員団  
▽準決勝  
東京教員 16 14 スワロー兵庫  
大阪イーグルス 20 11 岩手教員  
▽3位決定戦  
岩手教員ク 25 19 スワロー兵庫

**第13回** (昭和45年8月14) 16  
日・三重県四日市市

▽準々決勝  
東京教員 34 11 千葉教員  
スワロー兵庫 33 18 茨城教員  
埼玉教員ク 25 10 沖繩教員  
大阪イーグルス 29 15 福井教員  
▽同準決勝  
東京教員 18 14 スワロー兵庫  
埼玉教員ク 19(延) 17 大阪イー  
グルス

埼玉教員 17(16-7)13 東京教員

埼玉教員は2年ぶり2度目の優勝

第14回 (昭和46年8月18)21日・鹿児島県準人町)

▽準々決勝

スワロー兵庫15-13 鹿児島教員団

埼玉教員ク30-5 オールド・イー

グロス(大阪)

大阪イー 22-9 愛知教員

東京教員 19-13 熊本教員団

▽準決勝

スワロー兵庫18-16 埼玉教員ク

大阪イーグロス18-11 東京教員

▽3位決定戦

東京教員 17-11 埼玉教員ク

▽決勝

大阪イー 18(17-2)9 スワロー

グロス 11(7)7 兵庫

大阪イーグロスは4年ぶり6度

目の優勝

第15回 (昭和47年8月17)20日・千葉県佐原市)

▽準々決勝

大阪イー 28-6 東京スタ

グロス 1ズ

埼玉教員ク20-9 広島教職員

千葉教員 22-11 オールド・イー

スワロー兵庫22-16 静岡教員団

▽準決勝

スワロー兵庫19-14 千葉教員

大阪イーグロス24-15 埼玉教員ク

▽3位決定戦

千葉教員 16-15 埼玉教員ク

▽決勝

大阪イー 20(128-109)19 スワロー

グロス 12(109)19 兵庫

大阪イーグロスは2年連続8度

目の優勝

第16回 (昭和48年8月10)13日・茨城県水海道市)

▽男子準々決勝

大阪イーグロス34-10 栃木教員

茨城教員 9-8 埼玉教員ク

愛知教員 17-14 和歌山教員ク

スワロー兵庫24-12 静岡教員団

▽同準決勝

大阪イーグロス25-8 茨城教員

スワロー兵庫22-14 愛知教員

▽同3位決定戦

茨城教員 26-10 愛知教員

▽同決勝

大阪イー 26(179-11)11 スワロー

グロス 15(11)5 兵庫

大阪イーグロスは3年連続9度

目の優勝

▽女子(第1回)リーグ

栃木教員 14-3 茨城教員

大阪教員 22-8 東京教員

大阪教員 6(6)6 栃木教員

茨城教員 14-9 東京教員

東京教員 8-7 栃木教員

大阪教員 7-3 茨城教員

【順位】①大阪教員②栃木教員③茨

城教員④東京教員(3、4位は得

失点差による)

愛知教員 9-7 三重教員

スワロー 16-12 オールドイ

兵庫 12(109)19 大阪)

茨城教員 17-10 千葉教員

▽同準決勝

大阪イーグロス27-12 愛知教員

茨城教員 18-16 スワロー兵庫

▽同3位決定戦

スワロー兵庫25-17 愛知教員

▽同決勝

大阪イー 20(155-117)13 茨城教員

グロス 15(117)13 茨城教員

大阪イーグロスは4年連続10度

目の優勝

▽女子リーグ

大阪教員 12-5 愛知教員

東京教員 14-8 愛知教員

大阪教員 12-10 東京教員

【順位】①大阪教員②2連勝③東京

教員③愛知教員

第18回 (昭和50年8月10)13日・佐賀県神埼町)

▽男子準々決勝

大阪イーグロス21-10 鹿児島教員

愛知教員 37-17 高知教員

大阪教員ク17-12 栃木教員

オールド・イー 24-11 福井教員

【順位】①大阪教員②11 福井教員

(大阪)

▽同準決勝

大阪イーグロス26-11 愛知教員

大阪イー 32(1517-117)12 オールド

グロス 15(117)12 スイ

大阪イーグロスは5年連続11度

目の優勝

▽女子1回戦

茨城教員 14-6 じゅうもん

熊本教員ク20-8 岐阜教員

愛知教員 12-4 兵庫教員ク

▽同準決勝

大阪教員女子13-4 茨城教員

愛知教員 21-6 熊本教員ク

▽同3位決定戦

茨城教員 12-8 熊本教員ク

▽同決勝

大阪教員 22(111-115)6 愛知教員

女子 11(11)6 愛知教員

大阪教員女子が3連勝

第19回 (昭和51年8月9)12日・青森県野辺地町)

▽男子準々決勝

大阪イーグロス11-9 千葉教員

スワロー兵庫18-2 栃木教員

茨城教員 38-7 ロイヤル・

スワロー(兵庫)

佐賀若楠 22-15 静岡教員団

▽同準決勝

大阪イーグロス11-7 スワロー兵庫

茨城教員 23-13 佐賀若楠

▽同3位決定戦

スワロー兵庫19-15 佐賀若楠

▽同決勝

▽女子1回戦

岩手教員 16-5 岐阜女子教員

▽同準決勝

愛知教員 16-4 兵庫芙蓉ク

岩手教員 14-8 大阪教員

▽同3位決定戦

大阪教員 20-1 芙蓉ク

▽同決勝

岩手教員 10(73-3)6 愛知教員

岩手教員は初優勝

全国高校(旧制)大会

◇第1回(昭和22年7月23)25日

・京大)11人制

▽1回戦

水戸 4-2 (四)高

甲南 6-2 (三)高

▽準決勝

大阪 9-3 水戸

甲南 8-0 (大阪)速

▽決勝

大阪 11-1 甲南

◇第2回(昭和23年7月29)30日

・京大)11人制

▽準決勝

大阪 6-3 (甲)南

浪速 4-3 (兵庫)高

▽決勝

大阪 5-4 浪速

(注)以後行われず。



# 主な全国大会

## ◎名古屋テレビ(NBN)杯全国選抜女子大会

◇第1回(昭和47年5月・名古屋)  
全日本女子 11(5-4)6 全日本実業団女子(第4回世界選手権代表) 選抜

◇第2回(昭和48年3月・名古屋)  
▽準決勝  
東京重機 14-10 田村紡(東京)(三重)  
日本ビク 10-8 業(愛知)ター(茨城)

▽3位決定戦  
田村紡 11-8 プラザー工業  
▽決勝  
東京重機 14(5-0)7 日本ビク(9-7)ター

◇第3回(昭和49年3月・名古屋)  
▽リーグ  
東京重機 15-4 日立栃木(東京)(栃木)  
田村紡 10-8 業(愛知)(三重)  
田村紡 20-6 日立栃木  
日本ビクター12-6 プラザー工業

日本ビクター11-9 田村紡  
東京重機 11-5 プラザー工業  
日本ビクター17-5 日立栃木  
田村紡 7(分)7 東京重機  
プラザー工業19-2 日立栃木  
日本ビクター13-7 東京重機  
【順位】①日本ビクター②初優勝②田村紡③東京重機④プラザー工業  
⑤日立栃木(2、3位は得失点差による)

◇第4回(昭和50年3月・名古屋)  
▽リーグ  
日立栃木 5-4 業(愛知)ター(三重)  
東京重機 18-7 田村紡(東京)  
日本ビク 12-7 プラザー工業(茨城)  
東京重機 18-5 日立栃木  
日本ビクター16-6 日立栃木  
東京重機 17-14 プラザー工業  
日本ビクター9-6 田村紡  
田村紡 17-7 日立栃木  
プラザー工業11-7 田村紡  
日本ビクター10-7 東京重機  
【順位】①日本ビクター②連勝②東京重機③田村紡・プラザー工業  
・日立栃木

◇第5回(昭和51年3月・名古屋)  
▽リーグ  
ジャスコ 7-6 業(愛知)ター(三重)  
プラザー工業 12-10 日立栃木(栃木)  
ジャスコ 7-3 大崎電気(埼玉)  
プラザー工業10-2 大崎電気

ジャスコ 11-9 日立栃木  
大崎電気 11-3 日立栃木  
【順位】①ジャスコ②初優勝②プラザー工業③大崎電気④日立栃木

◇朝日招待全日本実業団男子選抜「4強」大会  
◇第1回(昭和49年3月・名古屋)  
▽リーグ  
大同製鋼 21-16 湧永薬品(大阪)  
大崎電気 18-9 景(埼玉)  
湧永薬品 18-13 景  
大同製鋼 22-14 大崎電気  
大同製鋼 27-20 景  
湧永薬品 17-14 大崎電気  
【順位】①大同製鋼②湧永薬品③三景④大崎電気

◇第2回(昭和50年4月・東京)  
▽リーグ  
大崎電気 20-18 三景(東京)  
大同製鋼(埼玉)  
湧永薬品 24-11 湧永薬品(大阪)  
大同製鋼(愛知)  
湧永薬品 18-14 大崎電気  
大同製鋼 23-14 景  
湧永薬品 23-15 景  
大同製鋼 22-10 大崎電気

大同製鋼 21-12 湧永薬品(大阪)  
大同製鋼(愛知)  
景 28-13 大崎電気(埼玉)


◇第3回(昭和51年4月・東京)  
▽1回戦  
大同製鋼 21-12 湧永薬品(大阪)  
大同製鋼(愛知)  
景 28-13 大崎電気(埼玉)

◎「岐阜カップ」全国女子クラブ選手権大会  
◇第1回(昭和51年12月18、19日岐阜県民体育館)  
▽準々決勝  
台中紡織 19-7 伊吹ク(岐阜)  
名古屋ク 22-2 岐阜教員ク(岐阜)  
笠松ク 7-6 静岡城北ク(岐阜)  
小松女高O 6-5 寝屋川ク(大阪)  
Gク(石川)  
▽準決勝  
名古屋ク 16-9 台中紡織  
小松女高OGク 23-3 笠松ク  
▽決勝  
小松女高 15(8-1)2 名古屋クOGク(7-1)

### MEMO

本誌調べによると7人制における国内最高得点記録は、男子が昭和40年6月の第17回全日本総合選手権東京都予選で早大が明正クから奪った66点(失点8)女子が41年11月の第17回三重県総合選手権で田村紡が菟野高から奪った64点(失点1)である。

**山陽路の新星**



## サン電子株式会社 女子ハンドボール部

代表取締役 佐藤敬治

貴方の青春をぶつけてみませんか——

新入部員歓迎!! 御連絡をお待ちしています。

〒720 広島県福山市野上町1-2-11 TEL (0849) 23-2212 (代) 労務課

# 日本ハンドボール界録

## 主要記

### 第V部・国民体育大会(11人制時代)

#### 第1回

(昭和21年11月1~3日・兵庫県西宮球場)

▽一般男子・東西対抗

西(全関西) 10(6-1-3) 東(全関東) 3(4-0-0)

▽一般女子・ブロック対抗準決勝

近畿 3 中四国 2  
(豊中高女) (倉敷ク・岡山)

関(日体・東京) 榎(宮城師範・宮城)

▽同決勝

近畿 3(2-1-1) 1 関 東  
▽同準決勝

▽中学男子・ブロック対抗準決勝

近畿 16 東(豊中・大阪) 0  
(豊中) (沼津・静岡)

中四国 6 関(都重機工・岡山)

▽同決勝

近畿 11(7-4-0) 0 中四国  
▽学生男子・東西対抗

西(大阪) 5(4-1-1) 1 東(早大)

(注) 中学女子、学生女子は行われず

第2回 (昭和22年10月30日) 11月2日・石川県金沢市

▽一般男子・東西対抗

西(大阪ク) 14(8-4-4) 8 東(NOB)

▽一般女子・東西対抗

西(大阪ク) 3(2-1-1) 2 東(土浦ク・茨城)

▽中学男子準々決勝

香川 5 1 神奈川(鎌倉)

大坂 11 2 富山(富山)

兵庫 2 1 石川(金沢二工)

岡(第一神戸工)

▽同準決勝

大坂 5 1 香川

▽同決勝

大坂 5(2-3-1) 3 岡山

▽中学女子準々決勝

大坂 7 1 愛知(岡崎女)

石川 3 0 静岡(静岡女)

兵庫 7 0 富山(氷見女)

岡山 3 2 東京(第一師範)

▽同準決勝

大坂 12 0 石川

▽同決勝

大坂 11 1 兵庫

▽学生男子・東西対抗

大坂 3(1-2-0) 0 岡山

東(埼玉女)

子(師範)

東 3

西(全石川)

選抜

1 1 1 1 1 1

1 1 1 1 1 1

1 1 1 1 1 1

1 1 1 1 1 1

1 1 1 1 1 1

1 1 1 1 1 1

1 1 1 1 1 1

1 1 1 1 1 1

1 1 1 1 1 1

1 1 1 1 1 1

1 1 1 1 1 1

1 1 1 1 1 1

1 1 1 1 1 1

1 1 1 1 1 1

1 1 1 1 1 1

1 1 1 1 1 1

#### 第3回

(昭和23年10月30日) 11月3日・福岡県久留米市

▽高校男子準々決勝

東京 7 1 熊本(済々馨)

世田谷 7 1 熊本

香川 10 1 広島(鯉城)

小豆島 10 1 鳥

大坂 6 0 富山(富山南部)

天王寺 6 0 富山(富山)

岡山(天城)

▽同準決勝

岡山 4 3 東京

大坂 8 3 香川

▽同決勝

大坂 2(0-1) 1 岡山

▽高校女子準々決勝

愛知 8 0 熊本

岡崎市立

大坂 9 0 静岡(静岡第二)

春日丘

福岡(福岡)

福岡京都 2 1 兵庫(甲南)

岡山(倉敷精思) 8 3 栃木(足利)

▽同準決勝

大坂 6(4-2-2) 5 岡山

▽一般男子・ブロック対抗準々決勝

勝 九州 8 3 中国(山口ク)

全九州 8 3 中国(山口ク)

関(日体) 13 6 東北(仙台教員・宮城)

東(全愛知) 5 4 北信越(北友ク)

近畿 8 1 四国(香川同好会)

▽同準決勝

九州 6 5 関東(東海)

近畿 8 1 東海

▽同決勝

九州 3(1-2-2) 2 近畿

▽一般女子・東西対抗

西(大阪ク) 5(4-1-1) 1 東(関東ク)

▽学生女子1回戦(参加3チーム)

山梨 1 0 東京(日体)

▽同決勝

山梨 1 0 東京(日体)

▽同準決勝

山梨 1 0 東京(日体)

▽同決勝

山梨 1 0 東京(日体)

▽一般男子準々決勝

愛知 5 4 山口(山口ク)

岡崎 5 4 山口(山口ク)

東京 14 2 香川(香川桜ク)

熊本 11 1 仙台(仙台ク)

大 阪 7 0 (大阪) (新編)

▽同準決勝 東 京 8 3 熊 本

大 阪 12 4 愛 知

▽同3位決定戦 熊 本 12 0 愛 知

▽同決勝 東 京 6 (3 3) 5 大 阪 (3 2) 3

▽一般女子1回戦(参加5チーム) 大 阪 5 0 (大阪) (熊本)

▽同準決勝 岡 山 4 0 (倉敷精恩OG) (山梨) (全山梨)

大 阪 2 0 (愛知)

▽同3位決定戦 愛 知 2 0 山 梨

▽同決勝 大 阪 4 (2 2) 0 岡 山 (2 0) 0

▽高校男子準々決勝 (天王寺) 12 1 北海道 (函館商)

(津山) 富 山 (富山南部)

東 京 (世田谷工) 岩 手 (盛岡)

熊 本 (済々黷) (小豆島)

▽同準決勝 大 阪 3 2 岡 山

東 京 4 2 熊 本

▽同3位決定戦 岡 山 4 1 熊 本

▽同決勝 大 阪 5 (2 1) 3 東 京 (3 0) 0

▽高校女子準々決勝 (春日丘) 大 阪 5 1 愛 知 (一宮)

石 川 2 (延) 2 北海道 (函館女)

(小松) 2 (延) 2 北海道 (函館女)

引き分け、抽せんで石川の勝ち

▽同準決勝 岡 山 1 1 明 福 岡 (筑紫中央)

(平塚女)

▽同準決勝 岡 山 4 2 石 川

大 阪 6 4 神 奈 川

▽同3位決定戦 石 川 5 4 神 奈 川

▽同決勝 岡 山 4 (2 2) 1 大 阪 (2 1) 0

第5回 (昭和25年10月28日) 11月1日・愛知県一宮市

▽一般男子準々決勝 (愛知) 10 3 北海道 (函館)

(東京) 10 2 山 口

福 岡 17 1 石 川 (北辰川)

大 阪 8 6 宮 城 (仙台)

▽同準決勝 福 岡 10 (延) 9 東 京

愛 知 9 4 大 阪

▽同3位決定戦 東 京 7 (延) 5 大 阪

▽同決勝 福 岡 1 (1 0) 1 愛 知 (1 1) 0

日漫引き分け、再試合。

▽同決勝・再戦 福 岡 7 (3 1) 2 愛 知 (4 1) 2

▽一般女子1回戦(参加7チーム) 山 梨 3 2 (愛知)

(全山梨) 3 2 (愛知)

石 川 5 1 北海道 (函館)

(小松) 5 1 福 岡 (筑紫)

▽同準決勝 大 阪 3 2 山 梨

大 阪 3 2 山 梨

▽同3位決定戦 岡 山 5 2 石 川

山 梨 8 0 石 川

▽同決勝 岡 山 3 (2 1) 1 大 阪 (2 1) 1

▽高校男子準々決勝 (足利) 12 2 兵 庫 (竜野)

愛 知 5 1 富 山 (高岡中部)

(二宮) 5 1 (富士)

熊 本 4 1 静 岡

(済々黷) 4 1 (山口)

大 阪 8 7 山 口 (山口)

▽同準決勝 熊 本 0 (延) 0 大 阪

引き分け、抽せんで熊本の勝ち

▽同3位決定戦 栃 木 4 0 愛 知

大 阪 2 1 愛 知

▽同決勝 栃 木 3 (0 1) 1 熊 本 (0 0) 0 (1 1) 2 (0 0) 0 (0 0) 0

▽高校女子準々決勝 (瑞陵) 愛 知 2 1 和 歌 山 (那賀)

岡 山 7 1 栃 木 (宇都宮)

(青陵) 7 1 茨 城 (太田)

石 川 3 1 静 岡 (静岡城北)

大 阪 5 0 (春日丘)

▽同準決勝 大 阪 3 0 愛 知

岡 山 3 0 石 川

大 阪 7 0 石 川

▽同3位決定戦 愛 知 4 (延) 3 石 川

▽同決勝 大 阪 5 (2 3) 1 岡 山 (2 1) 1

第6回 (昭和26年10月26日) 30日 日・広島県広島市

▽一般男子準々決勝 (大阪) 15 3 (香川教員団)

山 口 5 2 (愛知)

北海道 6 5 福 岡

(函館) 6 5 (福岡)

東 京 9 6 宮 城 (仙台)

(愛球)

▽同準決勝 大 阪 6 1 山 口

北 海 道 8 6 東 京

▽同3位決定戦

▽同決勝 山 口 8 7 東 京

▽同決勝 大 阪 4 (3 1) 2 北 海 道 (1 1) 3

▽一般女子準々決勝 岡 山 5 4 石 川 (小松)

(函館) 2 1 山 梨 (全山梨)

大 阪 3 2 (愛知)

宮 城 4 1 福 岡 (筑紫)

▽同準決勝 岡 山 4 1 北 海 道

大 阪 6 0 宮 城

▽同3位決定戦 宮 城 4 2 北 海 道

▽同決勝 岡 山 7 (6 1) 1 大 阪 (1 1) 2

▽高校男子準々決勝 (桜台) 5 4 福 岡 (小倉中央)

愛 媛 6 0 北 海 道 (函館商)

(新居浜西)

岡 山 11 3 兵 庫 (兵庫工)

(操山)

岩 手 3 2 (盛岡)

▽同準決勝 愛 知 7 2 愛 媛

岡 山 7 5 岩 手

▽同3位決定戦 岩 手 3 2 愛 媛

▽同決勝 愛 知 9 (4 5) 2 岡 山 (4 2) 2



▼高校女子準々決勝

岡山 7 3 (愛媛)	愛知 6 3 (北海道)	福岡 8 3 (宮城)	大阪 10 2 (栃木)	大坂 7 3 (福岡)	愛知 7 3 (岡山)	大阪 7 5 (福岡)	福岡 9 6 (岡山)	大阪 4 (2 2 1) 3 (愛知)
-------------	--------------	-------------	--------------	-------------	-------------	-------------	-------------	---------------------

▼一般男子準々決勝

山崎 18 11 (静岡)	栃木 12 11 (兵庫)	北海道 8 7 (大阪)	愛知 19 9 (富山)	山崎 13 7 (北海道)	愛知 14 9 (北海道)	北海道 18 12 (栃木)	山口 14 (7 7 4) 10 (愛知)
---------------	---------------	--------------	--------------	---------------	---------------	----------------	-----------------------

▼高校男子準々決勝

大阪 9 4 (熊本)	神奈川 5 1 (富山)	東海 6 5 (愛媛)	大坂 10 1 (神奈川)	愛知 6 4 (東京)	東京 8 5 (神奈川)	愛知 6 (4 2 1) 2 (大阪)	山崎 8 7 (大坂)	愛媛 10 7 (東京)
-------------	--------------	-------------	---------------	-------------	--------------	---------------------	-------------	--------------

▼一般女子準々決勝

静岡 8 4 (北海道)	静岡 8 4 (函館)	静岡 8 4 (函館)	静岡 8 4 (函館)	静岡 8 4 (函館)	静岡 8 4 (函館)	静岡 8 4 (函館)	静岡 8 4 (函館)
--------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------

▼高校男子準々決勝

茨城 7 4 (岡山)	大坂 7 3 (神奈川)	福岡 11 2 (宮城)	静岡 7 6 (茨城)	福岡 5 4 (大坂)	大坂 6 4 (茨城)	福岡 6 (2 0 2) 5 (静岡)	山崎 23 8 (静岡)	大坂 23 8 (清商)
-------------	--------------	--------------	-------------	-------------	-------------	---------------------	--------------	--------------

▼一般男子準々決勝

山崎 13 10 (福岡)	東京 12 6 (北海道)	愛知 13 8 (岡山)	山崎 15 9 (大坂)	愛知 13 10 (東京)	大坂 17 12 (東京)	愛知 13 (11 2 4) 8 (山崎)	山崎 12 11 (北海道)
---------------	---------------	--------------	--------------	---------------	---------------	-----------------------	----------------

▼高校女子準々決勝

兵庫 12 4 (和歌山)	大坂 7 6 (静岡)	福岡 7 5 (宮城)	北海道 6 1 (兵庫)	福岡 7 3 (大坂)	大坂 7 (分) 7 (兵庫)	福岡 4 (2 2 0) 2 (北海道)	山崎 10 5 (岡山)	大坂 10 5 (津山)
---------------	-------------	-------------	--------------	-------------	-----------------	----------------------	--------------	--------------

▼一般男子準々決勝

山崎 23 11 (福岡)	東京 19 7 (岩手)	大坂 16 12 (熊本)	山崎 13 12 (愛知)	大坂 11 8 (山口)	東京 11 8 (山口)	山崎 12 11 (福岡)	山崎 13 12 (愛知)	大坂 10 (3 1 5) 9 (大坂)
---------------	--------------	---------------	---------------	--------------	--------------	---------------	---------------	----------------------

▼高校男子準々決勝

熊本 4 2 (茨城)	熊本 5 4 (大坂)	愛知 6 3 (兵庫)	大坂 8 3 (兵庫)	熊本 4 (1 0 3) 3 (愛知)	熊本 4 (1 0 3) 3 (愛知)	熊本 4 (1 0 3) 3 (愛知)	熊本 4 (1 0 3) 3 (愛知)
-------------	-------------	-------------	-------------	---------------------	---------------------	---------------------	---------------------

▼一般女子準々決勝

大坂 10 (3 1 5) 9 (東京)	大坂 10 (7 1 4) 9 (東京)	大坂 10 (7 1 4) 9 (東京)	大坂 10 (7 1 4) 9 (東京)	大坂 10 (7 1 4) 9 (東京)	大坂 10 (7 1 4) 9 (東京)	大坂 10 (7 1 4) 9 (東京)	大坂 10 (7 1 4) 9 (東京)
----------------------	----------------------	----------------------	----------------------	----------------------	----------------------	----------------------	----------------------

茨城 7-6 (兵庫) (全茨城) (尼崎) (静岡城北) 3-1 (北海道) (静岡城北) 3-1 (北星) (同準決勝) 愛知 8-2 (東京) (同準決勝) 静岡 5-4 (茨城) (同準3位決定戦) 茨城 5-3 (東京) (同決勝) 愛知 6 (3-3) 4 (静岡) (高校女子準々決勝) 兵庫 11-10 (岩手) (兵庫工) (盛岡) (桜台) 17-10 (北海道) (函館工) (下関幡生工) 12-6 (愛媛) (新居浜工) (清水商) 14-7 (石川) (小松実業) (同準決勝) 愛知 11-10 (兵庫) (同準3位決定戦) 山口 7-6 (静岡) (同決勝) 静岡 15 (分) 15 (兵庫) (両県3位)

▽同決勝 愛知 12 (6-6) 8 (山口) (高校女子準々決勝) 7人制初探 用 大阪 5-4 (岡山) (寝屋川) (青陵) (静岡城北) 3-1 (熊本) (静岡城北) 8-5 (京都女) (明善)

▽同準決勝 愛知 7-4 (大阪) (同準3位決定戦) 愛知 7-5 (福岡) (同決勝) 大阪 5-4 (福岡) (静岡) 8 (愛知) (尾町) (昭和33年10月19) 23 日・富山県氷見市、八

愛知 7-4 (石川) (半田) (同準決勝) 静岡 4-2 (大阪) (同準3位決定戦) 愛知 7-5 (福岡) (同決勝) 大阪 5-4 (福岡) (静岡) 8 (愛知) (昭和33年10月19) 23 日・富山県氷見市、八

▽同準3位決定戦 富山 11-8 (愛知) (高校女子準々決勝) 茨城 5-3 (兵庫) (水海道三) 5-3 (尼崎)

▽同準3位決定戦 富山 11-8 (愛知) (同準3位決定戦) 愛知 16-6 (長野) (同決勝) 兵庫 9-8 (長野) (富山) 11-8 (愛知) (高校男子準々決勝) 兵庫 12-11 (高城) (明石) (富山) 12-4 (広島) (氷見) (盈進商) (長野) 8-5 (北海道) (上田野) (函館中部) (中京商) 12-9 (山梨) (日川) (同準3位決定戦) 愛知 14-7 (兵庫) (同準決勝) 富山 14-6 (長野) (同決勝) 兵庫 9-8 (長野) (同決勝) 兵庫 9-8 (長野)

愛知 8-6 (福岡) (愛知紡) (富山) 4-3 (山梨) (氷見) (梨) (茨城) 5-3 (北海道) (全茨城) (函館フレッソ) (寝屋川) 10-1 (宮城) (浦谷OG) (同準3位決定戦) 大阪 14-3 (富山) (同決勝) 茨城 5-2 (富山) (同決勝) 大阪 5-2 (富山)

▽同準3位決定戦 大阪 17-15 (静岡) (同決勝) 静岡 16 (延) 15 (福岡) (同準3位決定戦) 北海道 17-9 (静岡) (同準決勝) 福岡 21-15 (福岡) (同決勝) 大阪 17 (9-6) 13 (北海道) (寝屋川) 2-1 (東京) (日体大)

▽同準3位決定戦 富山 9-8 (福岡) (富山女) (富山) 4-2 (大阪) (徳山) (寝屋川) (熊本) 12-6 (愛知) (熊本市立) (同準3位決定戦) 茨城 7-4 (富山) (同準3位決定戦) 熊本市 4-2 (山口) (同決勝) 山口 5-0 (富山) (同決勝) 茨城 5 (2-2) 2 (熊本市) (昭和34年10月25日) 30日・東京駒沢

富山 9-8 (福岡) (富山女) (富山) 4-2 (大阪) (徳山) (寝屋川) (熊本) 12-6 (愛知) (熊本市立) (同準3位決定戦) 茨城 7-4 (富山) (同準3位決定戦) 熊本市 4-2 (山口) (同決勝) 山口 5-0 (富山) (同決勝) 茨城 5 (2-2) 2 (熊本市) (昭和34年10月25日) 30日・東京駒沢

▽同準3位決定戦 神奈川 6 (2-4) 3 (5) (熊本市) (同決勝) 東京 10-9 (愛媛) (同準3位決定戦) 熊本市 12-8 (愛媛) (同準決勝) 神奈川 12-11 (東京) (同準3位決定戦) 熊本市 12-8 (愛媛) (同決勝) 神奈川 6 (2-4) 3 (5) (熊本市)

▽同準3位決定戦 神奈川 6 (2-4) 3 (5) (熊本市) (同決勝) 東京 10-9 (愛媛) (同準3位決定戦) 熊本市 12-8 (愛媛) (同準決勝) 神奈川 12-11 (東京) (同準3位決定戦) 熊本市 12-8 (愛媛) (同決勝) 神奈川 6 (2-4) 3 (5) (熊本市)

▽同準3位決定戦 神奈川 6 (2-4) 3 (5) (熊本市) (同決勝) 東京 10-9 (愛媛) (同準3位決定戦) 熊本市 12-8 (愛媛) (同準決勝) 神奈川 12-11 (東京) (同準3位決定戦) 熊本市 12-8 (愛媛) (同決勝) 神奈川 6 (2-4) 3 (5) (熊本市)

熊本市立 5 岡山 (井原)

▽同準決勝

宮城 11(延) 9 福岡

熊本市 7 山口

▽同3位決定戦

山口 11 福岡

▽同決勝

熊本市 7 3 宮城

熊本市 7 (4) 3 宮城

第15回

▽一般男子準々決勝

大阪 23 8 宮城 (全仙台)

熊本市 13 11 北海道 (函館サン)

東京 22 11 愛媛 (住化菊本)

大崎電気 14 9 福岡 (福岡)

▽同準決勝

愛知 23(延) 20 東京

大阪 20(延) 18 熊本市

▽同3位決定戦

東京 22 6 熊本市

▽同決勝

愛知 16(10) 14 大阪 (10) 5 9

▽一般女子準々決勝

大阪 8 2 富山 (富山高OG)

大屋川 8 2 富山 (富山高OG)

東京 9 6 福岡 (明善)

熊本市 12 7 宮城 (涌谷OG)

熊本市 12 7 宮城 (涌谷OG)

熊本市 12 7 宮城 (涌谷OG)

愛知 19 2 愛媛 (新居浜)

▽同準決勝

愛知 15 7 東京

大阪 5(延) 4 熊本市

▽同3位決定戦

熊本市 7 5 東京

▽同決勝

愛知 3(2) 2 大阪 (2) 1 1 2

▽高校男子準々決勝

兵庫 12 5 熊本市 (熊本市立)

静岡 7 5 岩手 (盛岡)

清水市商 7 5 盛岡

愛知 16 9 京都 (伏見)

中京商 16 9 京都 (伏見)

廣島 10 7 和歌山 (和歌山商)

▽同準決勝

兵庫 9 8 静岡

愛知 15 7 広島

▽同3位決定戦

愛知 12(7) 5 兵庫 (7) 3 2 5

▽高校女子準々決勝

熊本市立 6 5 栃木 (栃木女)

岡山 13 5 兵庫 (黒尼崎)

井原 13 5 兵庫 (黒尼崎)

宮城 13 5 富山 (富山女)

湧谷 13 5 富山 (富山女)

愛知 19 8 福岡 (明善)

半田 19 8 福岡 (明善)

▽同準決勝

愛知 14 4 宮城

熊本市 10(延) 6 岡山

▽同3位決定戦

岡山 7 3 宮城

▽同決勝

愛知 8(4) 7 熊本市 (4) 5 2 7

第16回

▽一般男子準々決勝

沢市 14 3 山口 (山口)

愛知 14 3 山口 (山口)

桜丘 14 3 山口 (山口)

富山 8 4 岩手 (全岩手)

水見山 8 4 岩手 (全岩手)

東京 12 6 静岡 (清商)

大崎電気 12 6 静岡 (清商)

大阪 12 3 京都 (京都)

▽同準決勝

愛知 12 10 富山

東京 11 10 大阪

▽同3位決定戦

大阪 17 12 富山

▽同決勝

東京 18(11) 13 愛知 (11) 7 5 13

▽一般女子準々決勝

愛知 12 3 富山 (富山女OG)

愛知 12 3 富山 (富山女OG)

東京 19 3 秋田 (全秋田)

日体大 19 3 秋田 (全秋田)

熊本市 21 5 宮城 (涌谷)

大洋デパート 21 5 宮城 (涌谷)

大阪 5 3 岡山 (全岡山)

東京 5(分) 5 大阪

▽同決勝

愛知 6(4) 1 熊本市 (4) 2 1 0 1

▽高校男子準々決勝

群馬 4 3 愛知 (中京商)

桐生 4 3 愛知 (中京商)

盛岡 3 0 秋田 (湯沢)

岩手 3 0 秋田 (湯沢)

墨田川 4 3 山口 (下関幡生)

兵庫 4 3 北海道 (函館工)

同準決勝

岩手 7 6 群馬

兵庫 8 6 東京

▽同3位決定戦

東京 9(分) 9 群馬

▽同決勝

兵庫 10(6) 3 岩手 (6) 1 2 3

▽高校女子準々決勝

静岡 14 4 兵庫 (黒尼崎)

秋田 10 7 愛媛 (新居浜)

和洋女 10 7 愛媛 (新居浜)

茨城 11 4 山口 (徳山)

富山 9 4 熊本市 (菊池農蚕)

富山女 9 4 熊本市 (菊池農蚕)

同準決勝

静岡 7(延) 4 秋田

茨城 9 1 富山

▽同3位決定戦

富山 5 3 秋田

茨城 1(2) 3 静岡

第17回

▽一般男子準々決勝

東京 18 9 神奈川 (全神奈川)

大崎電気 18 9 神奈川 (全神奈川)

京都 11 10 愛媛 (住化菊本)

全京都 11 10 愛媛 (住化菊本)

大阪 25 15 群馬 (桐生)

愛知 21 14 岡山 (全岡山)

核丘 21 14 岡山 (全岡山)

▽同準決勝

東京 22 10 京都

大阪 15 10 愛知

▽同3位決定戦

愛知 16 11 京都

▽同決勝

東京 18(9) 17 大阪 (9) 9 8 17

▽一般女子準々決勝

愛知 21 3 宮城 (涌谷OG)

大阪 13 8 山口 (徳山)

熊本市 9 6 富山 (富山女OG)

大洋デパート 9 6 富山 (富山女OG)

岡山 12 10 東京 (日体大)

全岡山 12 10 東京 (日体大)

▽同準決勝

愛知 9 7 大阪

熊本市 11 5 岡山

▽同3位決定戦

大阪 11 6 岡山

熊本市 14(6) 11 愛知 (8) 7 4 11

▽高校男子準々決勝

和歌山 (和歌山商)

岡山 15 7 (浦和市立)

東京 13 12 (盛岡)

山形 19 (延) 17 (寝屋川)

徳山 (徳山)

愛知 10 7 岡

東 京 15 12 山

山口 18 10 岡

山口 18 10 岡

山口 18 10 岡

山口 18 10 岡

山口 18 10 岡

山口 18 10 岡

山口 18 10 岡

山口 18 10 岡

山口 18 10 岡

山口 18 10 岡

山口 18 10 岡

山口 18 10 岡

山口 18 10 岡

山口 18 10 岡

山口 18 10 岡

山口 18 10 岡

山口 18 10 岡

山口 18 10 岡

山口 18 10 岡

山口 18 10 岡

山口 18 10 岡

山口 18 10 岡

山口 18 10 岡

山口 18 10 岡

山口 18 10 岡

山口 18 10 岡

山口 18 10 岡

山口 18 10 岡

長野 13 6 (神奈川)

熊本 12 2 (福島)

熊本 12 2 (全福島)

熊本 12 2 (全福島)

熊本 12 2 (全福島)

熊本 12 2 (全福島)

熊本 12 2 (全福島)

熊本 12 2 (全福島)

熊本 12 2 (全福島)

熊本 12 2 (全福島)

熊本 12 2 (全福島)

熊本 12 2 (全福島)

熊本 12 2 (全福島)

熊本 12 2 (全福島)

熊本 12 2 (全福島)

熊本 12 2 (全福島)

熊本 12 2 (全福島)

熊本 12 2 (全福島)

熊本 12 2 (全福島)

熊本 12 2 (全福島)

熊本 12 2 (全福島)

熊本 12 2 (全福島)

熊本 12 2 (全福島)

熊本 12 2 (全福島)

熊本 12 2 (全福島)

熊本 12 2 (全福島)

熊本 12 2 (全福島)

熊本 12 2 (全福島)

熊本 12 2 (全福島)

熊本 12 2 (全福島)

熊本 12 2 (全福島)

熊本 12 2 (全福島)

熊本 12 2 (全福島)

熊本 12 2 (全福島)

明治神宮体育大会(戦前)

☆……「明治神宮体育大会」は大正13年から昭和17年までに13回開かれていた。

このうちハンドボールは第9回(昭12)に、陸上競技の一部として初めて行われた(日本誌45頁・第1回全日本選手権の項参照)

第10回(昭14)は関東学生紅白対抗試合で参加、日体主方の白軍が早慶連合の紅軍を19-7(前半11-4)で破った。

第11回(昭15)は第2回全日本選手権(本誌45頁参照)を兼ねた。第12-13回には実施されなかった。

MEMO

日本ハンドボール史刊行の準備を進める日本協会は特に協会発足前(昭和11年以前)の資料収集に手をつくしているが、このほど、一般に刊行された文献としては最も古いと思われる記事を機関誌編集委員会が見つけた。大正14年(一九二五)7月20日朝日新聞社から刊行された「運動競技全書」289-290頁に大谷武一氏(故人・当時東京高等師範学校教授)が書いたもので、ハンドボールが最初に日本へ伝えられたのは、大正11年(一九二二)8月、同氏によるとされているだけに、この一文は、大谷氏が紹介時に述べた内容と殆ど同一とみられる。

「ハンドボール」

東京高等師範学校教授 大谷 武一

ハンドボールは獨逸で盛んに行はれる遊技であります。このゲームは最も分り易く申し上げますとフットボールではボールを足で送るが、ハンドボールでは手で送ると言うのが重なる相違点で、その他は殆どア式フットボール(サッカー)と同じであると言つてよろしい。

大正14年のハンドボール 紹介記事

競技の方法は各競技者は球を敵のゴールを通して投げこみ、味方のゴールを敵の投手に対して防ぐという働きをするのであります。ゴールキーパーはゴールエリアに在る間は足で防ぐことが出来ません。競技者はボールを手にして3歩以上走つてはいけません。詳しいルールを申し上げますと澤山ありますが、これくらゐで大

體お解りのことと思ひます。ホッケーはハンドボールによく似て、フットボールでは足で送りハンドボールでは手でパスし、ホッケーはステッキ(スティック)で送るといふ相違があるだけであります。ハンドボールはア式フットボール(サッカー)に比して、一層體育的であると言はれて居りますがそれはフットボールは足だけを使

用しますが、ハンドボールでは走り廻ることは足で行ひ、ボールの扱いは手で行ひます。ボールを手で扱ふ方が、足で扱ふよりは一層容易であります。それで兒童特に女子に適すると言はれて居ります。だからア式フットボールを始める前にハンドボールをやるとよいと思ひます。相當進んだ者にはハンドボールは興味が少ないかも知れませぬが、ア式フットボールをやる準備としてよい競技であると思ひます。

日本ではまだやつて居ないやうであります。将来はかういふゲームは取入れるが宜からうと思ひます。季節は、このゲームはかなり活動的でありませぬから、秋の終り頃から冬、春の初めに掛けてよいスポーツ(スポーツ)であると思ひます。御承知の通りボールゲームスとしては、その種類も澤山ありますが、多くは暖い時期に適した遊技になつて居りますから、かういふ遊技を冬のスポーツとして取入れることは非常によいと思ひます。

(注)一部の漢字を除いては原文のまま。( )内は編集委による。

MEMO

沖繩特別国体

(昭和48年5月4-6日・コザ市営体育館) 高校女子のみ

準々決勝

熊本 13(7-6) 12 愛知

山口 9(分) 9 茨城

山口 9(分) 9 茨城

山口 9(分) 9 茨城

山口 9(分) 9 茨城



### 日本、8位に終わる

#### 世界学生選手権

第7回世界学生選手権は1月10日から16日までポーランドのワルシャワ、タレノフ両市に日本など10ヶ国が参加した。

大会直前、西ドイツなど6ヶ国が出場をとりやめたため、予選リーグの組み直しが行われ、日本はB組でルーマニア、ポーランドに敗れたあと、6位内入賞をかけてチェコと対戦、激しい攻防の末、21-23で惜敗した。

このあとベルギーから不戦勝を拾ったもの1勝3敗となりA組4位・ブルガリアとの7-8位決定戦を25-26で落とし、8位に終わった。なお、大会前の西ドイツにおける親善試合は9戦5勝1分3敗。選手団は1月20日帰国した。(詳報次号)

### 3月26日からクウェートで

#### 第1回アジア選手権

AHF(アジアハンドボール連盟)は、第1回アジア選手権(男子のみ)を、3月26日から4月6日までの12日間、予定どおりクウェートで開くと発表した。

日本協会は、すでに参加を表明しているが、代表チームについては1月29日の月例常務理事

会で検討する。

### いきなり入れ替え戦に

#### 日本リーグ2部大会中止

日本リーグは、「入れ替え戦」につながる2部大会の開催を本誌既報のとおり準備していたが、12月20日までに男子は三菱レイヨン大竹(広島)、神戸製鋼(兵庫)、女子は大和銀行(大阪)がエントリしたにとどまったため、内規により2部大会は開かず3月5、6

## ニューズ ニ サ マ リ ー

51年12月～52年1月

### 第1回岐阜カップ全国女子クラブ選手権は昨年12月18、19日の両日岐阜県民体育館に全国6府県10チームと台中紡織(台湾)が特別参加して開かれ、インター・ハイ優勝経験者で固めた小松市女高OG(古川)が決勝で名古屋ク(愛知)を15-12(前半8-1)で破り優勝した。

台中紡織は、準決勝で名古屋クに敗れた。(詳報次号)

### 2月20日に全国代議員会

日本協会は、今春3月31日での任期満了にともなう役員改選などについて検討していたが、このほど全国会議の日程を次のように決め、発表した。

田村正衛会長勇退にともなう新会長の推たいは、早ければ2月20日の全国代議員会で行われよう。

ブロック、加盟団体の推せん理事、切りは2月19日とされている▽現行常務理事最終会議・2月19日15時▽定期全国代議員会・2月20日10時▽新全国理事会・3月20日10時▽いずれも東京・岸記念体育会館

なお、全日本学連理事会は2月12日、全国高体連ハンドボール部定例委員会は2月19日いずれも東京で開催の予定。

### ケンメルスバッハ、ソ連破る

西ドイツ紙「デイ・ヴェルツ」によると、西ドイツの強豪VIL・ケンメルスバッハは、1月4日夜、地元でモントリオールオリンピック優勝国・ソ連と対戦14-11(前半8-4)で快勝、全ヨーロッパにセンセーションナルな話題を提供した。

横浜で実業団トーナメント  
第8回全国実業団トーナメント(男子のみ)は、全国から32チームが参加して2月10日から12日までの3日間、横浜・平沼記念体育館を主会場に行われる。

2連勝を狙うトヨタ車体(愛知)をはじめ、上り坂の神戸製鋼(兵庫)、古豪・住友化学菊本(愛媛)、丸善石油下津(和歌山)地元・日本発条、セントラル自動車などの優勝争いとみられる

3月にTVスポーツ教室  
NHKでは、今年の「スポーツ教室・ハンドボール」を3月5、12日午後6時7時、教育テレビで放映する。テーマはパスワーク。スタジオ解説者は池田鉄哉氏(全日本女子コーチ)。

ご注意・モルテンゴム工業株式会社製の「一九七七年手帳」に記載されている日本協会電話番号を〇三三四六七〇九七にご訂正下さい。

次号は4月(3月15日発行)です  
本誌では今年度限り、1月号(10号)を刊行、3月号は休刊させていただきます。したがって、次号(11号)は4月号となり、3月15日ごろ発行の予定です。ご了承下さい。

### 日本協会編集委員会

#### ★編集後記

□……いかにレコードを争うスポーツではないといっても、ハンドボール界の古い記録Vに対する関心の乏しさはひどく、日本協会には、ほとんど資料らしいものはありません。

40周年を前に、荒川清美理事長の意向もあって、この面の整備を心がけていましたが、とやみならず、主事業たる国際交流や全国大会(選手権)の集大成を10号記念としてまとめました。

□……必しも満足いく内容ではありませんし、特に紙数の関係から種別(加盟団体)選手権の全試合を収録できなかったことや、昭和38年以降(7人制統一後)の国体を見送らざるを得なかったのは残念です。

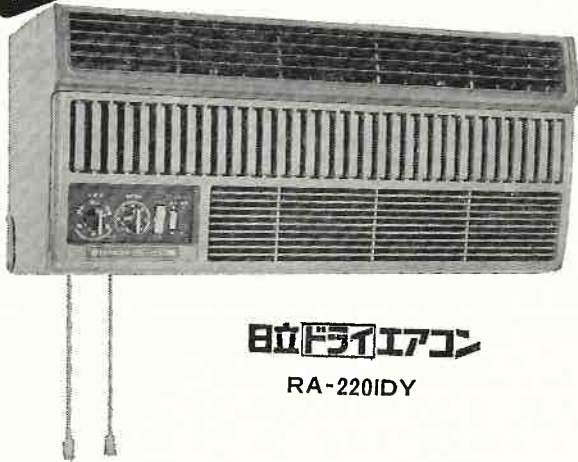
いずれ、主要地方大会史などとともに続編を出す機会があればと思っています。

「球史」は青木敬子、「記録」は杉山茂が主に担当しました。

品質を大切にする <技術の日立>

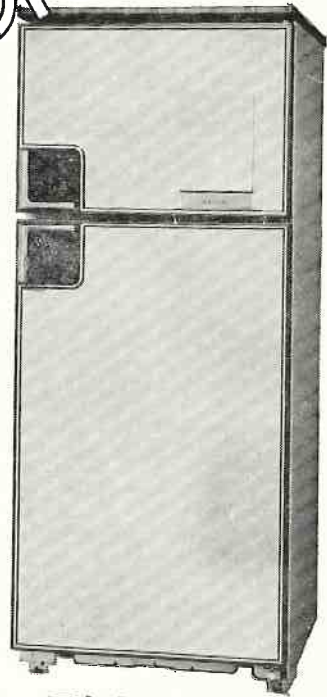
— 緑につつまれた近代的な工場で生まれる —  
**クールな世界の代表選手**

さわやかな夏の  
**白くま**



**日立ドライエアコン**  
RA-220IDY

はい! 氷



**日立冷凍冷蔵庫**  
R-205TP

ダイナミックな生産設備と徹底した品質管理のもとに、<技術の日立>にふさわしい製品を世に送り出すため、たゆみない努力を続けています。



株式会社 日立製作所 栃木工場  
栃木県下都賀郡大平町富田800 〒329-44 TEL.02824-3111

日本ハンドボール協会編  
『ハンドボール』

第一五〇号

昭和四十年六月七日  
第三種郵便物認可  
昭和五十二年一月二十五日印刷  
昭和五十二年二月一日発行

発行所  
日本ハンドボール協会

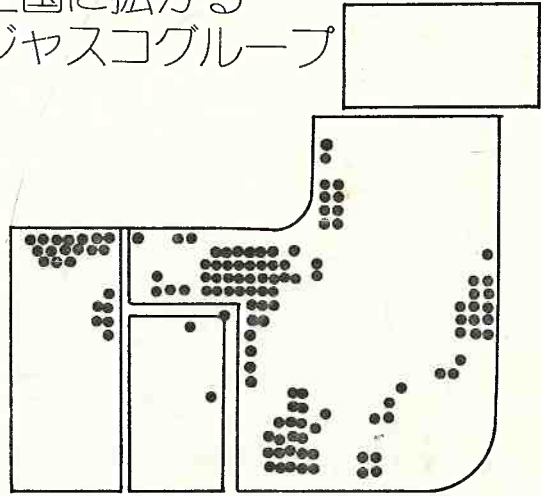
東京市渋谷区神南一丁目  
電話代表(03)七〇九七  
振替東京五八二四八番

編集兼  
発行人  
荒川清美

特価 八百円  
二年間購読料  
(二千七百円)



2府23県 160 店舗  
全国に広がる (S51.2現在)  
ジャスコグループ



ジャスコ

本社 / 大阪市福島区大開1-8-8